

令和3年度 第3回市民意識調査 報告書

調査期間:令和3年10月8日(金)～10月22日(金)

テーマ

- 1 郷土意識について
- 2 札幌市の施策・事業について
- 3 各家庭における災害への意識と備えについて
- 4 テレビ・ラジオの視聴状況について
- 5 海外との交流及び外国人との共生について

札幌市

目 次

1	調査実施の概要	
(1)	目的	2
(2)	項目	2
(3)	設計	2
(4)	回収結果	2
(5)	回答者の属性	2
(6)	集計・分析上の注意事項	3
2	調査結果の詳細	
(1)	郷土意識について	
	札幌の街愛着度	6
	札幌の街が好きな理由	7
	現在住んでいる地域の定住意向度	8
	定住を望む理由	9
	現在住んでいる地域に住み続けたいと思わない理由	10
(2)	札幌市の施策・事業について	
ア	住宅・まちづくりに関すること	11
イ	公共交通の便利さを進める事業	11
ウ	産業や経済の振興、雇用の推進に関すること	12
エ	ごみや資源回収のこと	12
オ	環境保全(公害)に関すること	13
カ	河川・湖沼などの整備に関すること	13
キ	地震・火災・水害などの防災対策	14
ク	犯罪のない安全で安心なまちづくりに関すること	14
ケ	交通安全対策に関すること	15
コ	道路の整備・維持管理に関すること	15
サ	除雪に関すること	16
シ	公園や緑地など「みどり」の事業	16
ス	子どもの教育に関する事業	17
セ	生涯学習などに関する事業	17
ソ	文化芸術の振興に関する事業	18
タ	スポーツ・レクリエーションの事業	18
チ	健康づくり、医療、衛生の事業	19
ツ	母子及び父子・児童福祉に関すること	19

テ	高齢者福祉に関すること-----	20
ト	障がい者福祉に関すること-----	20
ナ	国際化推進に関すること-----	21
ニ	市民への情報提供や相談に関する事業-----	21
ヌ	市の取り組みに対する総合的な満足度-----	22
	市政に対する評価 [よくやっていると思うもの] 順位表-----	23
	市政に対する評価 [力をいれてほしいもの] 順位表-----	24
	市政に対する評価 [プロット図] -----	25
(3)	各家庭における災害への意識と備えについて	
	家庭で行っている災害対策-----	26
	災害対策をしない理由-----	27
	災害に対する備えが足りているか-----	28
	防災についてこれまでに学んだこと-----	29
	防災について学んだきっかけ-----	30
	災害時に不安に感じること-----	31
	災害時の避難行動-----	32
	避難行動をとらない理由-----	33
(4)	テレビ・ラジオの視聴状況について	
	テレビの視聴頻度-----	34
	ラジオの視聴頻度-----	35
	テレビを視聴する時間帯-----	36
	ラジオを視聴する時間帯-----	37
	テレビやラジオの視聴目的-----	38
	札幌市の広報番組視聴の有無-----	39
	視聴したことがある広報番組-----	40
	広報番組を視聴したときの状況-----	41
	広報番組を視聴したいと思うきっかけ-----	42
	関心がある情報-----	43
	関心がある情報の入手方法-----	44
	利用しているSNS-----	45

(5) 海外との交流及び外国人との共生について	
札幌市の姉妹・友好都市の認知度-----	46
海外交流を進めるに当たり重視してほしいこと-----	47
世界冬の都市市長会の認知度-----	48
多文化共生の認知度-----	49
外国人との付き合いの有無-----	50
外国人と一緒に参加している活動-----	51
外国人と一緒に今後活動したいこと-----	52
外国人市民とのまちづくりで大事だと思うこと-----	53
札幌国際プラザの認知度-----	54
さっぽろ外国人相談窓口の認知度-----	55
国際交流や多文化共生に関するイベントで参加したい内容-----	56
今後の外国人とのかかわり方-----	57

3 調査実施の概要

(1) 郷土意識に係る時系列調査結果

札幌の街に対する愛着度の年度別推移-----	61
札幌の街に対する定住意向の年度別推移-----	61

(2) 市の施策・事業に係る調査結果

市政に対する評価の年度別順位一覧表-----	62
市政に関する要望の年度別順位一覧表-----	63
市政に対する評価の区別順位一覧表-----	64
市政に関する要望の区別順位一覧表-----	65

資料：令和3年度第3回市民意識調査票-----	69
-------------------------	----

調査実施の概要

1 調査実施の概要

(1) 目的

この調査は、昭和49年度から毎年実施しており、市政や市民生活に関して、市民の意識、関心、要望の傾向などを測定し、市政の参考とするものである。令和3年度第3回調査では、「郷土意識について」「札幌市の施策・事業について」などをテーマとして設問を構成している。

(2) 項目

- ① 郷土意識について
- ② 札幌市の施策・事業について
- ③ 各家庭における災害への意識と備えについて
- ④ テレビ・ラジオの視聴状況について
- ⑤ 海外との交流及び外国人との共生について

(3) 設計

- ① 調査地域 札幌市内
- ② 調査対象 満18歳以上の男女個人
- ③ 標本数 5,000人
- ④ 調査方法 調査票を郵送し、返信用封筒で回収
- ⑤ 調査期間 令和3年(2021年)10月8日(金)～10月22日(金)
- ⑥ 抽出方法 住民基本台帳から「等間隔無作為抽出」
(対象者の抽出は、本市の電算システムにて行う。)

(4) 回収結果

発送数 5,000
回収数(率) 2,548 (51.0%)

(5) 回答者の属性

区分	実数	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)	その他	比率(%)	無回答	比率(%)	合計	比率(%)
対象者全体	2,548	100.0	1,022	40.1	1,507	59.1	7	0.3	12	0.5	2,548	100.0
【性別】												
男性	1,022	40.1	1,022	100.0	-	-	-	-	-	-	1,022	100.0
女性	1,507	59.1	-	-	1,507	100.0	-	-	-	-	1,507	100.0
その他	7	0.3	-	-	-	-	7	100.0	-	-	7	100.0
無回答	12	0.5	-	-	-	-	-	-	12	100.0	12	100.0
【年代】												
29歳以下	203	8.0	92	45.3	109	53.7	2	1.0	-	-	203	100.0
30～39歳	266	10.4	97	36.5	168	63.2	1	0.4	-	-	266	100.0
40～49歳	380	14.9	139	36.6	239	62.9	2	0.5	-	-	380	100.0
50～59歳	474	18.6	183	38.6	290	61.2	1	0.2	-	-	474	100.0
60～69歳	498	19.5	201	40.4	294	59.0	1	0.2	2	0.4	498	100.0
70歳以上	721	28.3	310	43.0	406	56.3	-	-	5	0.7	721	100.0
無回答	6	0.2	-	-	1	16.7	-	-	5	83.3	6	100.0
【居住区】												
中央区	308	12.1	122	39.6	185	60.1	1	0.3	-	-	308	100.0
北区	348	13.7	137	39.4	207	59.5	3	0.9	1	0.3	348	100.0
東区	322	12.6	126	39.1	192	59.6	1	0.3	3	0.9	322	100.0
白石区	258	10.1	99	38.4	158	61.2	1	0.4	-	-	258	100.0
厚別区	169	6.6	64	37.9	105	62.1	-	-	-	-	169	100.0
豊平区	305	12.0	111	36.4	192	63.0	-	-	2	0.7	305	100.0
清田区	151	5.9	69	45.7	82	54.3	-	-	-	-	151	100.0
南区	198	7.8	91	46.0	107	54.0	-	-	-	-	198	100.0
西区	292	11.5	124	42.5	168	57.5	-	-	-	-	292	100.0
手稲区	181	7.1	77	42.5	104	57.5	-	-	-	-	181	100.0
無回答	16	0.6	2	12.5	7	43.8	1	6.3	6	37.5	16	100.0

区分	実数	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)	その他	比率(%)	無回答	比率(%)	合計	比率(%)
対象者全体	2,548	100.0	1,022	40.1	1,507	59.1	7	0.3	12	0.5	2,548	100.0
【職業】												
会社員	702	27.6	407	58.0	290	41.3	5	0.7	-	-	702	100.0
公務員	115	4.5	78	67.8	37	32.2	-	-	-	-	115	100.0
自営業	133	5.2	85	63.9	46	34.6	1	0.8	1	0.8	133	100.0
パート・アルバイト	403	15.8	76	18.9	327	81.1	-	-	-	-	403	100.0
主婦・主夫	476	18.7	-	-	475	99.8	-	-	1	0.2	476	100.0
学生	66	2.6	34	51.5	32	48.5	-	-	-	-	66	100.0
無職	544	21.4	292	53.7	248	45.6	-	-	4	0.7	544	100.0
その他	80	3.1	44	55.0	36	45.0	-	-	-	-	80	100.0
無回答	29	1.1	6	20.7	16	55.2	1	3.4	6	20.7	29	100.0
【同居家族】												
配偶者	1,534	60.2	678	44.2	853	55.6	1	0.1	2	0.1	1,534	100.0
乳幼児(0~2歳程度)	73	2.9	30	41.1	43	58.9	-	-	-	-	73	100.0
就学前児童(3~5歳程度)	111	4.4	40	36.0	71	64.0	-	-	-	-	111	100.0
小学生(6~12歳程度)	224	8.8	76	33.9	146	65.2	2	0.9	-	-	224	100.0
中学生(13~15歳程度)	134	5.3	47	35.1	86	64.2	1	0.7	-	-	134	100.0
高校生(16~18歳程度)	138	5.4	58	42.0	80	58.0	-	-	-	-	138	100.0
大学(院)・専門学校生	120	4.7	37	30.8	83	69.2	-	-	-	-	120	100.0
65歳以上の高齢者	350	13.7	133	38.0	215	61.4	1	0.3	1	0.3	350	100.0
上記「1」~「8」以外の方	533	20.9	191	35.8	339	63.6	1	0.2	2	0.4	533	100.0
いない	451	17.7	165	36.6	281	62.3	2	0.4	3	0.7	451	100.0
無回答	41	1.6	10	24.4	25	61.0	1	2.4	5	12.2	41	100.0
【出生地】												
札幌生まれ	775	30.4	320	41.3	453	58.5	2	0.3	-	-	775	100.0
札幌以外	1,752	68.8	699	39.9	1,043	59.5	4	0.2	6	0.3	1,752	100.0
無回答	21	0.8	3	14.3	11	52.4	1	4.8	6	28.6	21	100.0
【居住年数】												
1年未満	32	1.3	17	53.1	15	46.9	-	-	-	-	32	100.0
1年以上~3年未満	66	2.6	32	48.5	32	48.5	1	1.5	1	1.5	66	100.0
3年以上~5年未満	59	2.3	22	37.3	36	61.0	1	1.7	-	-	59	100.0
5年以上~10年未満	135	5.3	43	31.9	92	68.1	-	-	-	-	135	100.0
10年以上~20年未満	284	11.1	116	40.8	168	59.2	-	-	-	-	284	100.0
20年以上~30年未満	414	16.2	167	40.3	245	59.2	2	0.5	-	-	414	100.0
30年以上	1,523	59.8	617	40.5	899	59.0	2	0.1	5	0.3	1,523	100.0
無回答	35	1.4	8	22.9	20	57.1	1	2.9	6	17.1	35	100.0
【現在地居住年数】												
1年未満	107	4.2	45	42.1	62	57.9	-	-	-	-	107	100.0
1年以上~3年未満	235	9.2	100	42.6	133	56.6	1	0.4	1	0.4	235	100.0
3年以上~5年未満	196	7.7	73	37.2	121	61.7	2	1.0	-	-	196	100.0
5年以上~10年未満	312	12.2	105	33.7	205	65.7	1	0.3	1	0.3	312	100.0
10年以上~20年未満	546	21.4	226	41.4	318	58.2	1	0.2	1	0.2	546	100.0
20年以上~30年未満	448	17.6	195	43.5	253	56.5	-	-	-	-	448	100.0
30年以上	694	27.2	277	39.9	411	59.2	1	0.1	5	0.7	694	100.0
無回答	10	0.4	1	10.0	4	40.0	1	10.0	4	40.0	10	100.0

(6) 集計・分析上の注意事項

報告書内の図表において、各設問の有効回答数は、無回答を含め「N」で標記している。また、図表中の構成比(%)は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計は必ずしも100.0%になっていない場合がある。

なお、個々の選択肢比率を合算する場合(「そう思う」と「ある程度そう思う」の合計など)は、個々の回答者数の合計をNで除して百分率を求め、小数第2位を四捨五入した。このため、本文やグラフの比率を単純合計したものにはならない場合がある。

調査結果の詳細

2 調査結果の詳細

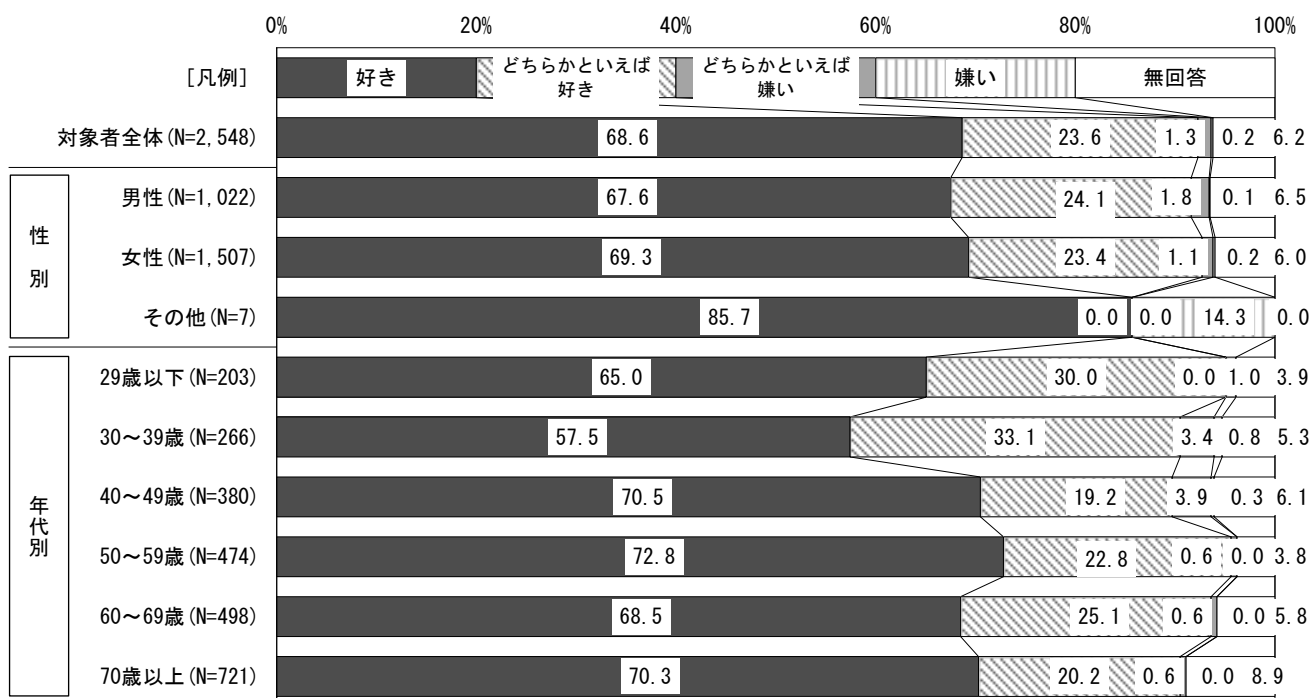
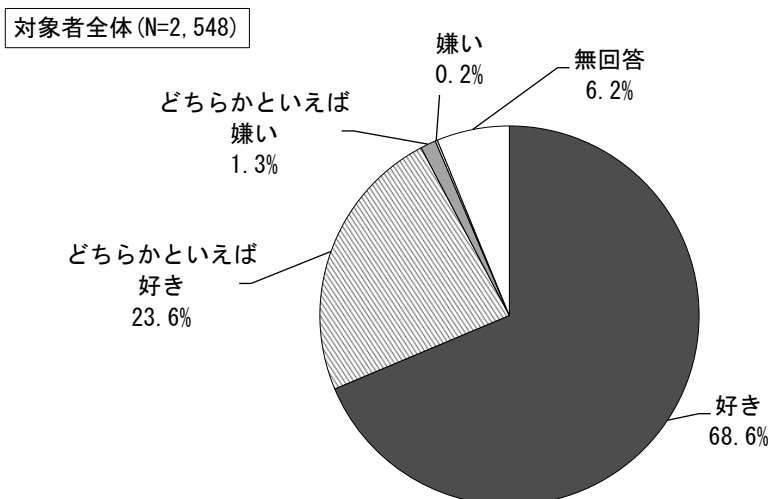
(1) 郷土意識について

◇札幌の街愛着度

問1 あなたは、札幌の街が好きですか。あてはまるものに○をつけてください。

札幌を“好き”と回答した人が92.2%

※ “好き”（「好き」＋「どちらかといえば好き」）



【全体】札幌の街愛着度は、「好き」が68.6%、「どちらかといえば好き」が23.6%、合わせると92.2%となっている。一方、「どちらかといえば嫌い」が1.3%、「嫌い」が0.2%、合わせると1.5%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

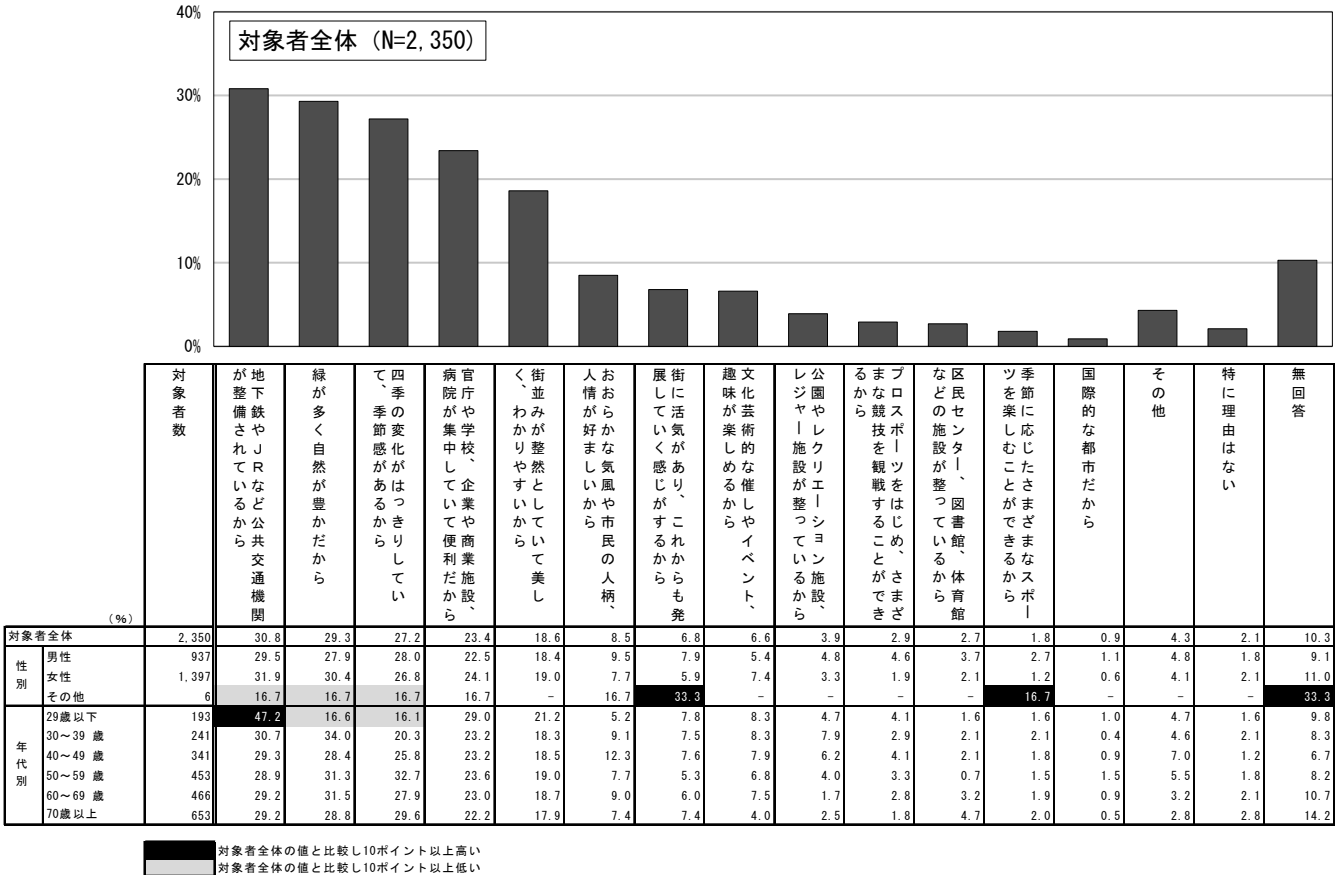
【年代別】“好き”が50歳代(95.6%)で最も高く、次いで29歳以下(95.1%)、60歳代(93.6%)となっている。

◇札幌の街が好きな理由

《問1で「1 好き」または「2 どちらかといえば好き」と答えた方にお聞きします。》

問1-1 あなたが、札幌を「好き」または「どちらかといえば好き」だと思う理由は何ですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

札幌の街が好きな理由は「地下鉄やJRなど公共交通機関が整備されているから」と回答した人が30.8%



【全体】札幌の街が好きな理由は、「地下鉄やJRなど公共交通機関が整備されているから」が30.8%、「緑が多く自然が豊かだから」が29.3%、「四季の変化がはっきりしていて、季節感があるから」が27.2%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

【年代別】29歳以下、40歳代では「地下鉄やJRなど公共交通機関が整備されているから」が、30歳代、60歳代では「緑が多く自然が豊かだから」が、50歳代、70歳以上では「四季の変化がはっきりしていて、季節感があるから」が最も高くなっている。

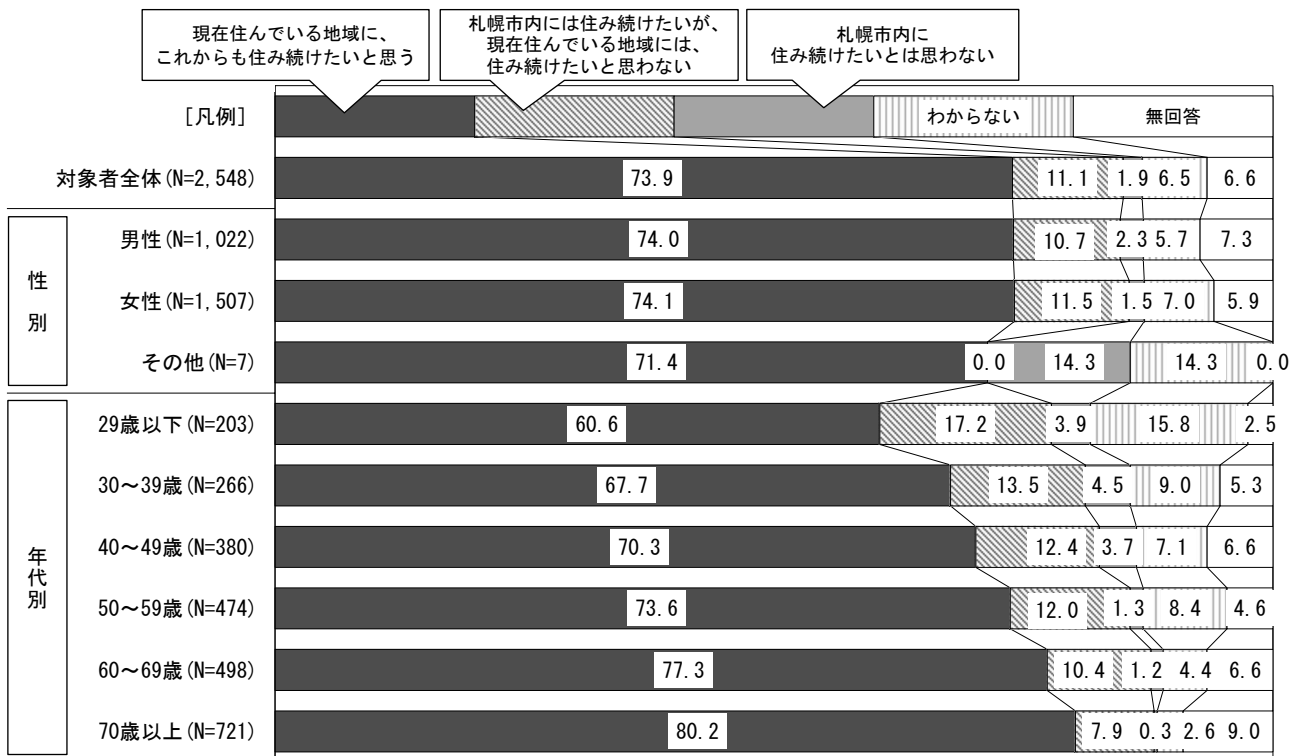
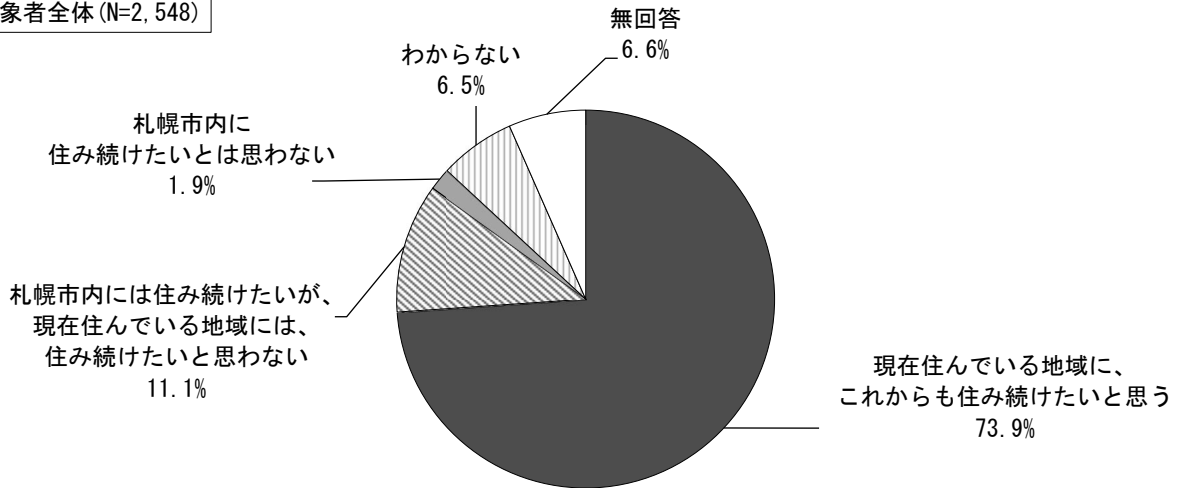
◇現在住んでいる地域の定住意向度

問2 あなたは、現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

「現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思う」と回答した人は73.9%、札幌市内への“定住意向度”は85.1%

※“定住意向度”（「現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思う」＋「札幌市内には住み続けたいが、現在住んでいる地域には、住み続けたいと思わない」）

対象者全体 (N=2,548)



【全体】現在住んでいる地域の定住意向度は、「現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思う」が73.9%、「札幌市内には住み続けたいが、現在住んでいる地域には、住み続けたいと思わない」が11.1%、合わせると85.1%となっている。一方、「札幌市内に住み続けたいとは思わない」が1.9%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

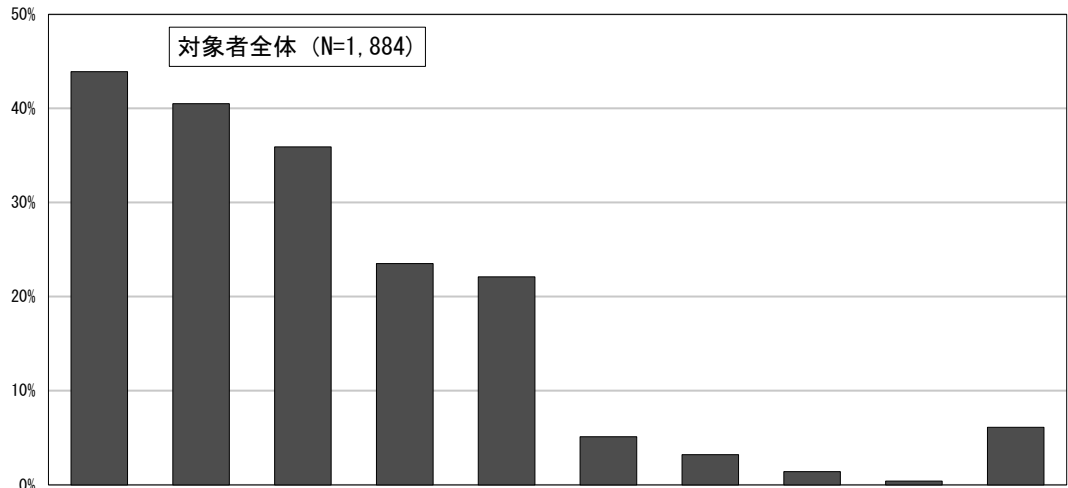
【年代別】札幌市内への“定住意向度”は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇定住を望む理由

《問2で「1 現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思う」と答えた方にお聞きします。》

問2-1 あなたが、今後も住み続けたいと思う理由は何ですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

定住を望む理由は「買物や通院に便利だから」と回答した人が43.9%



対象者数		買物や通院に便利だから	自分の家があるから	住み慣れているから	通勤や通学に便利だから	緑や自然の環境が良いから	近所づきあいなど周囲の雰囲気が良いから	文化や教育面の環境が良いから	その他	特に理由はない	無回答	
(%)												
対象者全体		1,884	43.9	40.5	35.9	23.5	22.1	5.1	3.2	1.4	0.4	6.1
性別	男性	756	41.7	42.2	35.3	24.1	23.3	4.4	3.3	1.3	0.5	5.2
	女性	1,116	45.6	39.7	36.2	22.9	21.4	5.5	3.1	1.4	0.4	6.7
	その他	5	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0	-	-	-	-	20.0
年代別	29歳以下	123	41.5	17.9	39.8	50.4	14.6	1.6	4.1	2.4	-	6.5
	30～39歳	180	40.0	34.4	31.1	40.6	21.1	4.4	5.6	0.6	-	5.0
	40～49歳	267	39.0	32.6	32.6	39.0	20.6	7.9	5.6	3.0	-	4.5
	50～59歳	349	39.5	39.0	36.7	32.1	22.3	4.3	2.0	0.9	0.9	4.9
	60～69歳	385	48.3	46.2	36.6	15.6	20.3	3.6	2.6	1.6	0.8	6.5
	70歳以上	578	47.6	48.1	37.2	5.2	26.0	6.2	2.2	0.9	0.3	7.6

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】定住を望む理由は、「買物や通院に便利だから」が43.9%、「自分の家があるから」が40.5%、「住み慣れているから」が35.9%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

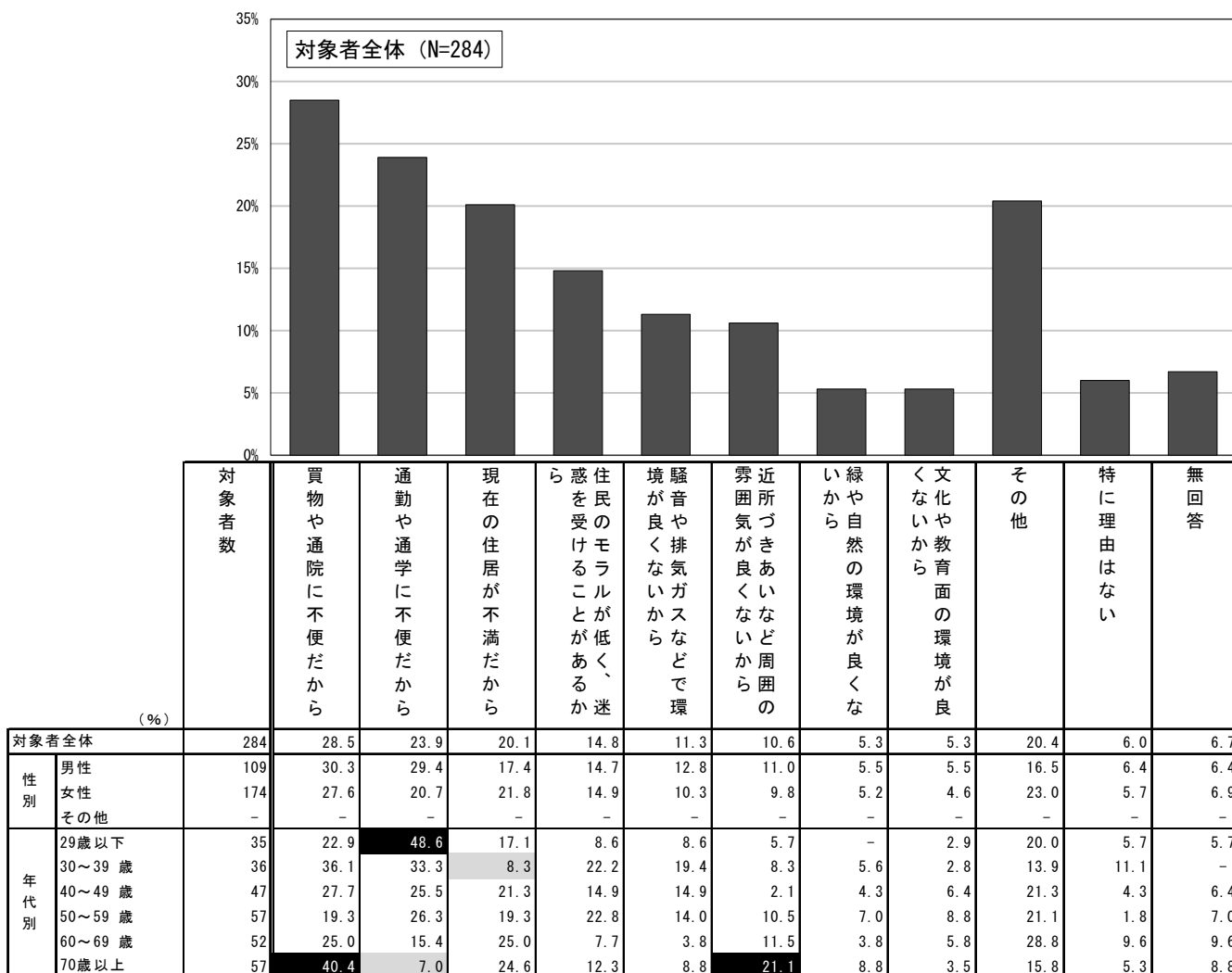
【年代別】「通勤や通学に便利だから」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

◇現在住んでいる地域に住み続けたいと思わない理由

《問2で「2 札幌市内には住み続けたいが、現在住んでいる地域には、住み続けたいと思わない」と答えた方にお聞きします》

問2-2 あなたが、住み続けたいと思わない理由は何ですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

現在住んでいる地域に住み続けたいと思わない理由は「買物や通院に不便だから」と回答した人が28.5%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】現在住んでいる地域に住み続けたいと思わない理由は、「買物や通院に不便だから」が28.5%、「通勤や通学に不便だから」が23.9%、「現在の住居が不満だから」が20.1%となっている。

【性別】「通勤や通学に不便だから」は男性が29.4%と、女性の20.7%より8.7ポイント高くなっている。

【年代別】29歳以下、50歳代では「通勤や通学に不便だから」が、30歳代、40歳代、70歳以上では「買物や通院に不便だから」が、60歳代では「買物や通院に不便だから」、「現在の住居が不満だから」が最も高くなっている。

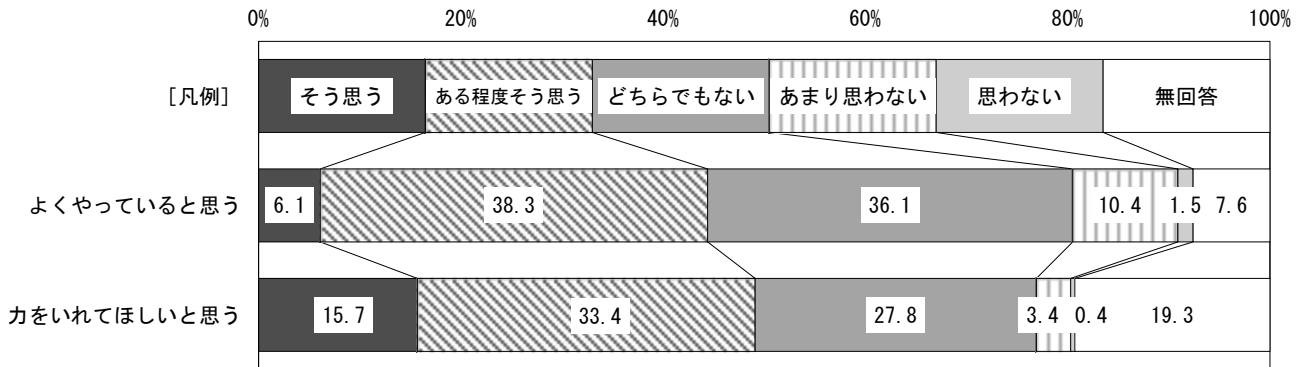
(2) 札幌市の施策・事業について

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

ア 住宅・まちづくりに関すること

住宅・まちづくりに関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が49.1%

対象者全体 (N=2,548)

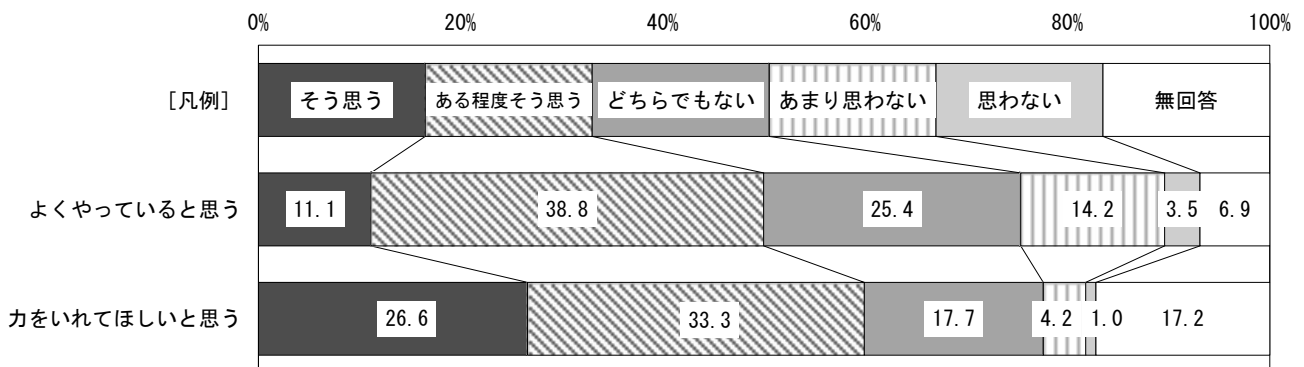


【全体】住宅・まちづくりに関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が6.1%、「ある程度そう思う」が38.3%、合わせると44.3%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が15.7%、「ある程度そう思う」が33.4%、合わせると49.1%となっている。

イ 公共交通の便利さを進める事業

公共交通の便利さを進める事業については“力をいれてほしい”と回答した人が59.9%

対象者全体 (N=2,548)



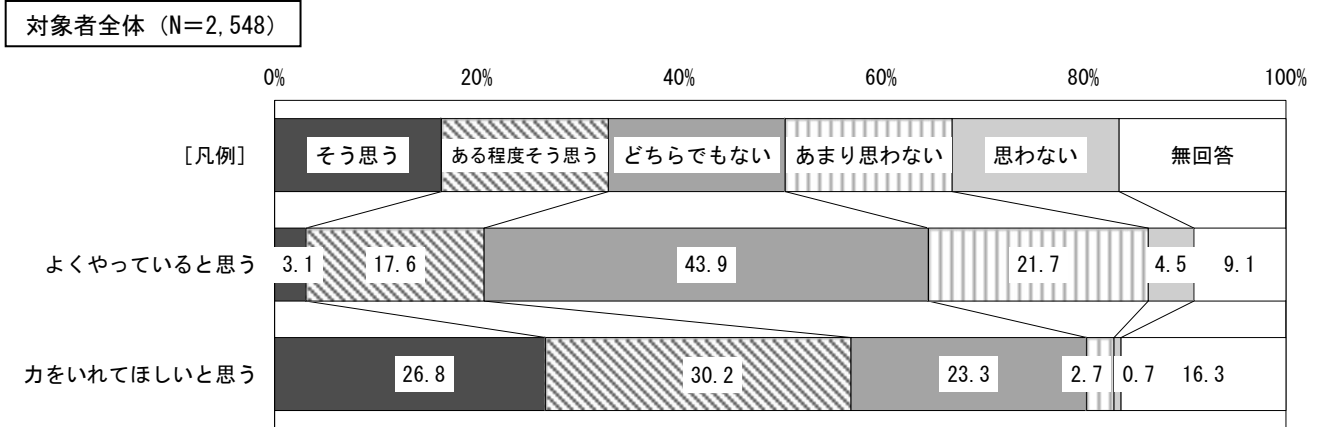
【全体】公共交通の便利さを進める事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が11.1%、「ある程度そう思う」が38.8%、合わせると50.0%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が26.6%、「ある程度そう思う」が33.3%、合わせると59.9%となっている。

問3 “よくやっている” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」
 “力をいれてほしい” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

ウ 産業や経済の振興、雇用の推進に関すること

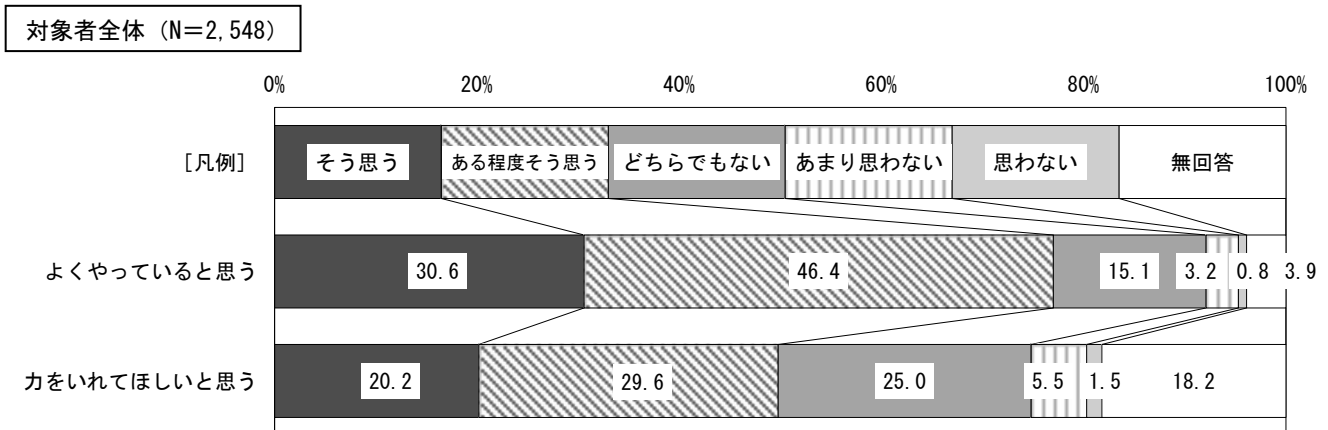
産業や経済の振興、雇用の推進に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が56.9%



【全体】 産業や経済の振興、雇用の推進に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が3.1%、「ある程度そう思う」が17.6%、合わせると20.7%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が26.8%、「ある程度そう思う」が30.2%、合わせると56.9%となっている。

エ ごみや資源回収のこと

ごみや資源回収に関することについては“よくやっている”と回答した人が77.0%



【全体】 ごみや資源回収に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が30.6%、「ある程度そう思う」が46.4%、合わせると77.0%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が20.2%、「ある程度そう思う」が29.6%、合わせると49.8%となっている。

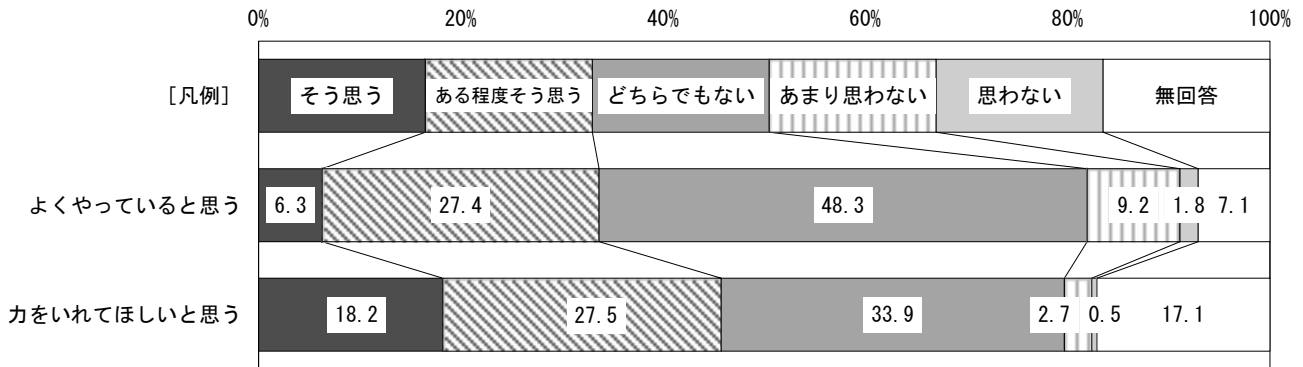
問3 “よくやっている” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」
 “力をいれてほしい” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

オ 環境保全（公害）に関すること

環境保全（公害）に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が45.7%

対象者全体（N=2,548）

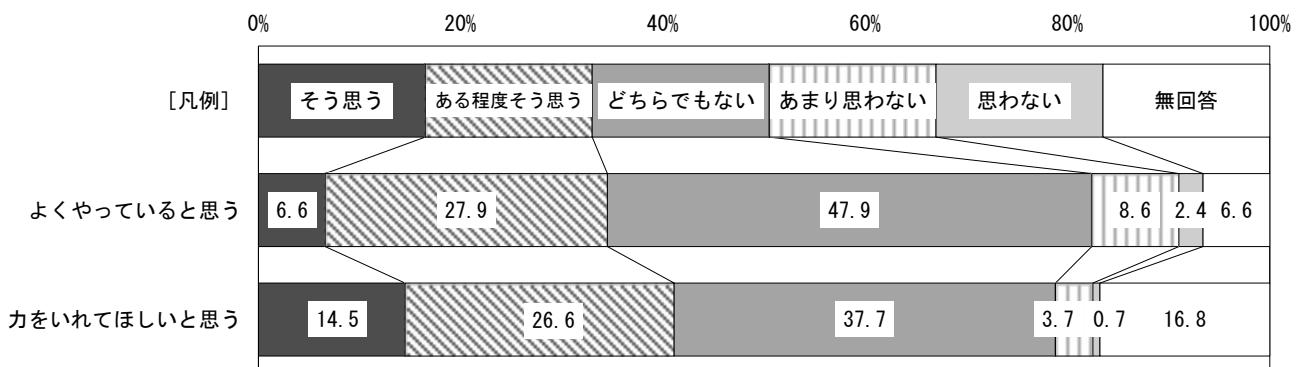


【全体】環境保全（公害）に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が6.3%、「ある程度そう思う」が27.4%、合わせると33.7%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が18.2%、「ある程度そう思う」が27.5%、合わせると45.7%となっている。

カ 河川・湖沼などの整備に関すること

河川・湖沼などの整備に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が41.1%

対象者全体（N=2,548）



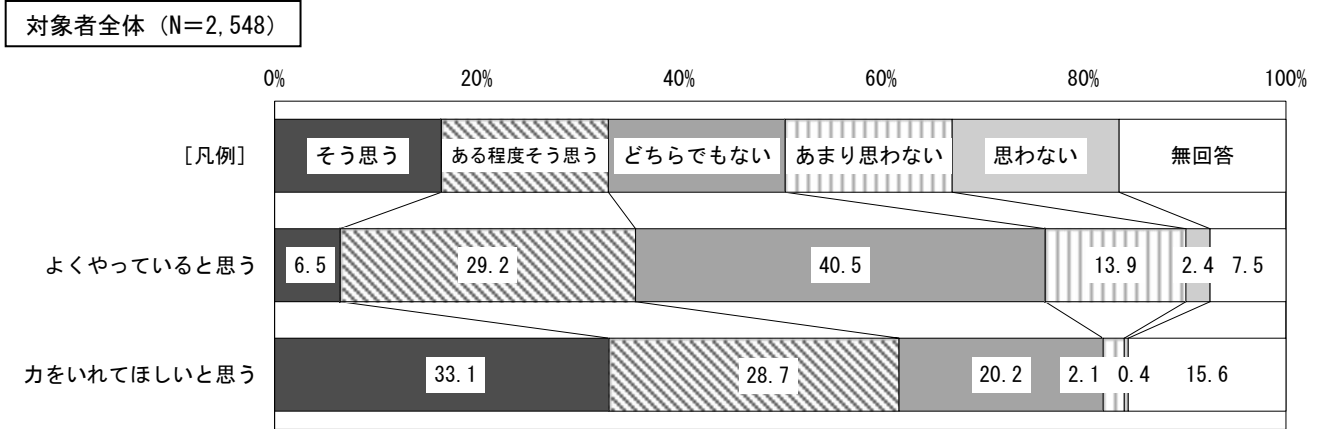
【全体】河川・湖沼などの整備に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が6.6%、「ある程度そう思う」が27.9%、合わせると34.5%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が14.5%、「ある程度そう思う」が26.6%、合わせると41.1%となっている。

問3 “よくやっている” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」
 “力をいれてほしい” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

キ 地震・火災・水害などの防災対策

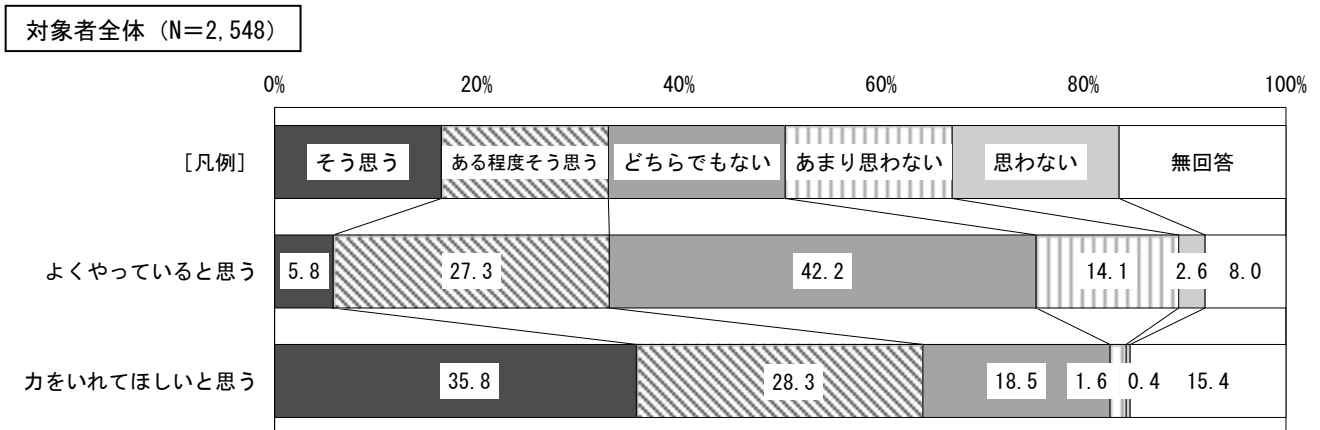
地震・火災・水害などの防災対策に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が61.8%



【全体】地震・火災・水害などの防災対策に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が6.5%、「ある程度そう思う」が29.2%、合わせると35.7%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が33.1%、「ある程度そう思う」が28.7%、合わせると61.8%となっている。

ク 犯罪のない安全で安心なまちづくりに関すること

犯罪のない安全で安心なまちづくりに関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が64.1%



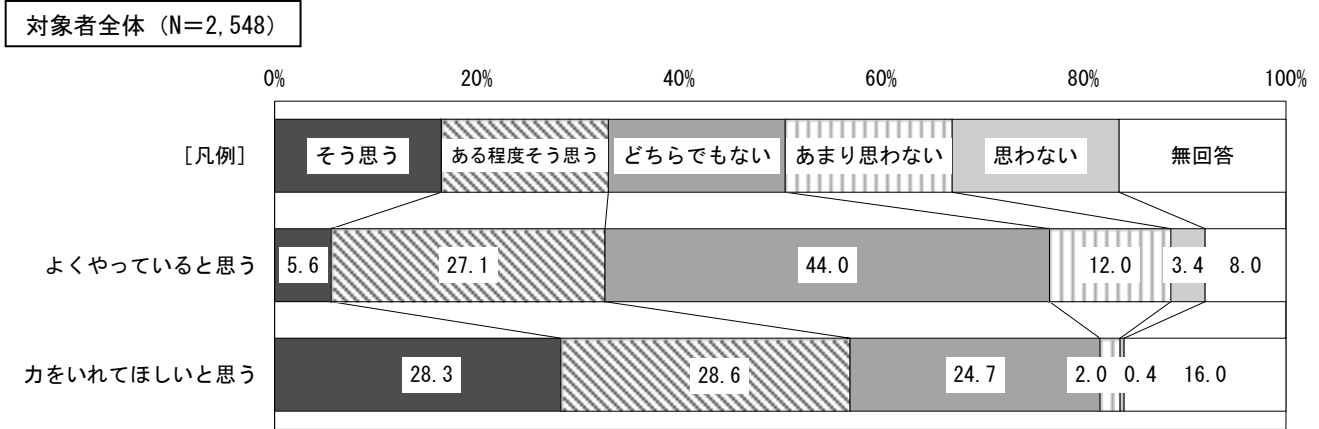
【全体】犯罪のない安全で安心なまちづくりに関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が5.8%、「ある程度そう思う」が27.3%、合わせると33.2%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が35.8%、「ある程度そう思う」が28.3%、合わせると64.1%となっている。

問3 “よくやっている” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」
 “力をいれてほしい” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

ケ 交通安全対策に関すること

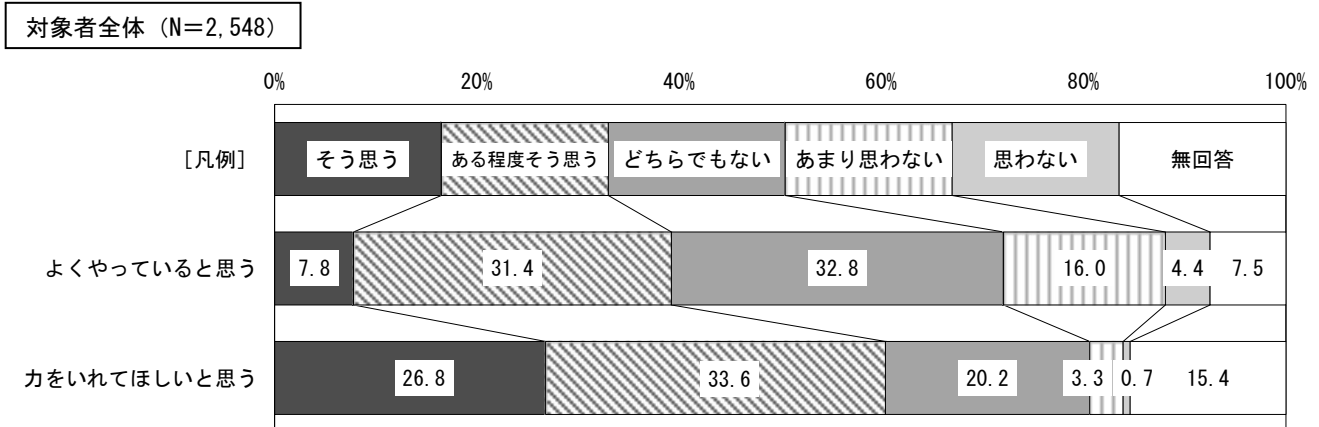
交通安全対策に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が56.9%



【全体】交通安全対策に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が5.6%、「ある程度そう思う」が27.1%、合わせると32.7%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が28.3%、「ある程度そう思う」が28.6%、合わせると56.9%となっている。

コ 道路の整備・維持管理に関すること

道路の整備・維持管理に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が60.4%



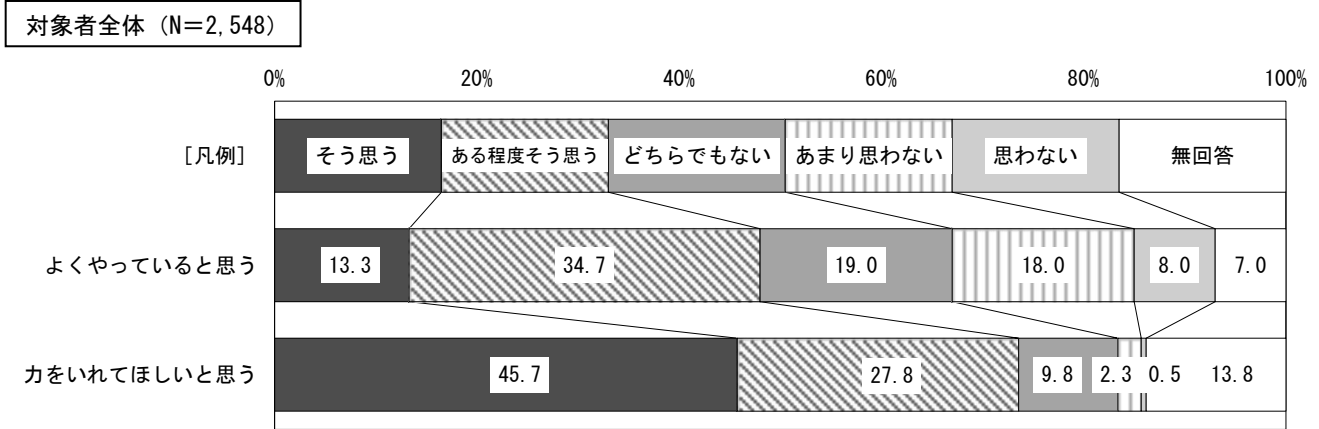
【全体】道路の整備・維持管理に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が7.8%、「ある程度そう思う」が31.4%、合わせると39.3%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が26.8%、「ある程度そう思う」が33.6%、合わせると60.4%となっている。

問3 “よくやっている” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」
 “力をいれてほしい” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

サ 除雪に関すること

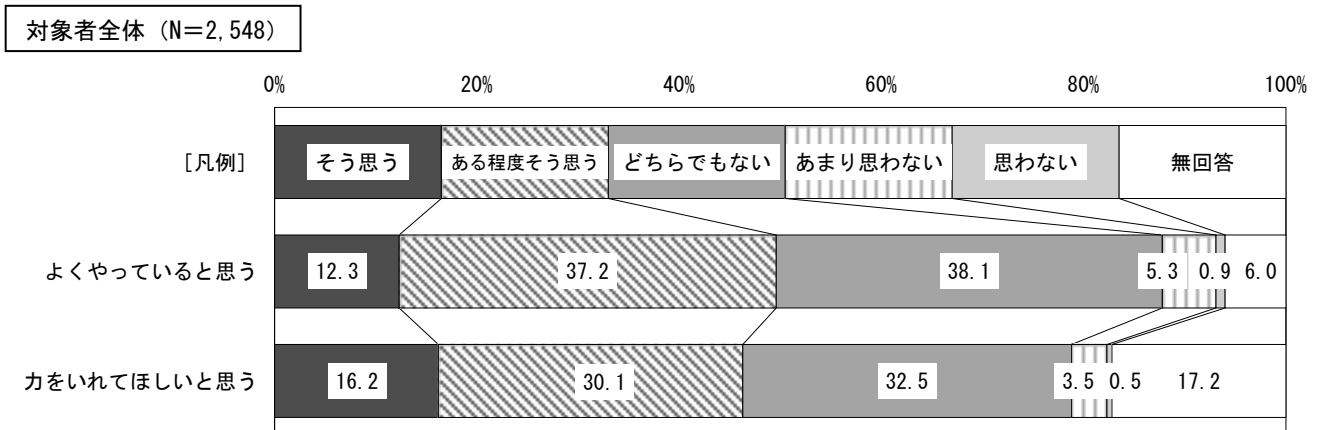
除雪に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が73.5%



【全体】除雪に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が13.3%、「ある程度そう思う」が34.7%、合わせると48.0%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が45.7%、「ある程度そう思う」が27.8%、合わせると73.5%となっている。

シ 公園や緑地など「みどり」の事業

公園や緑地など「みどり」の事業については“よくやっている”と回答した人が49.6%



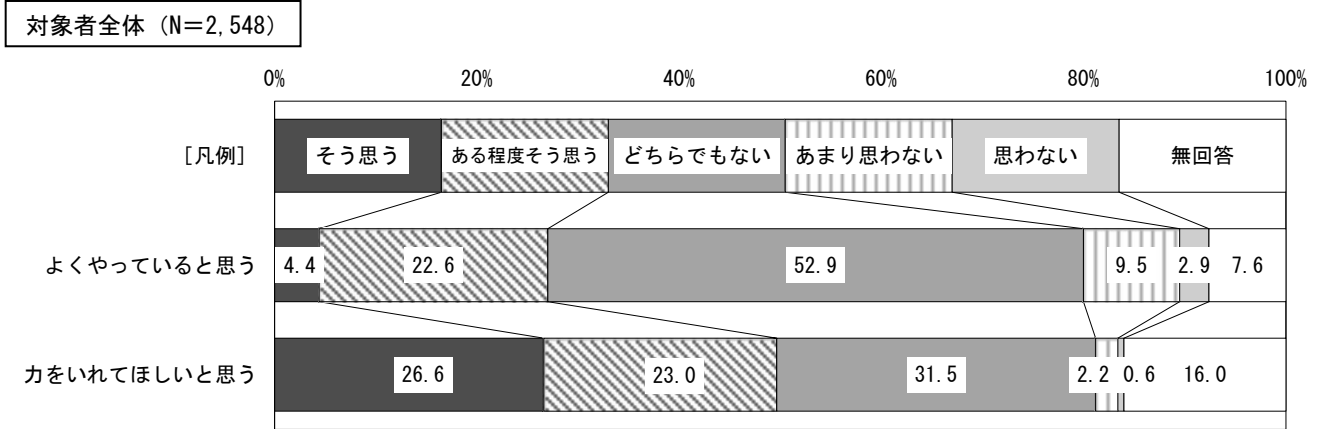
【全体】公園や緑地など「みどり」の事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が12.3%、「ある程度そう思う」が37.2%、合わせると49.6%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が16.2%、「ある程度そう思う」が30.1%、合わせると46.2%となっている。

問3 “よくやっている” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」
 “力をいれてほしい” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

ス 子どもの教育に関する事業

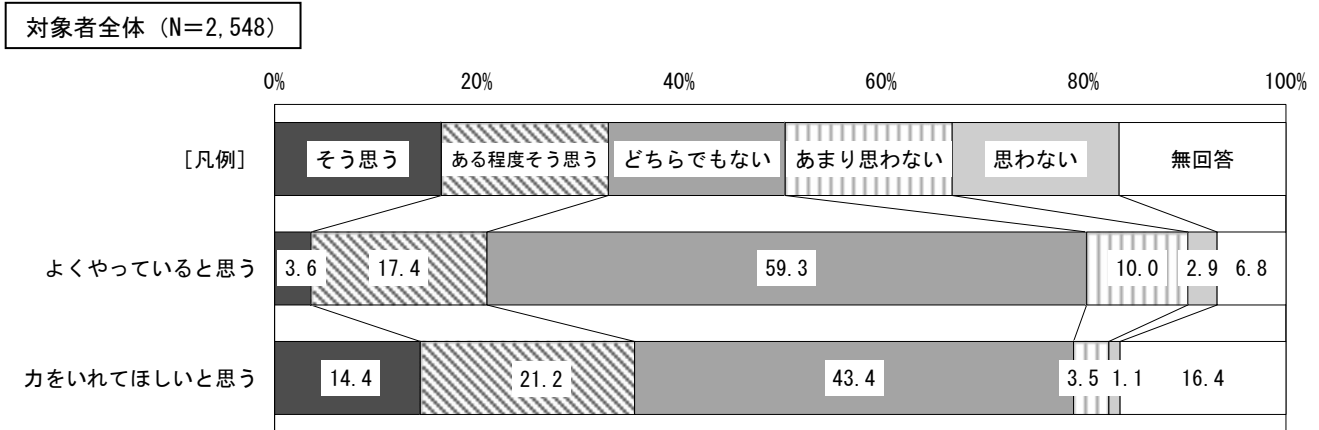
子どもの教育に関する事業については“力をいれてほしい”と回答した人が49.6%



【全体】子どもの教育に関する事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が4.4%、「ある程度そう思う」が22.6%、合わせると27.0%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が26.6%、「ある程度そう思う」が23.0%、合わせると49.6%となっている。

セ 生涯学習などに関する事業

生涯学習などに関する事業については“力をいれてほしい”と回答した人が35.6%



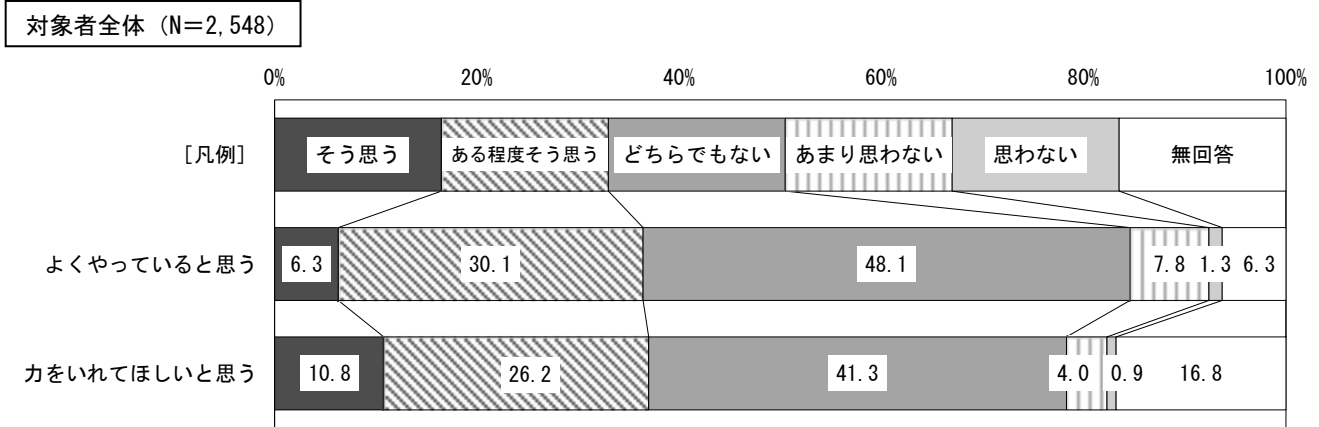
【全体】生涯学習などに関する事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が3.6%、「ある程度そう思う」が17.4%、合わせると21.0%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が14.4%、「ある程度そう思う」が21.2%、合わせると35.6%となっている。

問3 “よくやっている” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」
 “力をいれてほしい” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

ソ 文化芸術の振興に関する事業

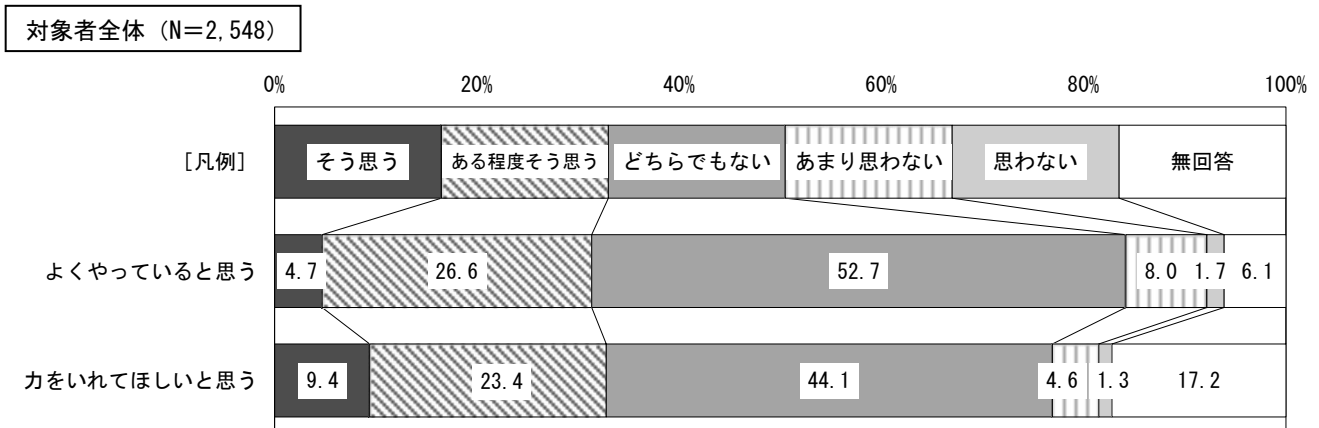
文化芸術の振興に関する事業については“力をいれてほしい”と回答した人が37.0%



【全体】文化芸術の振興に関する事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が6.3%、「ある程度そう思う」が30.1%、合わせると36.5%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が10.8%、「ある程度そう思う」が26.2%、合わせると37.0%となっている。

タ スポーツ・レクリエーションの事業

スポーツ・レクリエーションの事業については“力をいれてほしい”と回答した人が32.8%



【全体】スポーツ・レクリエーションの事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が4.7%、「ある程度そう思う」が26.6%、合わせると31.4%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が9.4%、「ある程度そう思う」が23.4%、合わせると32.8%となっている。

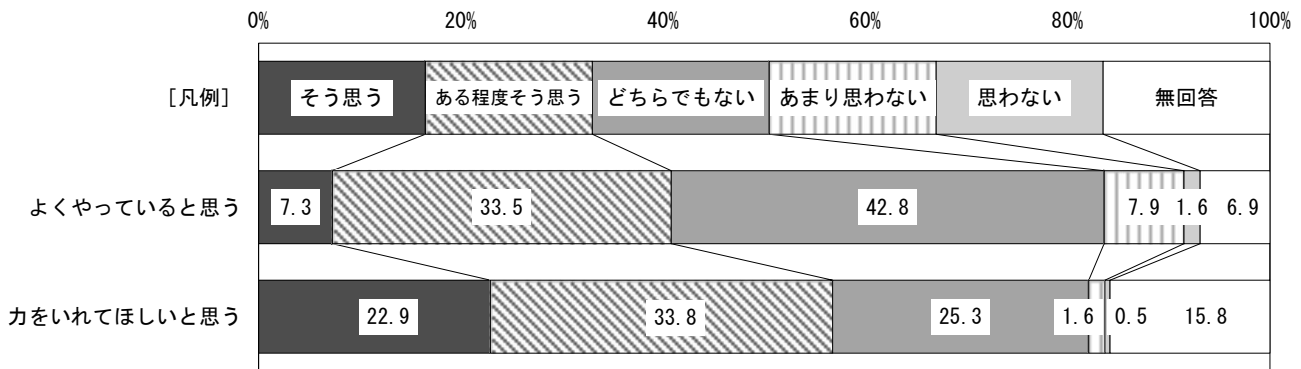
問3 “よくやっている” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」
 “力をいれてほしい” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

チ 健康づくり、医療、衛生の事業

健康づくり、医療、衛生の事業については“力をいれてほしい”と回答した人が56.7%

対象者全体 (N=2,548)

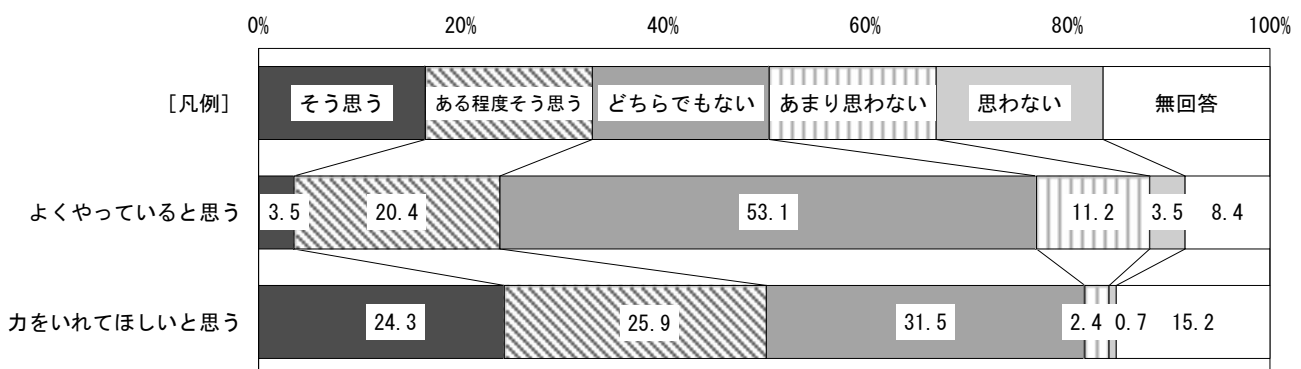


【全体】健康づくり、医療、衛生の事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が7.3%、「ある程度そう思う」が33.5%、合わせると40.8%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が22.9%、「ある程度そう思う」が33.8%、合わせると56.7%となっている。

ツ 母子及び父子・児童福祉に関すること

母子及び父子・児童福祉に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が50.2%

対象者全体 (N=2,548)



【全体】母子及び父子・児童福祉に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が3.5%、「ある程度そう思う」が20.4%、合わせると23.9%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が24.3%、「ある程度そう思う」が25.9%、合わせると50.2%となっている。

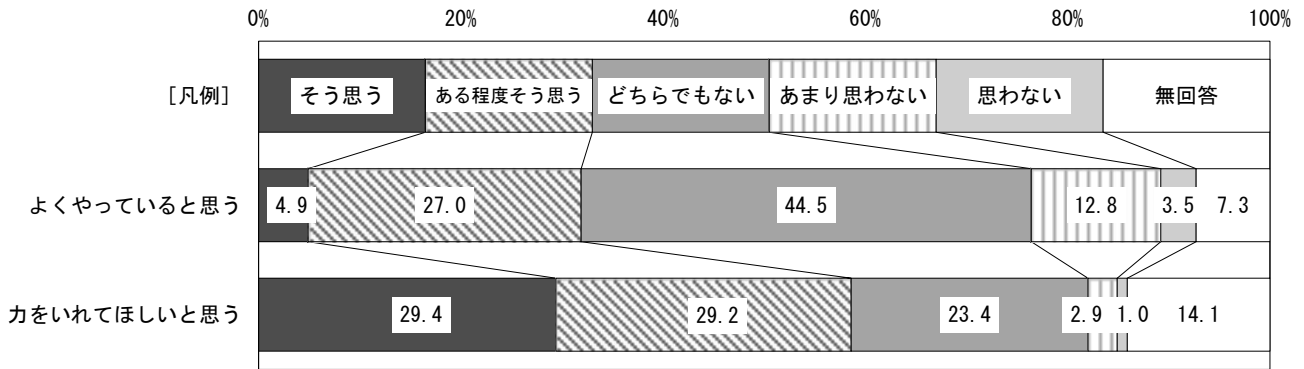
問3 “よくやっている” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」
 “力をいれてほしい” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

テ 高齢者福祉に関すること

高齢者福祉に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が58.6%

対象者全体 (N=2,548)

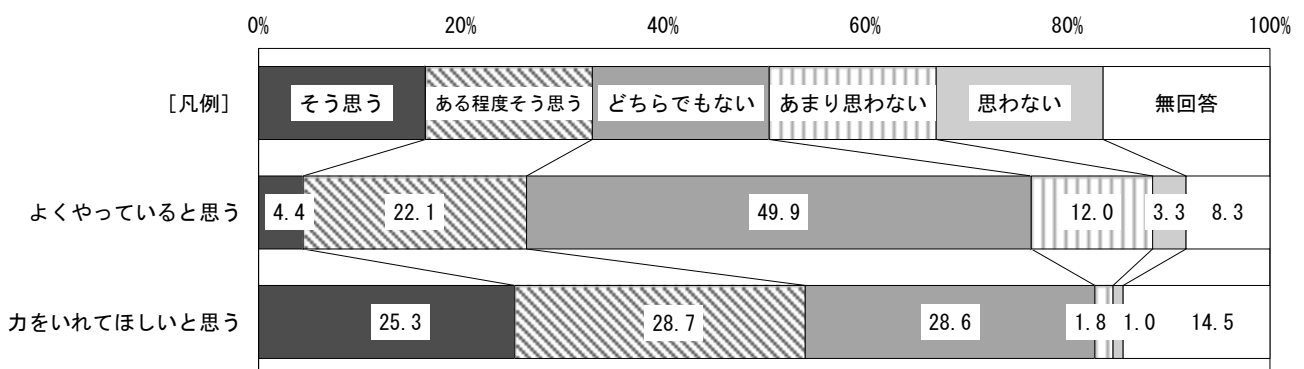


【全体】 高齢者福祉に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が4.9%、「ある程度そう思う」が27.0%、合わせると31.9%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が29.4%、「ある程度そう思う」が29.2%、合わせると58.6%となっている。

ト 障がい者福祉に関すること

障がい者福祉に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が54.0%

対象者全体 (N=2,548)



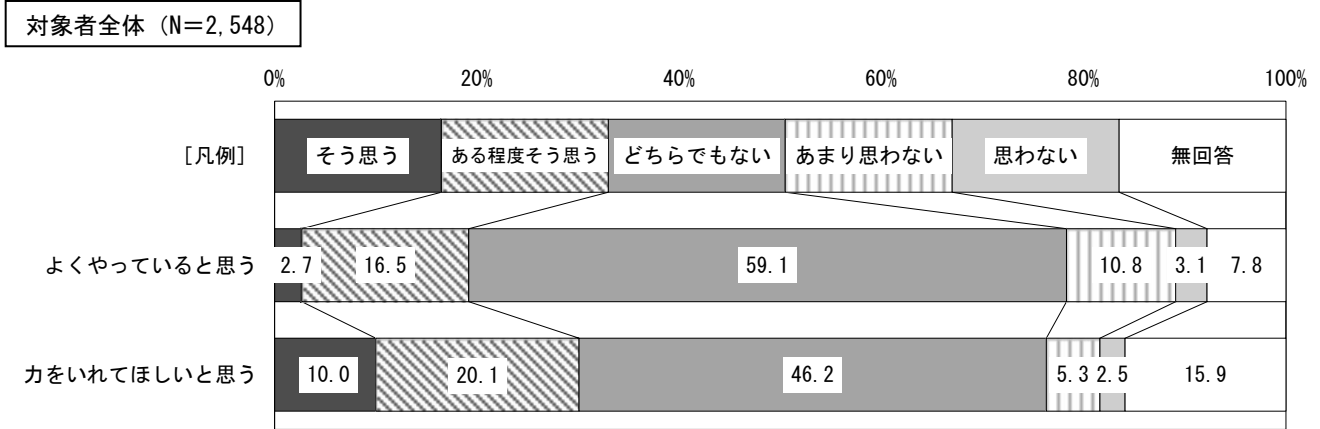
【全体】 障がい者福祉に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が4.4%、「ある程度そう思う」が22.1%、合わせると26.5%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が25.3%、「ある程度そう思う」が28.7%、合わせると54.0%となっている。

問3 “よくやっている” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」
 “力をいれてほしい” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

ナ 国際化推進に関すること

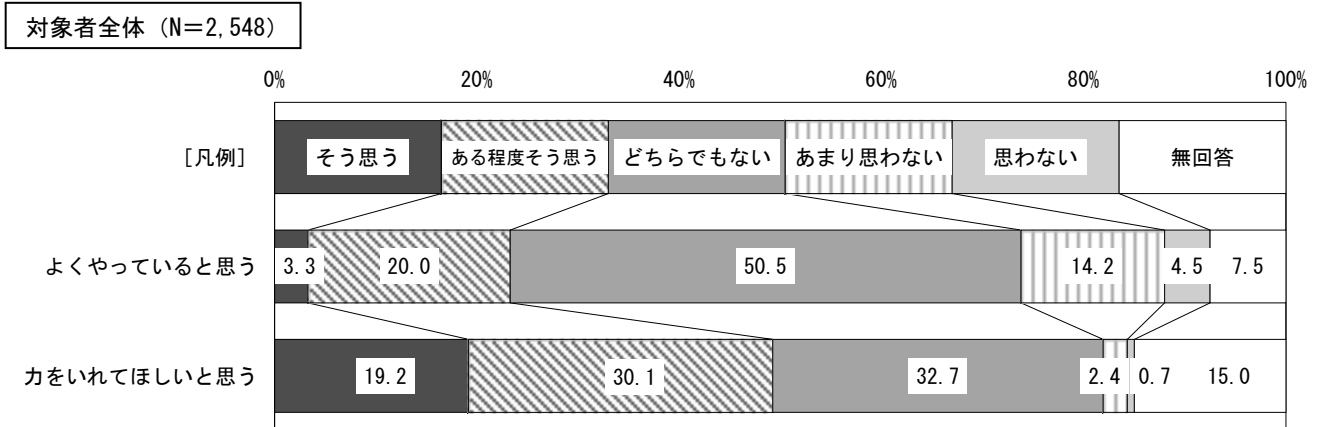
国際化推進に関することについては“力をいれてほしい”と回答した人が30.1%



【全体】国際化推進に関することをよくやっていると思うかについて、「そう思う」が2.7%、「ある程度そう思う」が16.5%、合わせると19.3%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が10.0%、「ある程度そう思う」が20.1%、合わせると30.1%となっている。

ニ 市民への情報提供や相談に関する事業

市民への情報提供や相談に関する事業については“力をいれてほしい”と回答した人が49.3%



【全体】市民への情報提供や相談に関する事業をよくやっていると思うかについて、「そう思う」が3.3%、「ある程度そう思う」が20.0%、合わせると23.4%となっている。一方、力をいれてほしいと思うかについて、「そう思う」が19.2%、「ある程度そう思う」が30.1%、合わせると49.3%となっている。

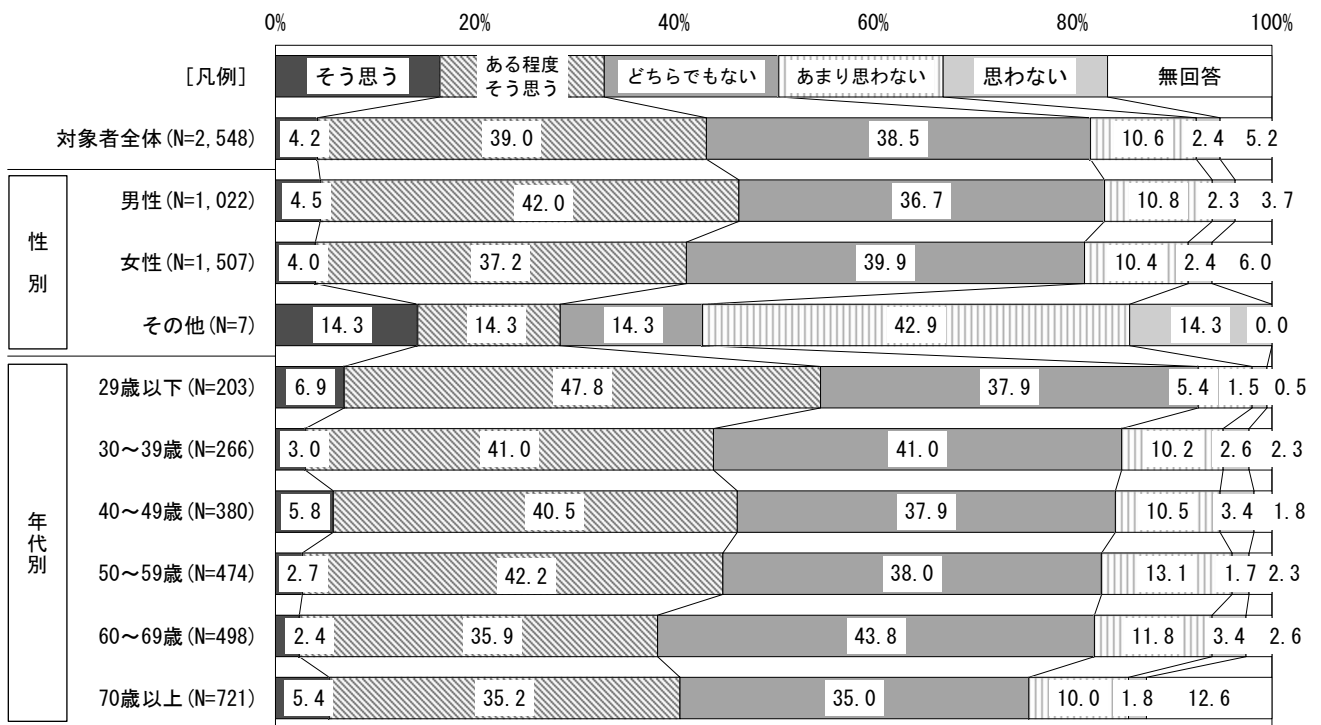
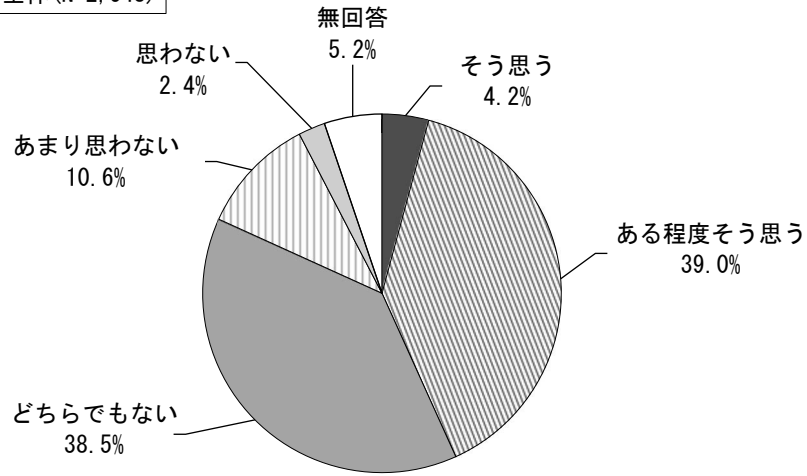
問3 “よくやっている” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」
 “力をいれてほしい” … 「そう思う」 + 「ある程度そう思う」

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

又 市の取り組みに対する総合的な満足度

市の取り組みに対する総合的な満足度については“よくやっている”と回答した人が43.2%

対象者全体 (N=2,548)



【全 体】市の取り組みに対する総合的な満足度について、よくやっていると思うかは、「思う」が4.2%、「ある程度思う」が39.0%、合わせると43.2%となっている。一方、「あまり思わない」が10.6%、「思わない」が2.4%、合わせると13.0%となっている。

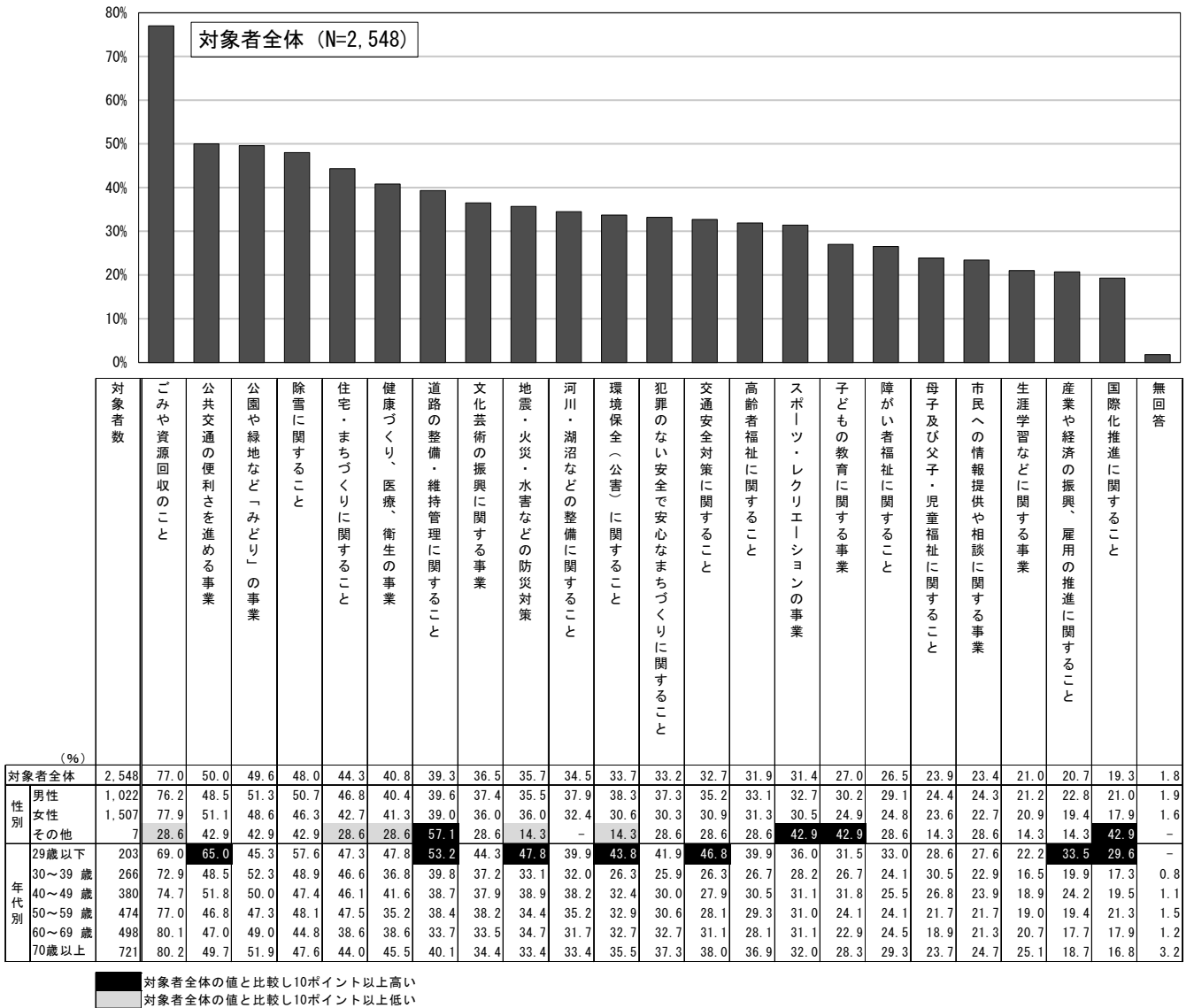
【性 別】“よくやっている”は男性が46.5%と、女性の41.2%より5.3ポイント高くなっている。

【年代別】“よくやっている”が29歳以下(54.7%)で最も高く、最も低い60歳代(38.4%)と比べると16.3ポイントの差となっている。

問3 “よくやっている”…「思う」+「ある程度思う」
 “力をいれてほしい”…「思う」+「ある程度思う」

◇市政に対する評価 [よくやっていると思うもの] 順位表

札幌市の施策・事業についての設問（問3）で、「よくやっていると思うもの」において“よくやっていると思う”（「そう思う」「ある程度そう思う」の合計）と回答した割合が高いものから順に記載する。



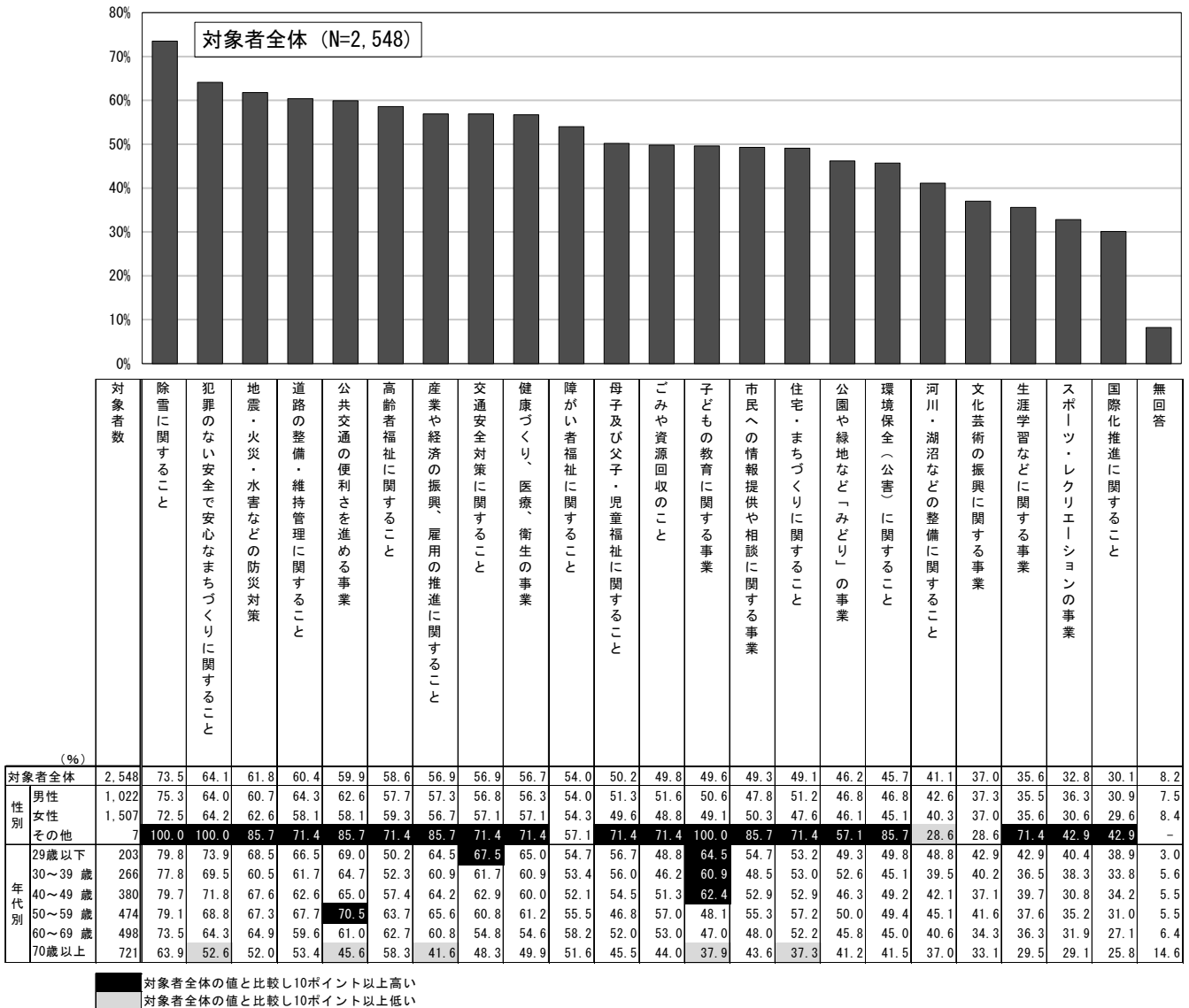
【全体】 市政に対する評価 [よくやっていると思うもの] において、“よくやっていると思う”の割合は、「ごみや資源回収のこと」が77.0%、「公共交通の便利さを進める事業」が50.0%、「公園や緑地など「みどり」の事業」が49.6%となっている。

【性別】 「河川・湖沼などの整備に関すること」、「環境保全（公害）に関すること」、「犯罪のない安全で安心なまちづくりに関すること」、「子どもの教育に関する事業」は男性が女性より5.3ポイント以上高くなっている。

【年代別】 29歳以下では、「公共交通の便利さを進める事業」、「道路の整備・維持管理に関すること」、「地震・火災・水害などの防災対策」、「環境保全（公害）に関すること」、「交通安全対策に関すること」、「産業や経済の振興、雇用の推進に関すること」、「国際化推進に関すること」が、対象者全体より10.1ポイント以上高くなっている。

◇市政に対する評価 [力をいれてほしいもの] 順位表

札幌市の施策・事業についての設問（問3）で、「力をいれてほしいと思うもの」において“力をいれてほしいと思う”（「そう思う」「ある程度そう思う」の合計）と回答した割合が高いものから順に記載する。



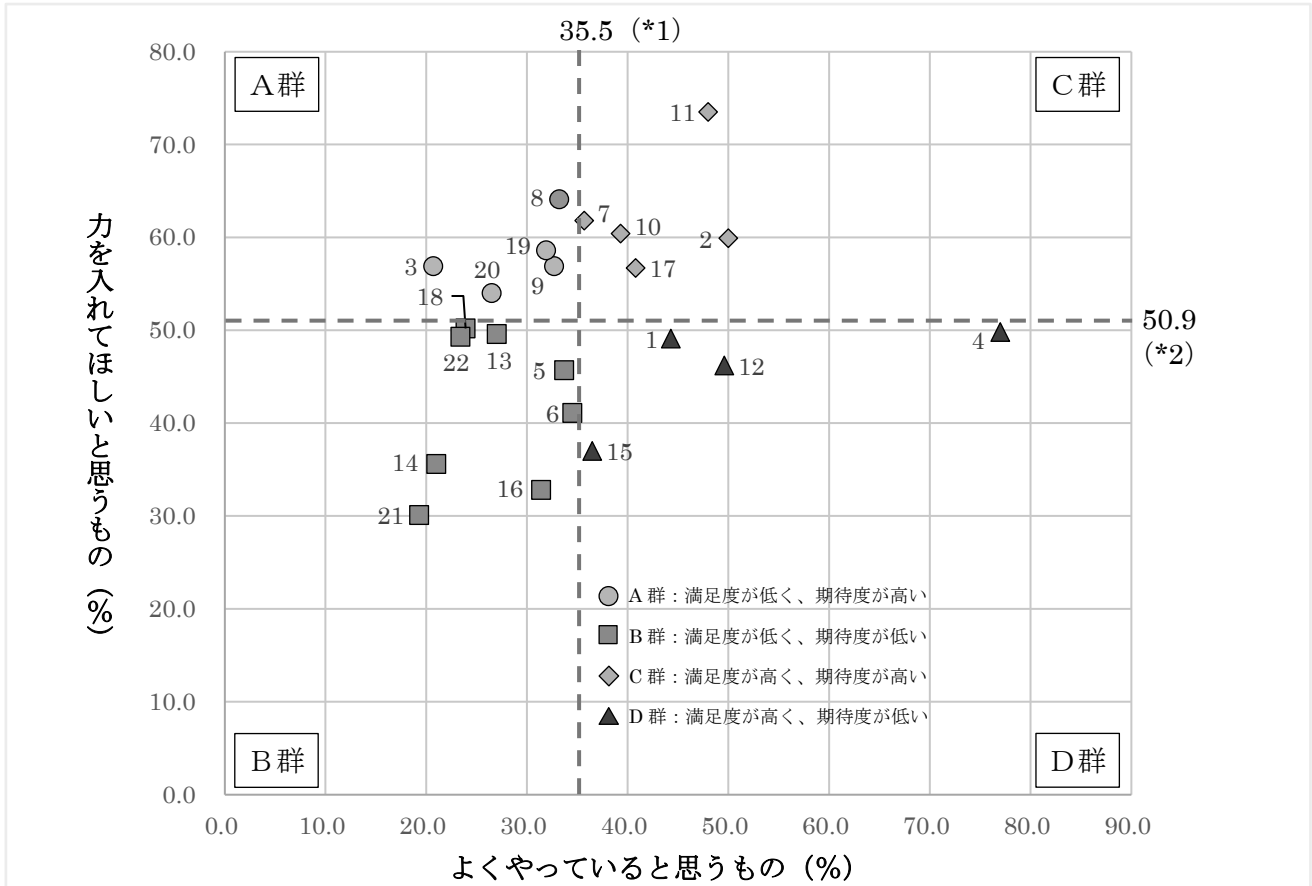
【全体】 市政に対する評価 [力をいれてほしいと思うもの] において、“力をいれてほしいと思う”の割合は、「除雪に関すること」が73.5%、「犯罪のない安全で安心なまちづくりに関すること」が64.1%、「地震・火災・水害などの防災対策」が61.8%となっている。

【性別】 「道路の整備・維持管理に関すること」、「スポーツ・レクリエーションの事業」は男性が女性より5.7ポイント以上高くなっている。

【年代別】 70歳以上では、「犯罪のない安全で安心なまちづくりに関すること」、「公共交通の利便性を進める事業」、「産業や経済の振興、雇用の推進に関すること」、「子どもの教育に関する事業」、「住宅・まちづくりに関すること」が対象者全体より11.5ポイント以上低くなっている。

◇市政に対する評価[プロット図]

札幌市の施策・事業についての設問（問3）で、「よくやっていると思うもの」「力を入れてほしいと思うもの」において『そう思う』（「そう思う」「ある程度そう思う」の合計）と回答した割合（%）を下記の表の通りプロットし、今後の方向性を定める目安とする（横軸：よくやっていると思うもの、縦軸：力を入れてほしいと思うもの。）。



*1) 各施策・事業について「よくやっていると思うもの」にて「そう思う」と「ある程度そう思う」と回答した割合の平均値
 *2) 各施策・事業について「力を入れてほしいと思うもの」にて「そう思う」と「ある程度そう思う」と回答した割合の平均値

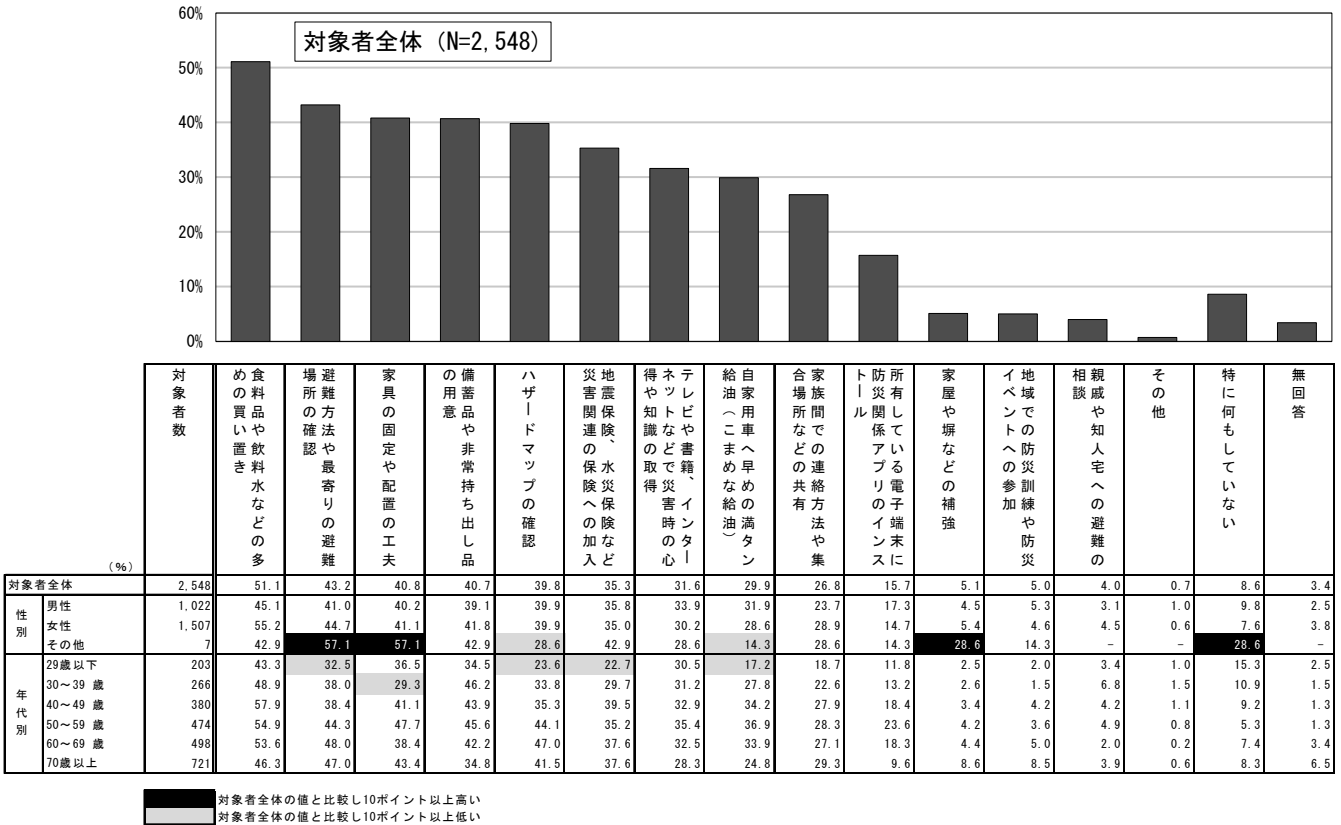
No.	市の施策・事業	よくやっていると思うもの (%)	力を入れてほしいと思うもの (%)	今後の方向性
3	産業や経済の振興、雇用の推進に関すること	20.7	56.9	A群
8	犯罪のない安全で安心なまちづくりに関すること	33.2	64.1	
9	交通安全対策に関すること	32.7	56.9	
19	高齢者福祉に関すること	31.9	58.6	
20	障がい者福祉に関すること	26.5	54.0	
5	環境保全(公害)に関すること	33.7	45.7	B群
6	河川・湖沼などの整備に関すること	34.5	41.1	
13	子どもの教育に関する事業	27.0	49.6	
14	生涯学習などに関する事業	21.0	35.6	
16	スポーツ・レクリエーションの事業	31.4	32.8	
18	母子及び父子・児童福祉に関すること	23.9	50.2	
21	国際化推進に関すること	19.3	30.1	
22	市民への情報提供や相談に関する事業	23.4	49.3	C群
2	公共交通の便利さを進める事業	50.0	59.9	
7	地震・火災・水害などの防災対策	35.7	61.8	
10	道路の整備・維持管理に関すること	39.3	60.4	
11	除雪に関すること	48.0	73.5	D群
17	健康づくり、医療、衛生の事業	40.8	56.7	
1	住宅・まちづくりに関すること	44.3	49.1	
4	ごみや資源回収のこと	77.0	49.8	
12	公園や緑地など「みどり」の事業	49.6	46.2	
15	文化芸術の振興に関する事業	36.5	37.0	

(3)各家庭における災害への意識と備えについて

◇家庭で行っている災害対策

問4 あなたの家庭では、地震などの災害に備えてどのような対策をしていますか。あてはまるものについて○をつけてください。

家庭で行っている災害対策は「食料品や飲料水などの多めの買い置き」と回答した人が51.1%



【全体】家庭で行っている災害対策は、「食料品や飲料水などの多めの買い置き」が51.1%、「避難方法や最寄りの避難場所の確認」が43.2%、「家具の固定や配置の工夫」が40.8%となっている。

【性別】「食料品や飲料水などの多めの買い置き」、「家族間での連絡方法や集合場所などの共有」は女性が男性より5.2ポイント以上高くなっている。

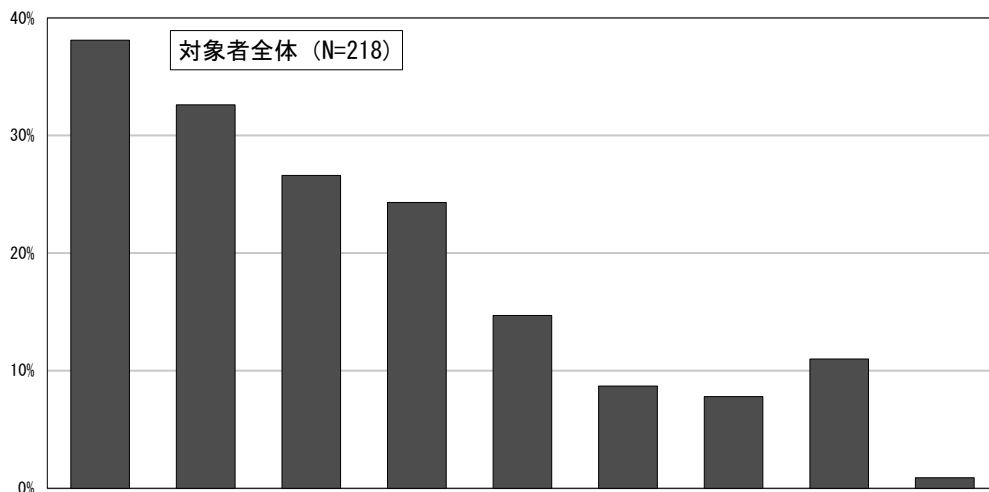
【年代別】69歳以下では「食料品や飲料水などの多めの買い置き」が、70歳以上では「避難方法や最寄りの避難場所の確認」が最も高くなっている。

◇災害対策をしない理由

《問4で「15 特に何もしていない」に○をつけた方にお聞きします。》

問4-1 あなたのご家庭で、災害に備えた対策をしない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

災害対策をしない理由は「具体的に何をすれば良いか分からない」と回答した人が38.1%



対象者数 (%)		対象者数	具体的に何をすれば良いか分からない	お金がかかる	備蓄品などを置くスペースがない	面倒である	災害が自分の身に起こると考えにくい	時間がない	行政に任せている	その他	無回答
対象者全体		218	38.1	32.6	26.6	24.3	14.7	8.7	7.8	11.0	0.9
性別	男性	100	38.0	32.0	27.0	33.0	17.0	10.0	9.0	7.0	1.0
	女性	115	39.1	32.2	27.0	17.4	13.0	7.8	7.0	13.9	-
	その他	2	-	100.0	-	-	-	-	-	50.0	-
年代別	29歳以下	31	35.5	29.0	25.8	29.0	19.4	6.5	3.2	25.8	-
	30～39歳	29	44.8	48.3	48.3	31.0	6.9	24.1	6.9	6.9	-
	40～49歳	35	34.3	37.1	37.1	22.9	8.6	8.6	8.6	8.6	2.9
	50～59歳	25	32.0	28.0	16.0	20.0	20.0	8.0	4.0	12.0	-
	60～69歳	37	29.7	37.8	29.7	18.9	13.5	10.8	8.1	13.5	-
	70歳以上	60	46.7	23.3	13.3	25.0	18.3	1.7	11.7	5.0	-

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ▨ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】災害対策をしない理由は、「具体的に何をすれば良いか分からない」が38.1%、「お金がかかる」が32.6%、「備蓄品などを置くスペースがない」が26.6%となっている。

【性別】「面倒である」は男性が33.0%と、女性の17.4%より15.6ポイント高くなっている。

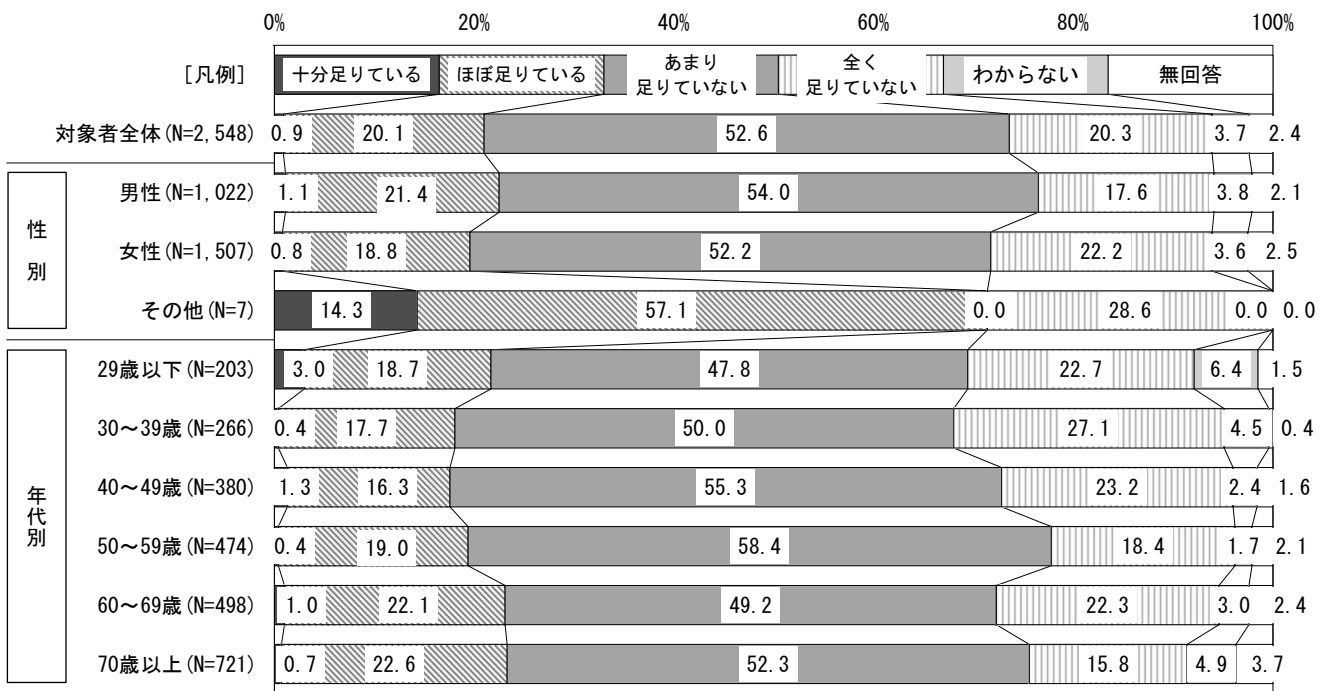
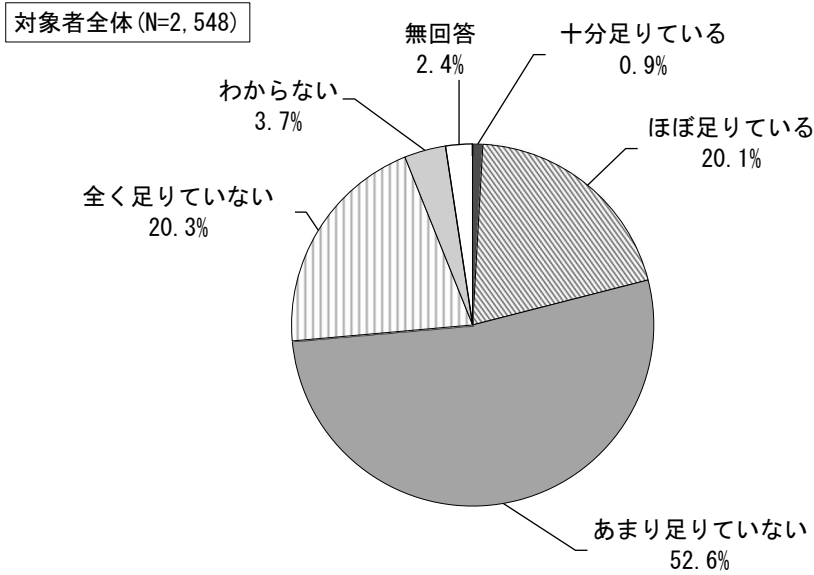
【年代別】29歳以下、50歳代、70歳以上では「具体的に何をすれば良いか分からない」が、30歳代、40歳代では「お金がかかる」と「備蓄品などを置くスペースがない」が、60歳代では「お金がかかる」が最も高くなっている。

◇災害に対する備えが足りているか

問5 あなたは、ご自身のご家庭での災害に対する備えは足りていると思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

災害に対する備えが “足りている” 人は 21.0%

※ “足りている” (「十分足りている」 + 「ほぼ足りている」)



【全体】 災害に対する備えが足りているかについては、「十分足りている」が0.9%、「ほぼ足りている」が20.1%、合わせると21.0%となっている。一方、「あまり足りていない」が52.6%、「全く足りていない」が20.3%、合わせると72.9%となっている。

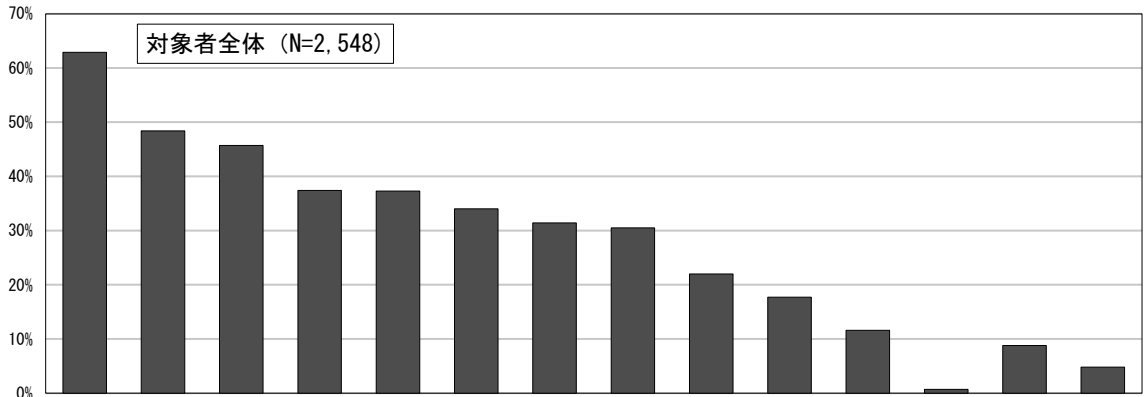
【性別】 大きな差は見られない。

【年代別】 “足りている” が70歳以上 (23.3%) で最も高く、次いで60歳代 (23.1%)、29歳以下 (21.7%) となっている。

◇防災についてこれまでに学んだこと

問6 あなたは、これまでに防災に関してどのような教育や訓練を受けた、又は自ら学習したことがありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

防災についてこれまでに学んだことは「地震発生時の身を守る行動（頭を守るなど）」と回答した人が 62.9%



対象者数	地震発生時の身を守る行動（頭を守るなど）	風水害の時の身を守る行動（河川に近づかない、早めの避難など）	消火器の使い方など、火災発生時の対応	SNSの情報などを安易に信じない	デマ拡散など、災害時のSNSの情報などを安易に信じない	心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の使用方法	避難方法（マンションや会社、学校などでの集団避難）	自然災害（地震、土砂災害など）が発生するメカニズム	お住まいの地域の災害リスク（浸水想定や土砂災害危険度など）	けがの応急手当の方法	二次災害の発生に関する知識（火災、液状化、原子力災害など）	災害用伝言ダイヤルの使い方	その他	防災に関する知識について学んだことがない	無回答
対象者全体 (N=2,548)	62.9	48.4	45.7	37.4	37.3	34.0	31.4	30.5	22.0	17.7	11.6	0.7	8.8	4.8	
性別															
男性	60.1	48.2	54.0	37.3	39.3	34.1	39.6	32.2	23.4	21.9	11.8	0.8	8.7	3.5	
女性	65.0	48.5	39.7	37.5	35.6	33.8	25.9	29.5	21.0	14.9	11.4	0.6	9.0	5.4	
その他	71.4	71.4	85.7	57.1	85.7	57.1	28.6	42.9	42.9	42.9	42.9	-	-	-	
年代別															
29歳以下	82.8	60.6	51.7	58.1	70.4	55.7	55.2	27.1	41.9	36.0	7.9	0.5	3.4	-	
30～39歳	73.7	51.5	47.7	45.9	51.5	36.8	35.0	38.0	29.7	16.5	12.0	0.8	4.9	1.1	
40～49歳	66.6	49.5	43.4	45.3	44.7	35.3	30.8	36.1	27.1	20.3	13.7	0.3	7.9	2.1	
50～59歳	67.9	52.7	48.1	38.6	42.4	37.6	33.5	34.6	23.8	20.9	16.0	0.4	7.4	2.1	
60～69歳	60.0	46.8	48.4	32.7	31.5	32.1	26.7	29.9	16.9	14.9	14.7	0.6	10.4	3.2	
70歳以上	50.3	41.6	41.2	27.0	19.6	25.2	25.7	23.6	13.3	11.8	6.5	1.1	12.1	11.2	

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】防災についてこれまでに学んだことは、「地震発生時の身を守る行動（頭を守るなど）」が 62.9%、「風水害の時の身を守る行動（河川に近づかない、早めの避難など）」が 48.4%、「消火器の使い方など、火災発生時の対応」が 45.7%となっている。

【性別】「消火器の使い方など、火災発生時の対応」、「自然災害（地震、土砂災害など）が発生するメカニズム」、「二次災害の発生に関する知識（火災、液状化、原子力災害など）」は男性が女性より 7.0ポイント以上高くなっている。

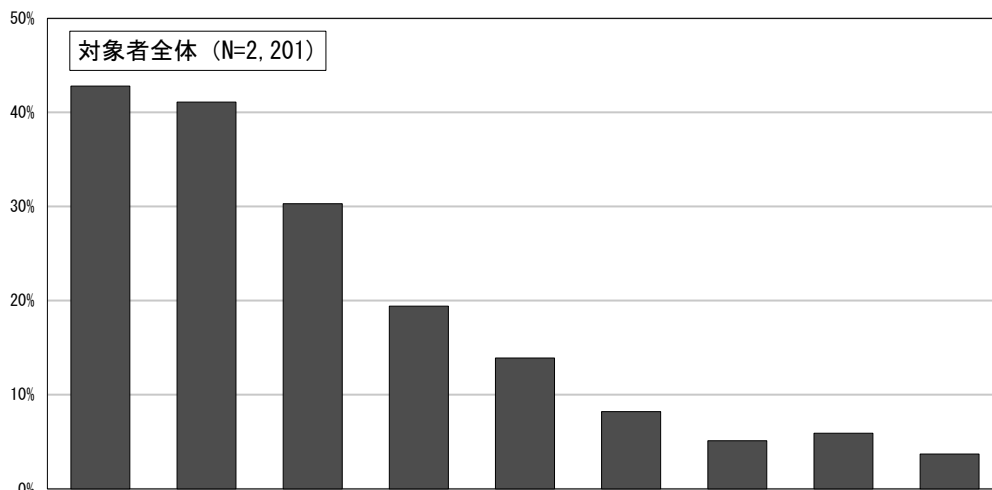
【年代別】「デマ拡散など、災害時のSNSの情報などを安易に信じない」、「心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の使用方法」、「けがの応急手当の方法」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

◇防災について学んだきっかけ

《問6で「1」から「12」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。》

問6-1 あなたが、防災について学んだきっかけは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

防災について学んだきっかけは「自分の住む地域以外での災害のニュースを見て気になった」と回答した人が42.8%



対象者数		自分の住む地域以外での災害のニュースを見て気になった (%)	会社などで学ぶ機会があった (%)	学校で学んだ (%)	マンションや町内会などの地域で学ぶ機会があった (%)	自分や身近な人が実際に災害を経験した (%)	資格取得のために勉強した (%)	子供が学校で習い、家庭で話した (%)	その他 (%)	無回答 (%)
対象者全体		2,201	42.8	41.1	30.3	19.4	13.9	8.2	5.9	3.7
性別	男性	897	38.5	51.2	26.8	18.7	12.2	10.8	3.0	4.2
	女性	1,290	45.6	33.7	32.7	19.8	15.1	6.3	6.4	3.3
	その他	7	42.9	85.7	57.1	14.3	42.9	14.3	-	-
年代別	29歳以下	196	26.0	27.6	85.2	4.1	13.8	13.8	0.5	2.6
	30~39歳	250	37.6	50.0	55.6	5.6	16.4	10.4	6.0	2.8
	40~49歳	342	31.9	50.6	38.6	14.0	19.6	8.2	14.6	1.2
	50~59歳	429	40.8	51.3	30.3	16.1	18.2	8.4	5.6	3.0
	60~69歳	430	47.0	44.7	13.5	24.9	10.0	8.6	3.3	4.0
	70歳以上	553	55.9	25.1	7.4	32.5	9.2	4.5	1.6	4.9

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ▨ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】防災について学んだきっかけは、「自分の住む地域以外での災害のニュースを見て気になった」が42.8%、「会社などで学ぶ機会があった」が41.1%、「学校で学んだ」が30.3%となっている。

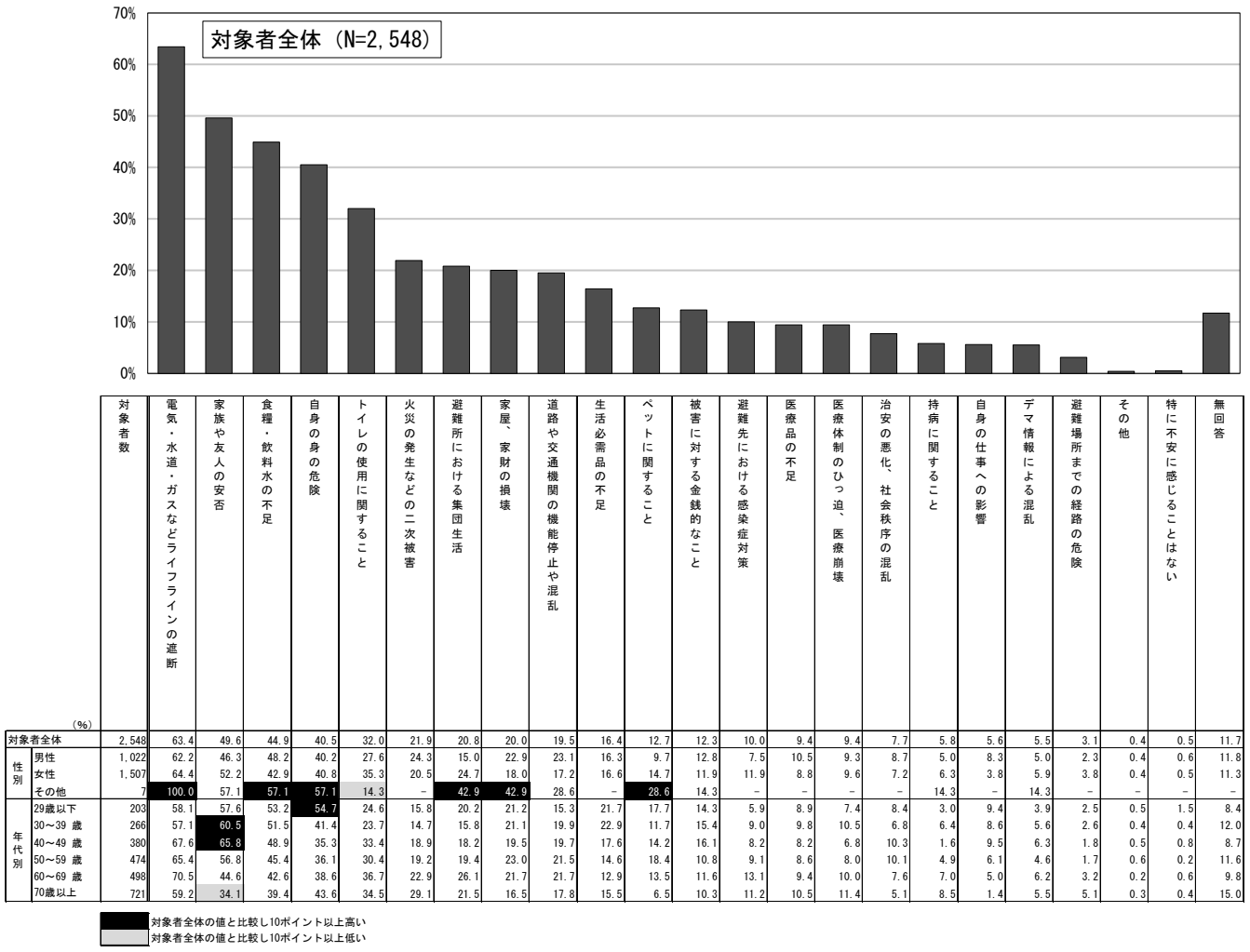
【性別】「会社などで学ぶ機会があった」は男性が51.2%と、女性の33.7%より17.5ポイント高くなっている。また、「自分の住む地域以外での災害のニュースを見て気になった」、「学校で学んだ」は女性が男性より5.9ポイント以上高くなっている。

【年代別】「学校で学んだ」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。また、「マンションや町内会などの地域で学ぶ機会があった」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇災害時に不安に感じること

問7 あなたは、お住まいの地域で地震や風水害などの災害が発生した場合、特に不安に感じることはな
 んですか。あてはまるものを最大5つまで○をつけてください。

災害時に不安に感じることは「電気・水道・ガスなどライフラインの遮断」と回答した人が63.4%



【全体】災害時に不安に感じることは、「電気・水道・ガスなどライフラインの遮断」が63.4%、「家族や友人の安否」が49.6%、「食糧・飲料水の不足」が44.9%となっている。

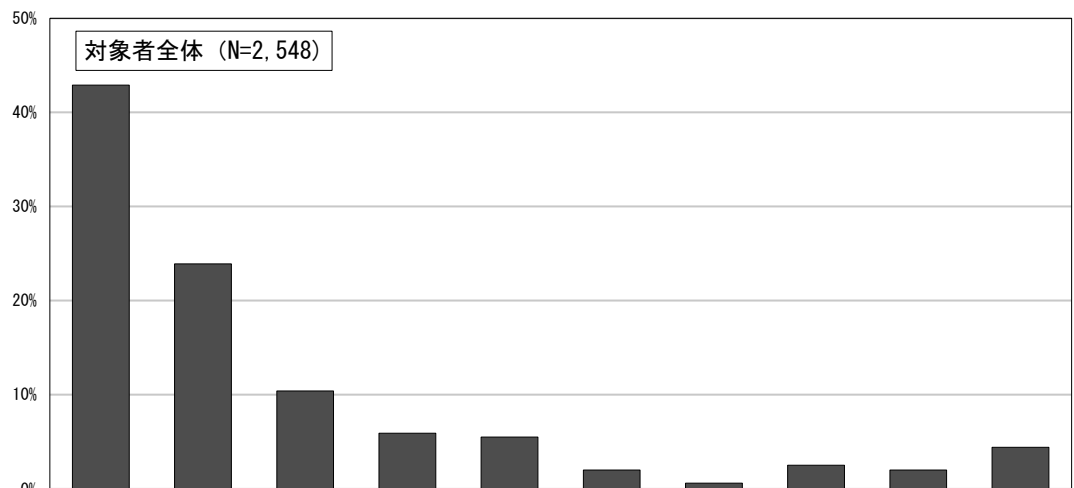
【性別】「食糧・飲料水の不足」、「道路や交通機関の機能停止や混乱」は男性が女性より5.3ポイント以上高くなっている。また、「家族や友人の安否」、「トイレの使用に関すること」、「避難所における集団生活」、「ペットに関すること」は女性が男性より5.0ポイント以上高くなっている。

【年代別】「食糧・飲料水の不足」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

◇災害時の避難行動

問8 あなたは、大雨による災害の危険が高まっていると仮定し、札幌市からあなたがお住まいの地域に「高齢者等避難」や「避難指示」が発令された場合、どのような行動をとると考えますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

災害時の避難行動は「最寄りの指定緊急避難場所（学校や体育館等）へ立退き避難する」と回答した人が42.9%



		対象者数	や最寄りの指定緊急避難場所（学校や体育館等）へ立退き避難する	自宅に留まり在宅避難をする	とりあえず様子を見て、被害が出そうになってから考える	安全な地域に住む親せきや友人宅へ立退き避難する	安全な地域まで車で移動し、車中避難する	安全な地域のホテルや旅館を手配し、立退き避難する	その他	わからない	避難行動はとらない	無回答
		(%)										
対象者全体		2,548	42.9	23.9	10.4	5.9	5.5	2.0	0.6	2.5	2.0	4.4
性別	男性	1,022	43.2	22.3	12.5	4.5	6.4	2.0	0.7	1.8	2.3	4.4
	女性	1,507	42.7	25.1	9.1	6.8	5.0	2.0	0.6	3.0	1.8	4.0
	その他	7	42.9	14.3	14.3	14.3	-	-	-	-	-	14.3
年代別	29歳以下	203	42.9	19.7	12.8	11.3	2.5	0.5	1.5	4.9	2.0	2.0
	30～39歳	266	32.3	28.2	11.7	12.8	7.5	1.9	0.8	2.3	0.8	1.9
	40～49歳	380	38.7	27.1	8.4	9.5	7.6	2.1	0.5	2.6	1.6	1.8
	50～59歳	474	40.3	26.4	10.5	4.9	9.7	2.3	1.3	1.7	1.9	1.1
	60～69歳	498	41.0	24.3	11.4	3.6	5.8	3.4	0.4	2.2	2.4	5.4
	70歳以上	721	52.3	20.0	9.7	2.2	1.5	1.1	0.1	2.4	2.4	8.3

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】 災害時の避難行動は、「最寄りの指定緊急避難場所（学校や体育館等）へ立退き避難する」が42.9%、「自宅に留まり在宅避難をする」が23.9%、「とりあえず様子を見て、被害が出そうになってから考える」が10.4%となっている。

【性別】 大きな差は見られない。

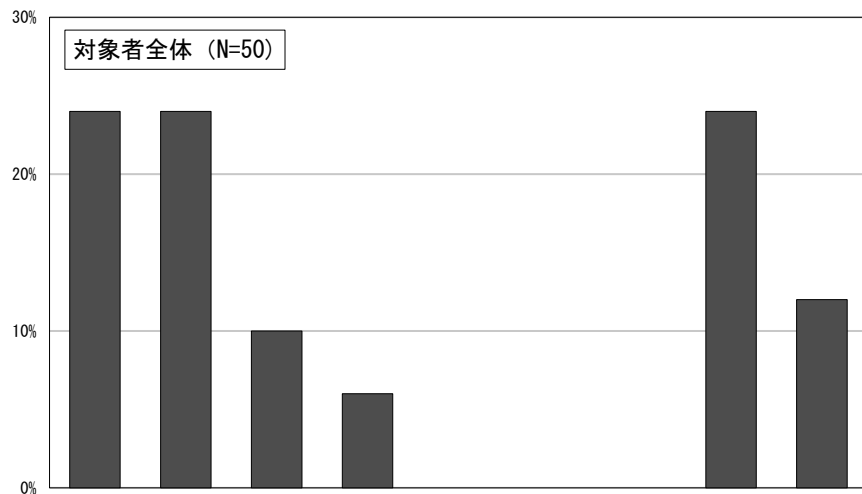
【年代別】 「最寄りの指定緊急避難場所（学校や体育館等）へ立退き避難する」が70歳以上（52.3%）で最も高く、最も低い30歳代（32.3%）と比べると20.0ポイントの差となっている。

◇避難行動をとらない理由

《問8で「9 避難行動をとらない」と答えた方にお聞きします。》

問8-1 あなたが、避難行動をとらない理由はなんですか。お考えに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

避難行動をとらない理由は「過去に、自分の地域で洪水や土砂災害が起きたことがないから」、「ペットがいるから」と回答した人が24.0%



対象者数		対象者数 (%)	過去に、自分の地域で洪水や土砂災害が起きたことがないから	ペットがいるから	高齢・障害・病気等により、避難するのが困難だから	避難場所の環境に不安があるから	どこに避難すればよいかわからないから	悪天候の中、外に出ることに不安があるから	避難することが恥ずかしいから	その他	無回答
対象者全体		50	24.0	24.0	10.0	6.0	-	-	-	24.0	12.0
性別	男性	23	21.7	13.0	-	8.7	-	-	-	39.1	17.4
	女性	27	25.9	33.3	18.5	3.7	-	-	-	11.1	7.4
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	4	25.0	50.0	-	-	-	-	-	25.0	-
	30~39歳	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-
	40~49歳	6	-	33.3	16.7	-	-	-	-	16.7	33.3
	50~59歳	9	44.4	22.2	-	-	-	-	-	33.3	-
	60~69歳	12	25.0	33.3	-	-	-	-	-	33.3	8.3
70歳以上	17	23.5	5.9	23.5	11.8	-	-	-	17.6	17.6	

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ▨ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】避難行動をとらない理由は、「過去に、自分の地域で洪水や土砂災害が起きたことがないから」、「ペットがいるから」が24.0%、「高齢・障害・病気等により、避難するのが困難だから」が10.0%となっている。

(4) テレビ・ラジオの視聴状況について

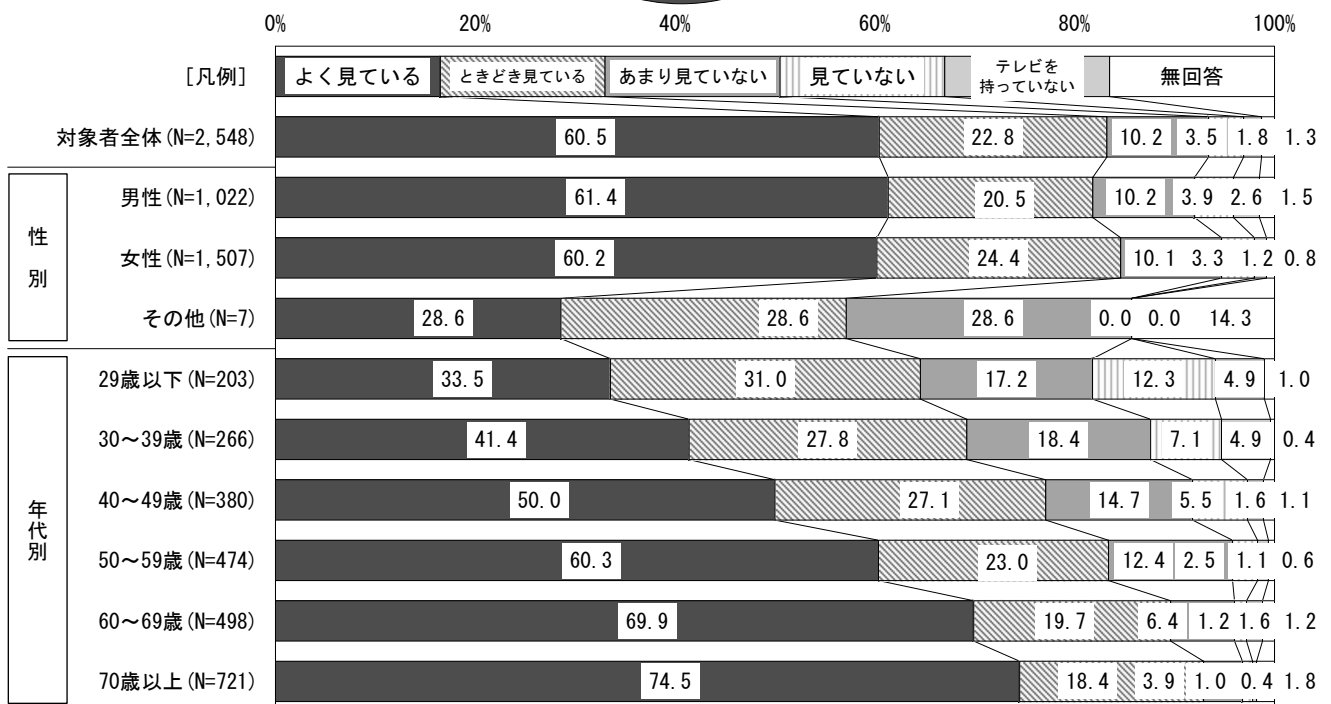
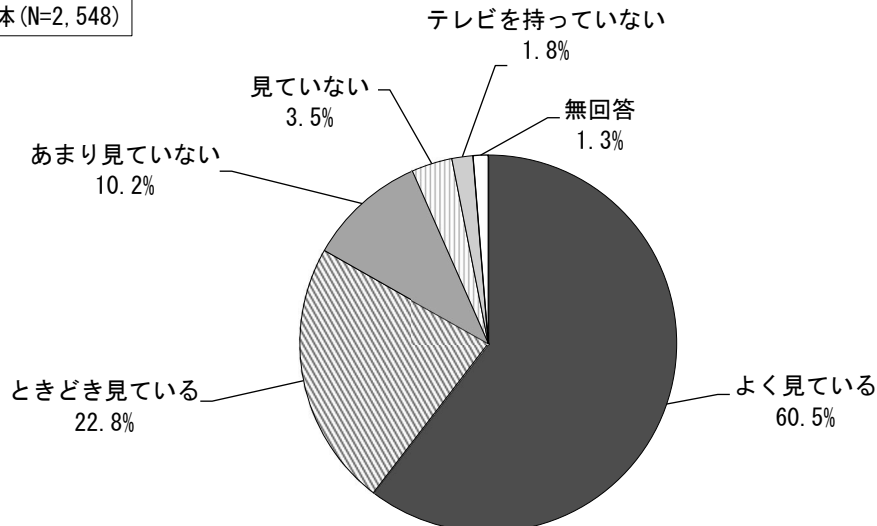
◇テレビの視聴頻度

問9 あなたは、日頃テレビを見ていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

テレビを“見ている”と回答した人は83.3%

※ “見ている”（「よく見ている」＋「ときどき見ている」）

対象者全体 (N=2,548)



【全 体】 テレビの視聴頻度は、「よく見ている」が60.5%、「ときどき見ている」が22.8%、合わせると83.3%となっている。一方、「あまり見えない」が10.2%、「見ていない」が3.5%、合わせると13.7%となっている。

【性 別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 “見ている” は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

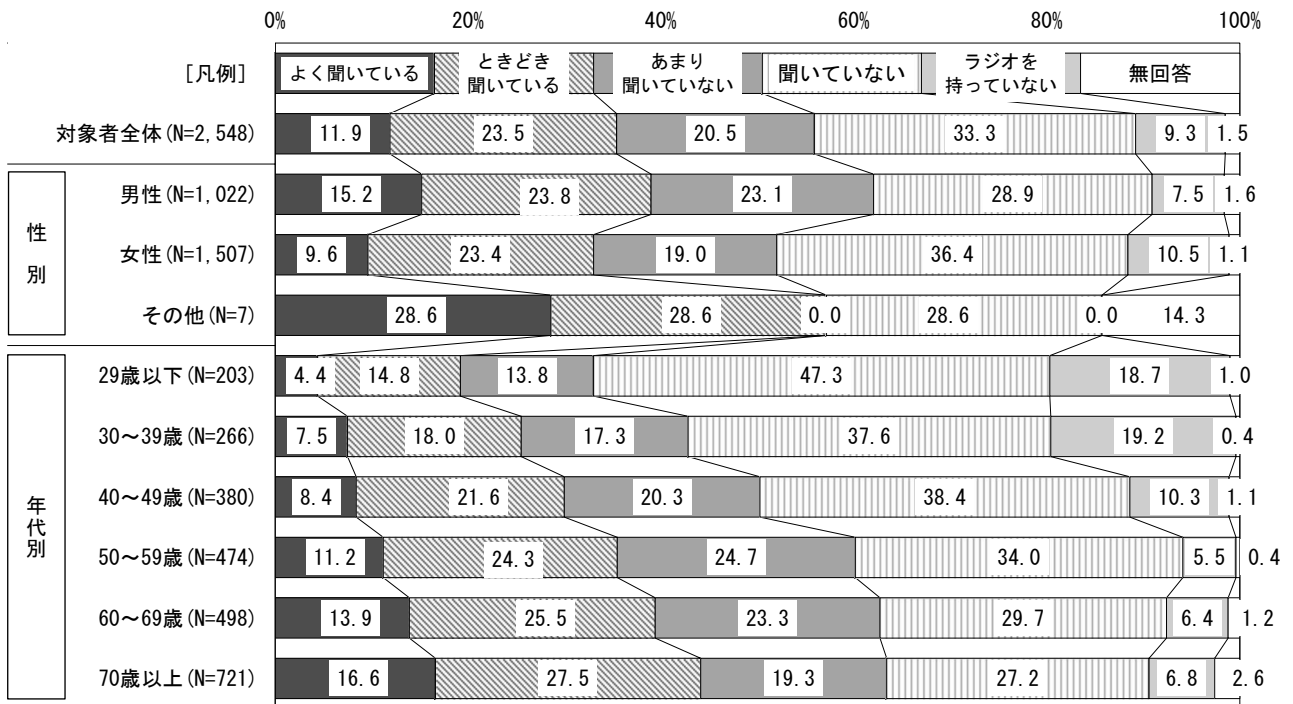
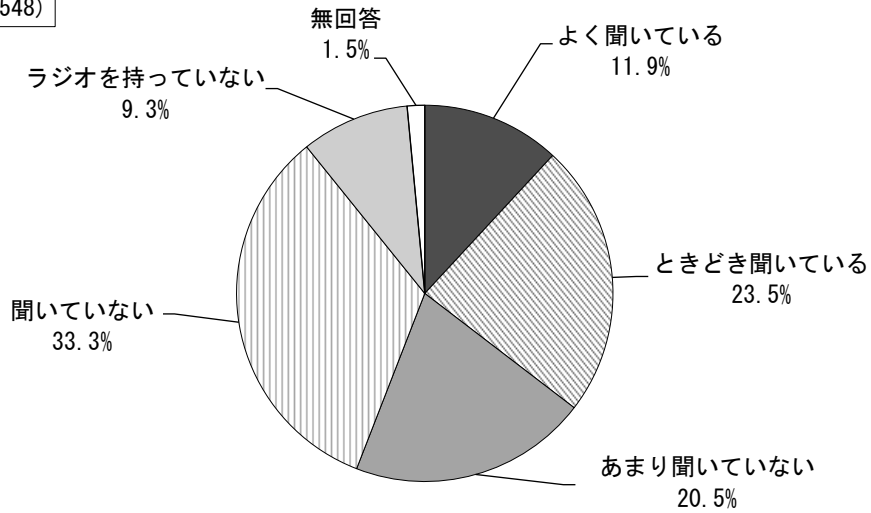
◇ラジオの視聴頻度

問10 あなたは、日頃ラジオを聞いていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

ラジオを“聞いている”と回答した人は35.4%

※“聞いている”（「よく聞いている」＋「ときどき聞いている」）

対象者全体 (N=2,548)



【全体】ラジオの視聴頻度は、「よく聞いている」が11.9%、「ときどき聞いている」が23.5%、合わせると35.4%となっている。一方、「あまり聞いている」が20.5%、「聞いていない」が33.3%、合わせると53.8%となっている。

【性別】“聞いている”は男性が38.9%と、女性の33.0%より5.9ポイント高くなっている。

【年代別】“聞いている”は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

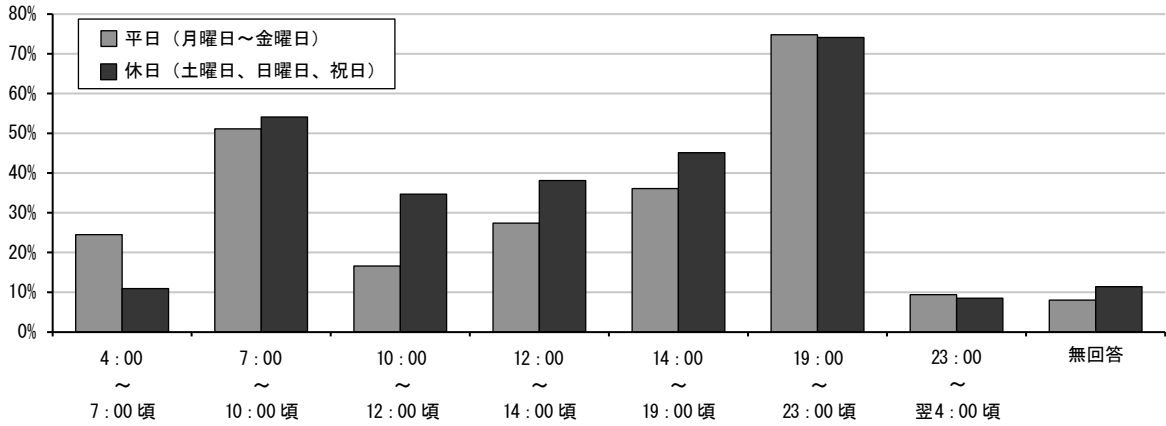
◇テレビを視聴する時間帯

問11 あなたがテレビやラジオをよく視聴する時間帯はいつですか。平日と休日の状況について、よく視聴する時間帯にいくつでも○をつけてください。

《テレビ(平日(月曜日～金曜日)・休日(土曜日、日曜日、祝日))》

テレビを最も視聴している時間帯は平日の「19：00～23：00頃」で74.8%

対象者全体(N=2,548)



【平日(月曜日～金曜日テレビ)】

【休日(土曜日、日曜日、祝日テレビ)】

	対象者数	平日(月曜日～金曜日)							
		4:00～7:00頃	7:00～10:00頃	10:00～12:00頃	12:00～14:00頃	14:00～19:00頃	19:00～23:00頃	23:00～翌4:00頃	無回答
対象者全体	2,548	24.5	51.1	16.6	27.4	36.1	74.8	9.4	8.0
性別	男性	24.1	44.7	14.1	23.6	31.4	73.8	9.4	9.2
	女性	24.9	55.6	18.1	29.7	39.3	75.9	9.3	6.8
	その他	14.3	42.9	42.9	57.1	28.6	42.9	14.3	28.6
年代別	29歳以下	13.3	33.0	6.4	9.9	18.7	70.0	10.8	16.3
	30～39歳	20.7	43.6	11.3	13.2	25.6	68.0	14.7	13.5
	40～49歳	28.9	44.7	8.4	12.1	25.0	75.3	10.8	10.0
	50～59歳	34.6	47.9	8.6	13.7	28.7	80.0	16.5	6.3
	60～69歳	29.9	54.4	16.7	31.5	43.6	81.9	5.2	5.0
	70歳以上	16.4	62.1	30.8	51.6	50.5	70.6	4.4	5.3

	対象者数	休日(土曜日、日曜日、祝日)							
		4:00～7:00頃	7:00～10:00頃	10:00～12:00頃	12:00～14:00頃	14:00～19:00頃	19:00～23:00頃	23:00～翌4:00頃	無回答
対象者全体	2,548	10.9	54.1	34.7	38.1	45.1	74.1	8.5	11.4
性別	男性	12.0	53.6	35.2	37.3	43.6	72.2	8.0	11.6
	女性	10.2	54.7	34.4	38.6	46.1	75.9	8.7	10.9
	その他	-	28.6	28.6	42.9	42.9	42.9	14.3	28.6
年代別	29歳以下	3.4	25.1	24.1	25.1	31.5	70.9	11.3	21.7
	30～39歳	8.6	43.6	31.6	24.1	39.5	68.4	13.9	18.4
	40～49歳	9.7	45.8	32.4	25.8	39.2	77.9	10.8	12.1
	50～59歳	12.7	53.4	32.7	31.6	40.9	78.5	12.9	9.9
	60～69歳	15.7	64.9	38.0	43.4	50.6	79.3	5.4	7.6
	70歳以上	10.0	63.8	39.3	54.1	53.0	69.2	3.6	8.7

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】 テレビを視聴する時間帯は、平日、休日どちらも「19：00～23：00頃」が最も高くなっている。

【性別】 平日の「7：00～10：00頃」、「12：00～14：00頃」、「14：00～19：00頃」は女性が男性より6.1ポイント以上高くなっている。

【年代別】 平日、休日ともに、いずれの年代も「19：00～23：00頃」が最も高くなっている。

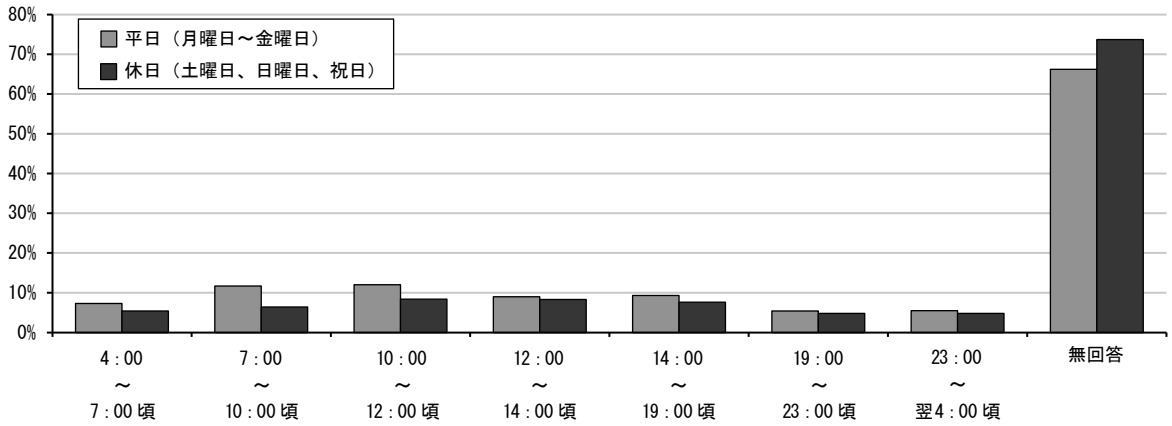
◇ラジオを視聴する時間帯

問11 あなたがテレビやラジオをよく視聴する時間帯はいつですか。平日と休日の状況について、よく視聴する時間帯にいくつでも○をつけてください。

《ラジオ(平日(月曜日～金曜日)・休日(土曜日、日曜日、祝日))》

ラジオを最も視聴している時間帯は平日の「10：00～12：00頃」で12.0%

対象者全体(N=2,548)



【平日(月曜日～金曜日ラジオ)】

【休日(土曜日、日曜日、祝日ラジオ)】

	対象者数	平日(月曜日～金曜日ラジオ)								
		4:00～7:00頃	7:00～10:00頃	10:00～12:00頃	12:00～14:00頃	14:00～19:00頃	19:00～23:00頃	23:00～翌4:00頃	無回答	
対象者全体	2,548	7.3	11.7	12.0	9.0	9.3	5.4	5.5	66.2	
性別	男性	1,022	8.5	14.8	13.8	12.7	11.4	6.4	5.8	60.4
	女性	1,507	6.5	9.6	10.9	6.5	7.8	4.7	5.2	70.2
	その他	7	-	14.3	28.6	14.3	42.9	14.3	-	42.9
年代別	29歳以下	203	1.5	4.9	3.0	5.9	6.4	5.4	3.0	82.3
	30～39歳	266	2.3	12.0	7.9	7.9	9.0	3.0	1.9	75.6
	40～49歳	380	3.9	13.2	10.0	8.7	12.4	5.0	3.4	70.8
	50～59歳	474	5.9	13.3	13.7	9.7	11.2	4.0	4.2	67.3
	60～69歳	498	8.6	13.9	13.1	10.0	9.2	5.6	6.2	60.4
70歳以上	721	12.5	10.3	15.5	9.3	7.6	7.2	8.9	58.8	

	対象者数	休日(土曜日、日曜日、祝日ラジオ)							
		4:00～7:00頃	7:00～10:00頃	10:00～12:00頃	12:00～14:00頃	14:00～19:00頃	19:00～23:00頃	23:00～翌4:00頃	無回答
対象者全体	2,548	5.4	6.4	8.4	8.3	7.6	4.8	4.8	73.7
性別	男性	5.4	6.9	8.7	9.0	7.6	5.4	4.8	71.6
	女性	5.4	6.0	8.3	7.9	7.4	4.4	4.9	75.2
	その他	-	14.3	14.3	-	42.9	14.3	-	42.9
年代別	29歳以下	1.0	3.0	2.5	3.4	6.9	5.9	4.4	83.7
	30～39歳	1.1	3.4	5.3	7.9	4.5	3.0	2.6	83.1
	40～49歳	1.8	3.9	6.6	7.9	8.7	3.4	1.6	80.0
	50～59歳	3.4	6.8	10.1	11.2	9.7	4.2	3.2	74.1
	60～69歳	5.0	8.0	10.0	10.0	8.6	4.6	6.0	71.3
70歳以上	11.7	8.3	10.1	6.9	6.4	6.4	7.8	65.5	

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】ラジオを視聴する時間帯は、平日、休日どちらも「10：00～12：00頃」が最も高くなっている。

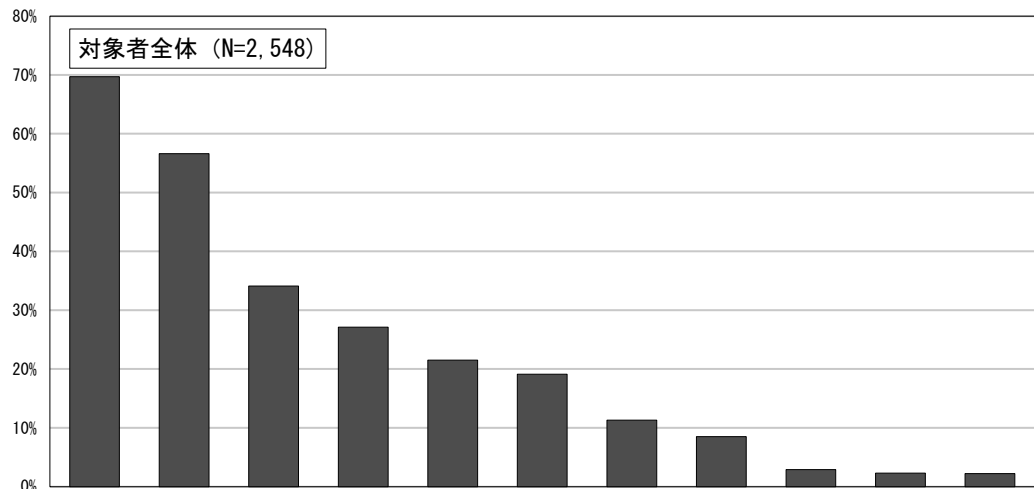
【性別】平日は、どの時間帯でも男性が女性より高い。

【年代別】平日、休日の「4：00～7：00頃」、休日の「7：00～10：00頃」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇テレビやラジオの視聴目的

問12 あなたは、どういった目的でテレビやラジオを視聴していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

テレビやラジオの視聴目的は「好きな番組を視聴するため」と回答した人が69.7%



	対象者数	好きな番組を視聴するため	自分の興味ある情報収集のため	習慣として視聴しているため	運転中や家事、作業中などのBGMとして	好きなアーティストやタレントを視聴するため	家族が見ているから	寝る前などリラクゼーションのため	家族や友人、知人との話のきっかけにするため	その他	特になし	無回答
対象者全体	2,548	69.7	56.6	34.1	27.1	21.5	19.1	11.3	8.5	2.9	2.3	2.2
性別												
男性	1,022	67.8	56.9	34.4	26.5	13.2	16.1	11.3	8.3	2.3	3.1	2.1
女性	1,507	71.3	56.6	34.0	27.5	27.1	21.2	11.4	8.6	3.2	1.7	2.1
その他	7	42.9	42.9	14.3	28.6	28.6	-	-	-	28.6	14.3	-
年代別												
29歳以下	203	58.1	42.4	22.2	26.1	37.4	28.1	4.9	12.3	3.9	6.9	3.4
30~39歳	266	58.3	44.7	29.7	33.5	28.2	30.8	10.2	11.7	4.9	4.1	3.0
40~49歳	380	63.2	53.9	27.9	35.5	28.2	25.3	9.2	7.9	3.9	3.2	2.1
50~59歳	474	70.5	62.4	31.2	34.8	25.1	17.9	7.8	6.8	3.2	1.9	1.3
60~69歳	498	78.1	59.6	36.9	29.7	17.9	15.3	10.6	5.4	2.6	1.0	1.6
70歳以上	721	74.5	60.6	42.6	13.7	11.1	12.5	17.3	10.0	1.2	1.0	2.2

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】テレビやラジオの視聴目的は、「好きな番組を視聴するため」が69.7%、「自分の興味ある情報収集のため」が56.6%、「習慣として視聴しているため」が34.1%となっている。

【性別】「好きなアーティストやタレントを視聴するため」、「家族が見ているから」は女性が男性より5.1ポイント以上高くなっている。

【年代別】「自分の興味ある情報収集のため」が、50歳代(62.4%)で最も高く、最も低い29歳以下(42.4%)と比べると20.0ポイントの差となっている。

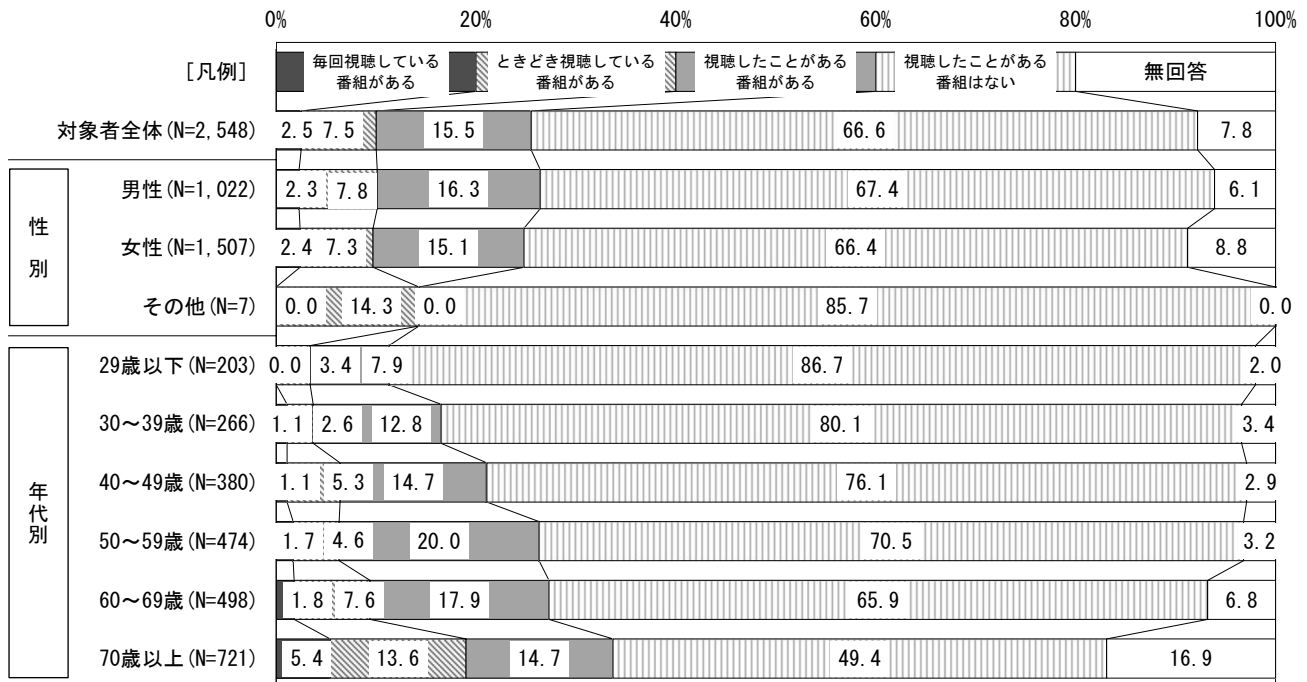
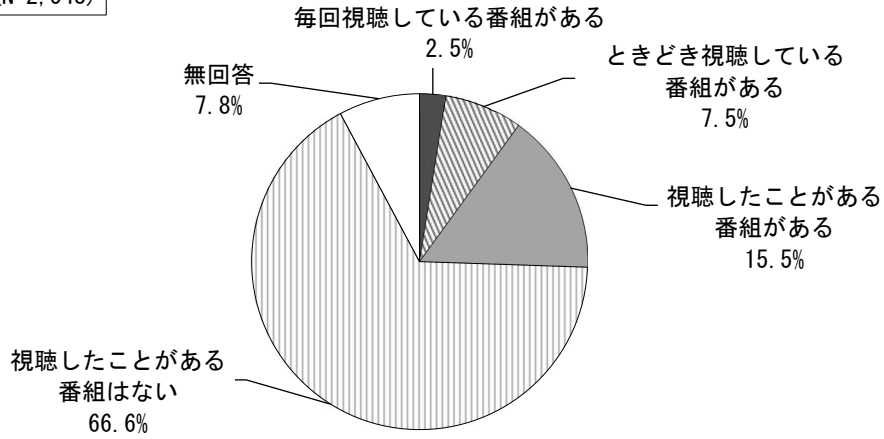
◇札幌市の広報番組視聴の有無

問13 上記で紹介した札幌市の広報番組の中で、あなたが視聴している番組はありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

札幌市の広報番組を“視聴したことがある”人は25.5%

※ “視聴したことがある”（「毎回視聴している番組がある」＋「ときどき視聴している番組がある」＋「視聴したことがある番組がある」）

対象者全体 (N=2,548)



【全体】札幌市の広報番組視聴の有無は、「毎回視聴している番組がある」が2.5%、「ときどき視聴している番組がある」が7.5%、「視聴したことがある番組がある」が15.5%、合わせると25.5%となっている。一方、「視聴したことがある番組はない」が66.6%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

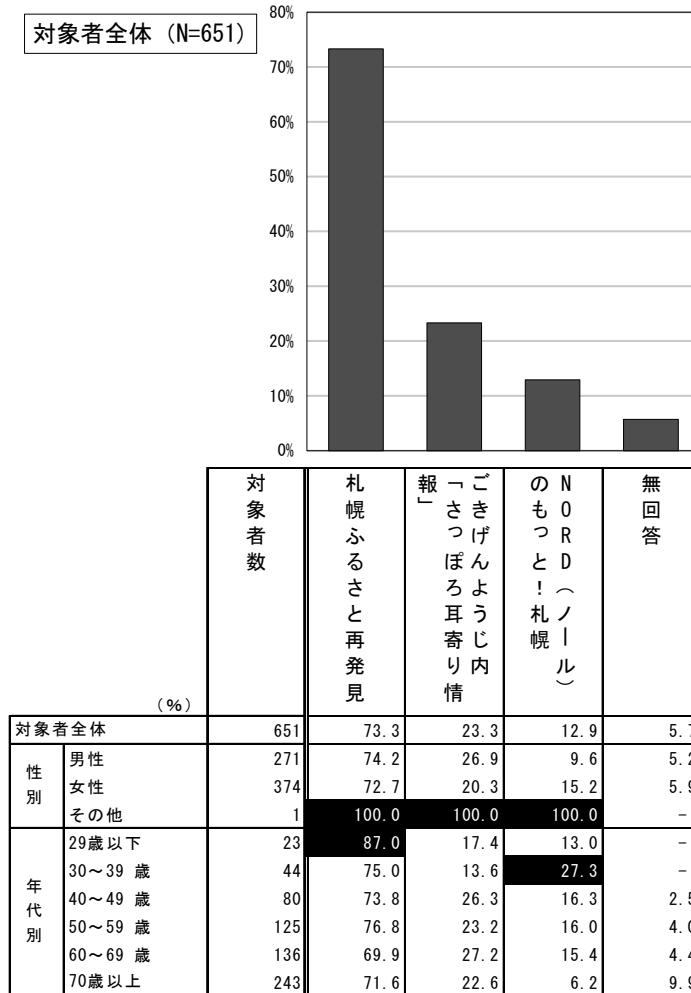
【年代別】“視聴したことがある”は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇視聴したことがある広報番組

《問13で「1 毎回視聴している番組がある」「2 ときどき視聴している番組がある」「3 視聴したことがある番組がある」と答えた方にお聞きます。》

問13-1 あなたが、視聴したことがある広報番組を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「札幌ふるさと再発見」を視聴したことがある人は 73.3%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】視聴したことがある広報番組は、「札幌ふるさと再発見」が73.3%、「ごきげんようじ内「さっぽろ耳寄り情報」」が23.3%、「NORD (ノール) のもっと！札幌」が12.9%となっている。

【性別】「ごきげんようじ内「さっぽろ耳寄り情報」」は男性が26.9%と、女性の20.3%より6.6ポイント高くなっている。また、「NORD (ノール) のもっと！札幌」は女性が15.2%と、男性の9.6%より5.6ポイント高くなっている。

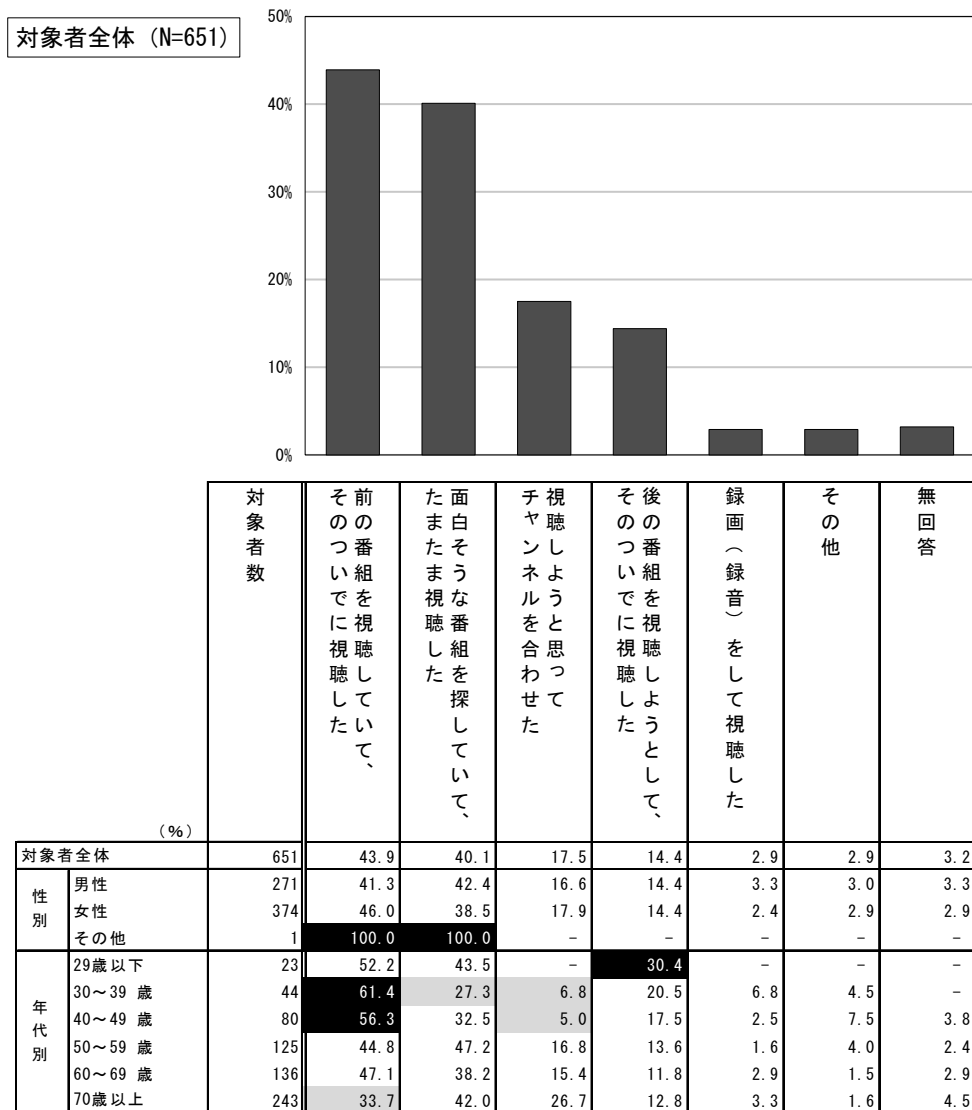
【年代別】「札幌ふるさと再発見」が29歳以下(87.0%)で最も高く、最も低い60歳代(69.9%)と比べると17.1ポイントの差となっている。

◇広報番組を視聴したときの状況

《引き続き、問13で「1 毎回視聴している番組がある」「2 ときどき視聴している番組がある」「3 視聴したことがある番組がある」と答えた方にお聞きします。》

問13-2 あなたが、広報番組を視聴した時の状況を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

札幌市の広報番組を視聴したときの状況は「前の番組を視聴していて、そのついでに視聴した」人が43.9%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【性別】 広報番組を視聴したときの状況は、「前の番組を視聴していて、そのついでに視聴した」が43.9%、「面白そうな番組を探していて、たまたま視聴した」が40.1%、「視聴しようと思ってチャンネルを合わせた」が17.5%となっている。

【性別】 大きな差は見られない。

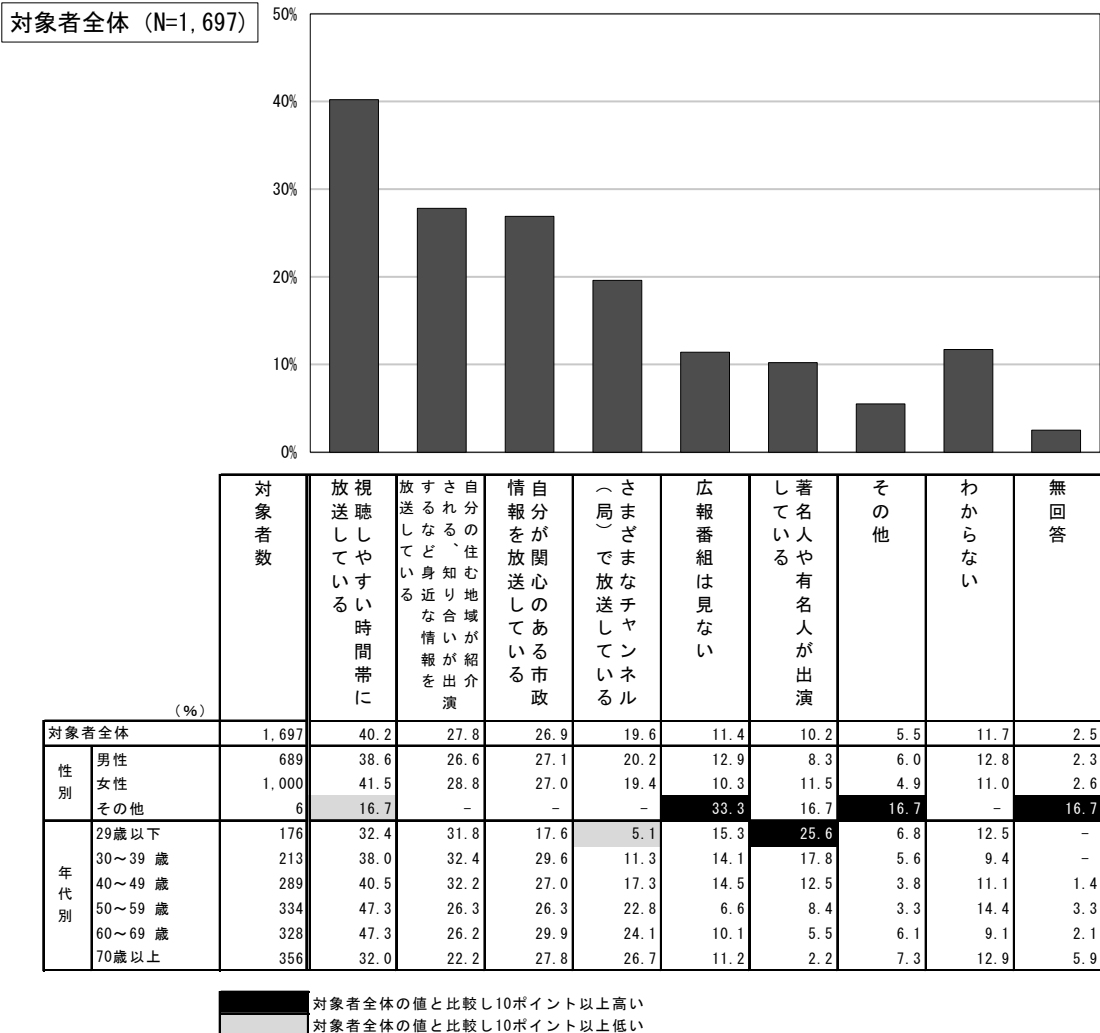
【年代別】 49歳以下、60歳代では「前の番組を視聴していて、そのついでに視聴した」が、50歳代、70歳以上では「面白そうな番組を探していて、たまたま視聴した」が最も高くなっている。

◇広報番組を視聴したいと思うきっかけ

《問13で「4 視聴したことがある番組はない」と答えた方にお聞きします。》

問13-3 あなたは、どのようなきっかけがあれば、広報番組を視聴したいと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

広報番組を視聴したいと思うきっかけは「視聴しやすい時間帯に放送している」と回答した人が40.2%



【全体】広報番組を視聴したいと思うきっかけは、「視聴しやすい時間帯に放送している」が40.2%、「自分の住む地域が紹介される、知り合いが出演するなど身近な情報を放送している」が27.8%、「自分が関心のある市政情報を放送している」が26.9%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

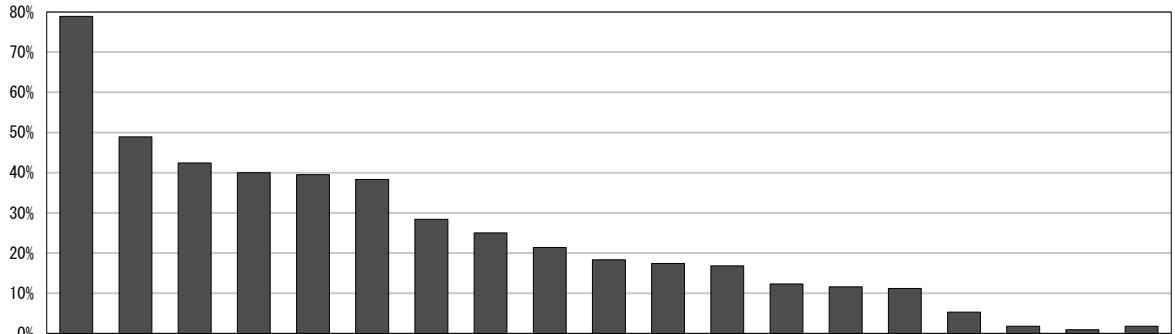
【年代別】「さまざまなチャンネル(局)で放送している」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、「著名人や有名人が出演している」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

◇関心がある情報

問14 あなたは、テレビやラジオの視聴に関わらず、どのような情報に関心を持っていますか。次の中からあてはまるものにいくつでも○をつけてください。

関心がある情報は「最新の事件、事故」と回答した人が78.9%

対象者全体 (N=2,548)



	対象者数	最新の事件、事故	映画、エンターテインメント、芸術鑑賞	健康・医療	グルメ、スイーツ	スポーツ	旅行、レジャー	ビジネス、経済	動物、ペット	環境問題	防災	お得情報・クーポン	高齢者福祉・障がい者福祉	教育、生涯学習	公共施設紹介	子育て	活動など(ボランティア、まちづくり)	コミュニケーション	その他	特に関心がある情報はない	無回答
対象者全体	2,548	78.9	48.9	42.4	40.0	39.5	38.3	28.4	25.0	21.4	18.3	17.4	16.8	12.3	11.6	11.2	5.3	1.8	0.9	1.8	
性別																					
男性	1,022	80.2	44.9	34.8	30.9	55.4	33.5	39.8	18.6	22.3	17.4	11.4	13.4	10.6	10.0	6.7	5.2	2.8	0.8	1.5	
女性	1,507	76.4	52.1	47.5	46.3	28.9	41.8	21.2	29.4	20.8	18.8	21.3	19.0	13.5	12.6	14.4	5.2	1.2	1.0	1.8	
その他	7	57.1	28.6	42.9	28.6	14.3	42.9	14.3	14.3	14.3	28.6	42.9	14.3	14.3	14.3	-	-	-	-	-	
年代別																					
29歳以下	203	62.6	67.5	20.7	46.8	27.6	42.9	30.0	30.5	16.7	9.9	23.2	7.4	13.8	11.8	12.3	4.9	3.9	2.0	1.0	
30~39歳	266	78.6	58.3	32.3	57.1	30.5	47.4	30.8	22.9	13.9	16.5	28.2	7.5	19.9	10.9	35.0	3.4	0.8	1.5	-	
40~49歳	380	80.0	52.9	33.9	55.8	32.9	47.6	37.6	23.4	19.7	17.1	27.4	15.0	23.2	13.2	29.7	7.6	1.3	0.5	1.3	
50~59歳	474	83.5	58.4	40.7	53.0	40.3	43.9	35.2	27.6	22.6	17.7	21.1	15.6	11.0	11.0	4.2	5.7	1.5	0.8	1.5	
60~69歳	498	83.1	48.0	47.0	35.7	37.1	26.7	24.9	23.9	20.3	14.3	15.9	7.6	10.8	2.8	3.4	2.4	0.4	1.6		
70歳以上	721	77.4	32.9	54.9	17.9	45.5	26.1	19.0	23.4	23.6	20.9	6.2	25.1	7.5	11.8	2.8	5.7	1.8	1.0	2.9	

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】関心がある情報は、「最新の事件、事故」が78.9%、「映画、エンターテインメント、芸術鑑賞」が48.9%、「健康・医療」が42.4%となっている。

【性別】「スポーツ」、「ビジネス、経済」は男性が女性より18.1ポイント以上高くなっているが、その他の項目の多くは女性が男性より高くなっている。

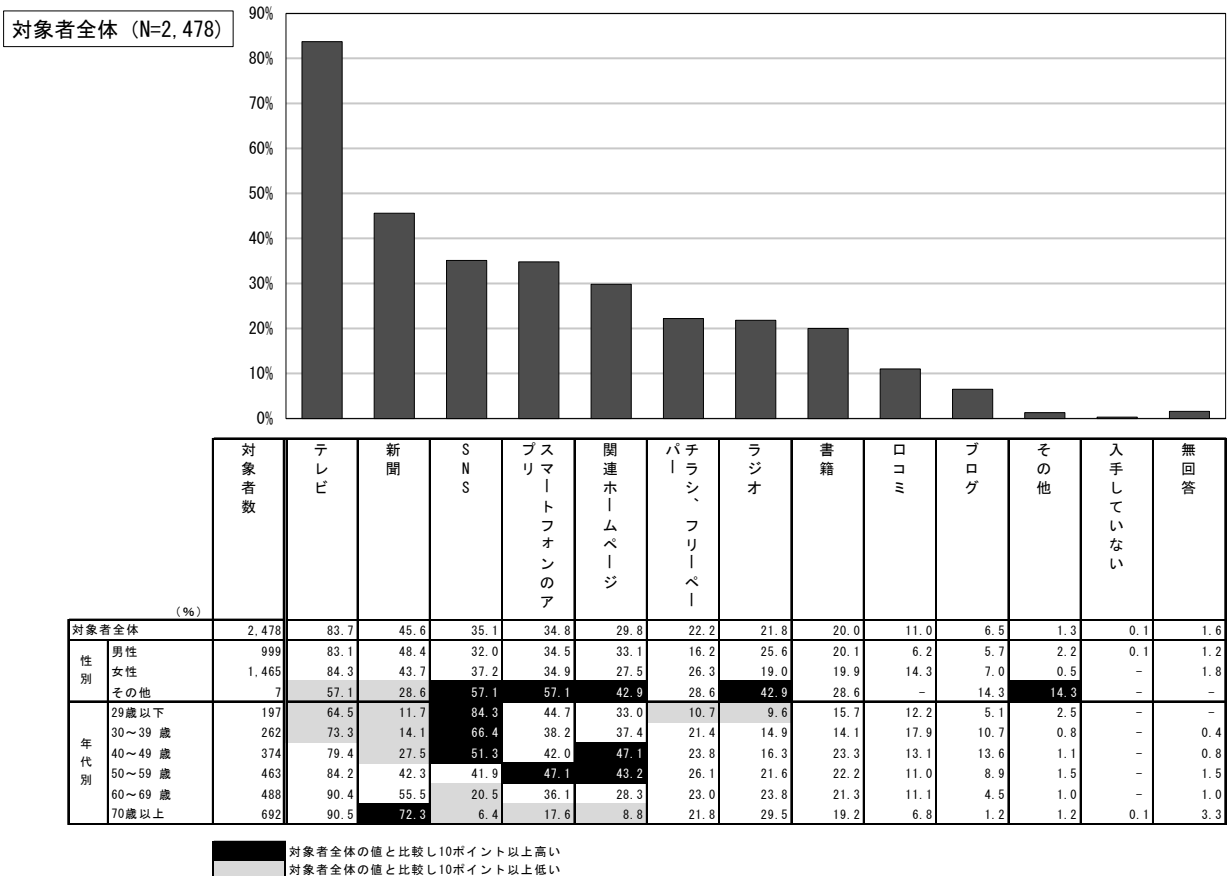
【年代別】「健康・医療」、「スポーツ」、「防災」、「高齢者福祉・障がい者福祉」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、29歳以下では「映画、エンターテインメント、芸術鑑賞」が、その他の年代では「最新の事件、事故」が最も高くなっている。

◇関心がある情報の入手方法

《問14で「1」から「17」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。》

問14-1 問14で関心があると答えた情報を入手する手段として、次の中から、あなたが利用しているものにいくつでも○をつけてください。

関心がある情報の入手方法は「テレビ」と回答した人が83.7%



【全体】関心がある情報の入手方法は、「テレビ」が83.7%、「新聞」が45.6%、「SNS」が35.1%となっている。

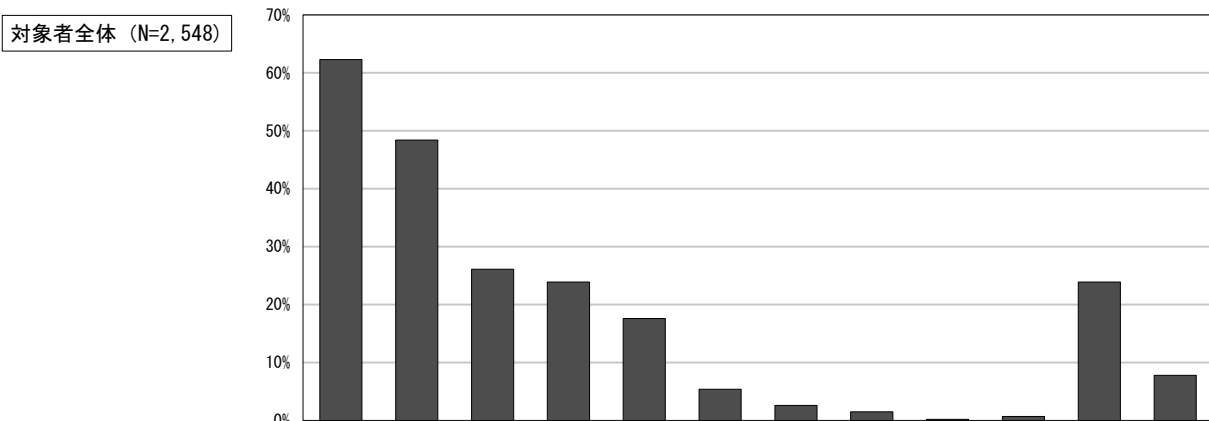
【性別】「関連ホームページ」、「ラジオ」、は男性が女性より5.6ポイント以上高くなっている。また、「SNS」、「チラシ、フリーペーパー」、「ロコミ」、は女性が男性より5.2ポイント以上高くなっている。

【年代別】「テレビ」、「新聞」、「ラジオ」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、「SNS」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

◇利用しているSNS

問15 あなたは、SNSを利用していますか。利用しているものにもいくつでも○をつけてください。

利用しているSNSは「LINE」と回答した人が62.3%



		対象者数	LINE	YouTube	Instagram	Twitter	Facebook	TikTok	Pinterest	mixi	Snapchat	その他	利用していない	無回答
(%)														
対象者全体		2,548	62.3	48.4	26.1	23.9	17.6	5.4	2.6	1.5	0.2	0.7	23.9	7.8
性別	男性	1,022	57.5	49.7	20.3	24.8	19.4	5.2	1.8	2.0	0.1	1.1	26.3	7.7
	女性	1,507	65.8	47.6	30.3	23.4	16.5	5.6	3.2	1.1	0.3	0.4	22.4	7.4
	その他	7	71.4	71.4	42.9	71.4	14.3	-	-	-	-	-	28.6	-
年代別	29歳以下	203	93.6	87.2	63.5	75.4	23.6	23.6	7.4	-	1.0	2.5	2.5	2.0
	30~39歳	266	85.7	73.7	54.1	48.9	38.3	10.2	6.8	5.6	0.4	0.8	5.6	1.5
	40~49歳	380	86.6	68.2	41.8	33.9	26.3	7.4	4.7	3.2	0.3	0.5	5.0	2.4
	50~59歳	474	78.1	63.9	33.1	25.9	22.4	4.0	2.1	1.3	-	0.4	10.3	3.0
	60~69歳	498	59.0	39.2	11.6	11.8	12.2	2.0	1.0	0.8	0.2	1.0	27.7	5.8
	70歳以上	721	24.4	14.1	2.6	2.2	4.4	0.8	-	-	-	0.1	53.0	18.9

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】利用しているSNSは、「LINE」が62.3%、「YouTube」が48.4%、「Instagram」が26.1%となっている。

【性別】「LINE」、「Instagram」は女性が男性より8.3ポイント以上高くなっている。

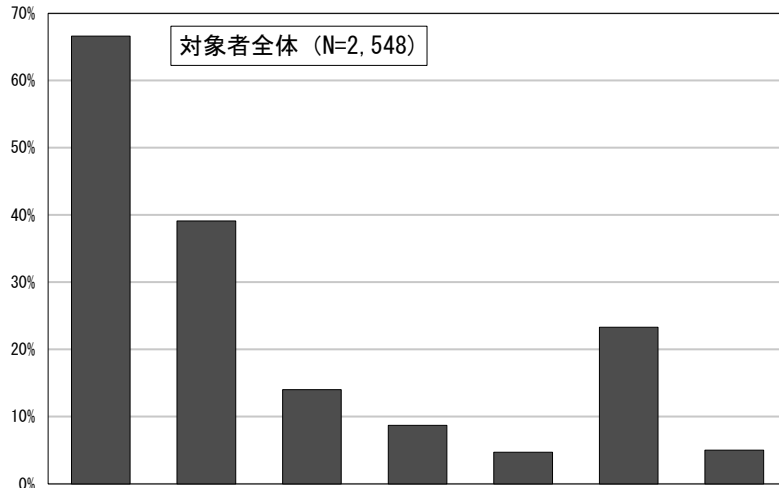
【年代別】69歳以下では「LINE」が、70歳以上では「利用していない」が最も高くなっている。

(5)海外との交流及び外国人との共生について

◇札幌市の姉妹・友好都市の認知度

問16 あなたは、札幌市には5つの姉妹・友好都市があることを知っていますか。知っているものにいくつでも○をつけてください。

「ミュンヘン市（ドイツ連邦共和国）」が札幌市の姉妹・友好都市だと知っている人は66.6%



		対象者数	ミュンヘン市 (ドイツ連邦共和国)	ポートランド市 (アメリカ合衆国)	瀋陽 (シンヨウ) 市 (中華人民共和国)	ノボシビルスク市 (ロシア連邦)	大田 (テジョン) 広域市 (大韓民国)	ひとつも知らない	無回答
		(%)							
対象者全体		2,548	66.6	39.1	14.0	8.7	4.7	23.3	5.0
性別	男性	1,022	66.9	43.8	15.9	9.1	4.8	23.7	3.6
	女性	1,507	66.8	36.1	12.7	8.4	4.5	23.2	5.4
	その他	7	57.1	28.6	14.3	28.6	14.3	28.6	-
年代別	29歳以下	203	45.8	16.7	7.9	6.4	5.4	45.8	1.0
	30~39歳	266	57.5	17.7	7.1	4.1	4.5	37.6	1.1
	40~49歳	380	70.3	24.7	12.1	9.2	3.9	24.5	1.8
	50~59歳	474	75.7	43.9	14.3	11.8	4.6	18.4	2.1
	60~69歳	498	75.9	50.0	15.3	8.4	5.2	16.7	3.0
	70歳以上	721	62.0	50.5	18.2	9.0	4.6	18.9	11.9

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】札幌市の姉妹・友好都市の認知度は、「ミュンヘン市（ドイツ連邦共和国）」が66.6%、「ポートランド市（アメリカ合衆国）」が39.1%、「瀋陽（シンヨウ）市（中華人民共和国）」が14.0%となっている。

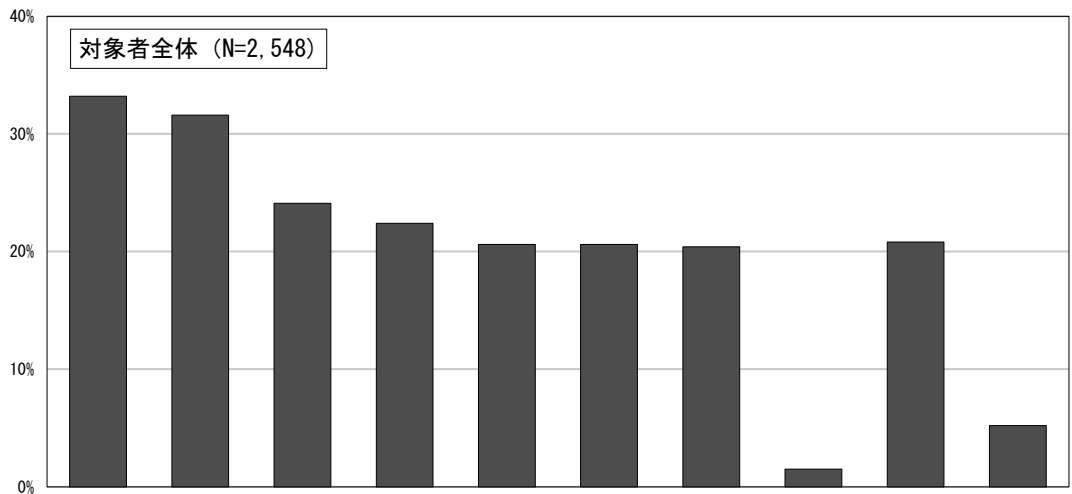
【性別】「ポートランド市（アメリカ合衆国）」は男性が43.8%と、女性の36.1%より7.7ポイント高くなっている。

【年代別】「ポートランド市（アメリカ合衆国）」が70歳以上（50.5%）で最も高く、最も低い29歳以下（16.7%）と比べると33.8ポイントの差となっている。

◇海外交流を進めるに当たり重視してほしいこと

問17 あなたは、札幌市が今後、海外と交流を進めるに当たって重視してほしいことは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

海外交流を進めるに当たり重視してほしいことは「子ども同士の交流」と回答した人が33.2%



対象者数		子ども同士の交流	スポーツや芸術、趣味などを通じた市民同士の相互交流	さまざまな分野で海外都市と交流や情報交換ができるネットワークの構築・活用	境の改善などの貧困解消や生活環境の向上	留学生や労働者の積極的な受け入れ	環境や福祉の相互に関する海外との行政間の相互交流	学・企業等による市民活動団体や国際交流活動	その他	特になし	無回答
対象者全体		2,548	33.2	31.6	24.1	22.4	20.6	20.6	20.4	1.5	5.2
性別	男性	1,022	32.2	32.8	23.2	21.6	24.8	18.8	19.9	1.6	3.8
	女性	1,507	34.0	31.1	24.9	23.0	17.9	21.9	21.0	1.3	5.7
	その他	7	42.9	28.6	14.3	42.9	-	14.3	-	14.3	-
年代別	29歳以下	203	30.5	37.9	30.0	25.6	30.0	17.7	17.7	1.0	1.0
	30～39歳	266	41.0	32.3	28.9	21.1	22.2	16.5	18.8	1.5	0.8
	40～49歳	380	46.3	32.4	26.8	21.3	21.1	21.6	18.4	1.1	1.8
	50～59歳	474	30.8	31.2	25.7	21.5	19.8	21.1	20.9	2.3	1.9
	60～69歳	498	31.1	34.1	25.5	21.7	18.3	20.7	19.5	0.8	4.6
	70歳以上	721	27.3	28.0	17.3	23.7	19.3	22.1	23.4	1.5	11.9

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】海外交流を進めるに当たり重視してほしいことは、「子ども同士の交流」が33.2%、「スポーツや芸術、趣味などを通じた市民同士の相互交流」が31.6%、「さまざまな分野で海外都市と交流や情報交換ができるネットワークの構築・活用」が24.1%となっている。

【性別】「留学生や労働者の積極的な受け入れ」は男性が24.8%と、女性の17.9%より6.9ポイント高くなっている。

【年代別】30歳代と40歳代では「子ども同士の交流」が、29歳以下と50歳以上では「スポーツや芸術、趣味などを通じた市民同士の相互交流」が最も高くなっている。また、「さまざまな分野で海外都市と交流や情報交換ができるネットワークの構築・活用」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

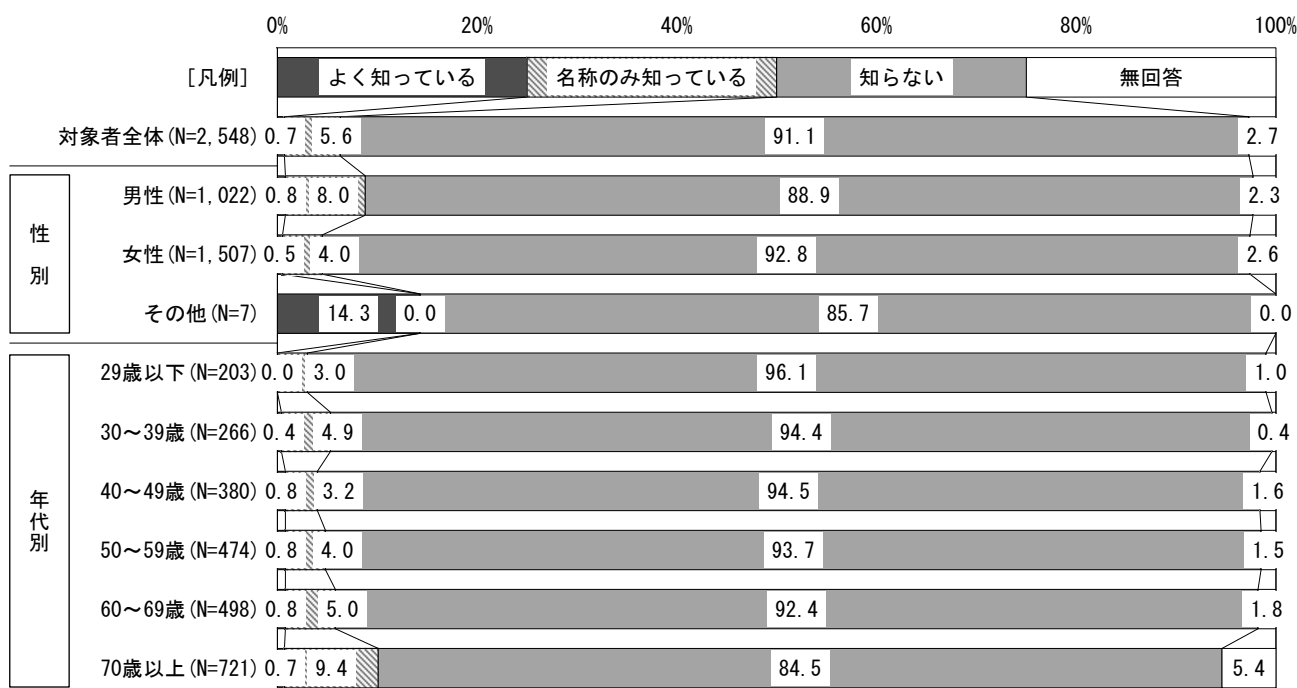
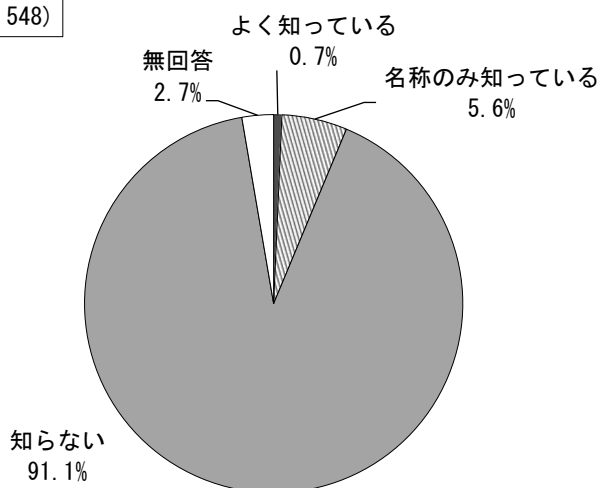
◇世界冬の都市市長会の認知度

問18 あなたは、「世界冬の都市市長会」を知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

世界冬の都市市長会を“知っている”人が6.3%

※ “知っている”（「よく知っている」+「名称のみ知っている」）

対象者全体 (N=2,548)



【全 体】世界冬の都市市長会の認知度は、「よく知っている」が0.7%、「名前のみ知っている」が5.6%、合わせると6.3%となっている。一方、「知らない」が91.1%となっている。

【性 別】大きな差は見られない。

【年代別】“知っている”が70歳以上（10.1%）で最も高く、次いで60歳代（5.8%）、30歳代（5.3%）となっている。

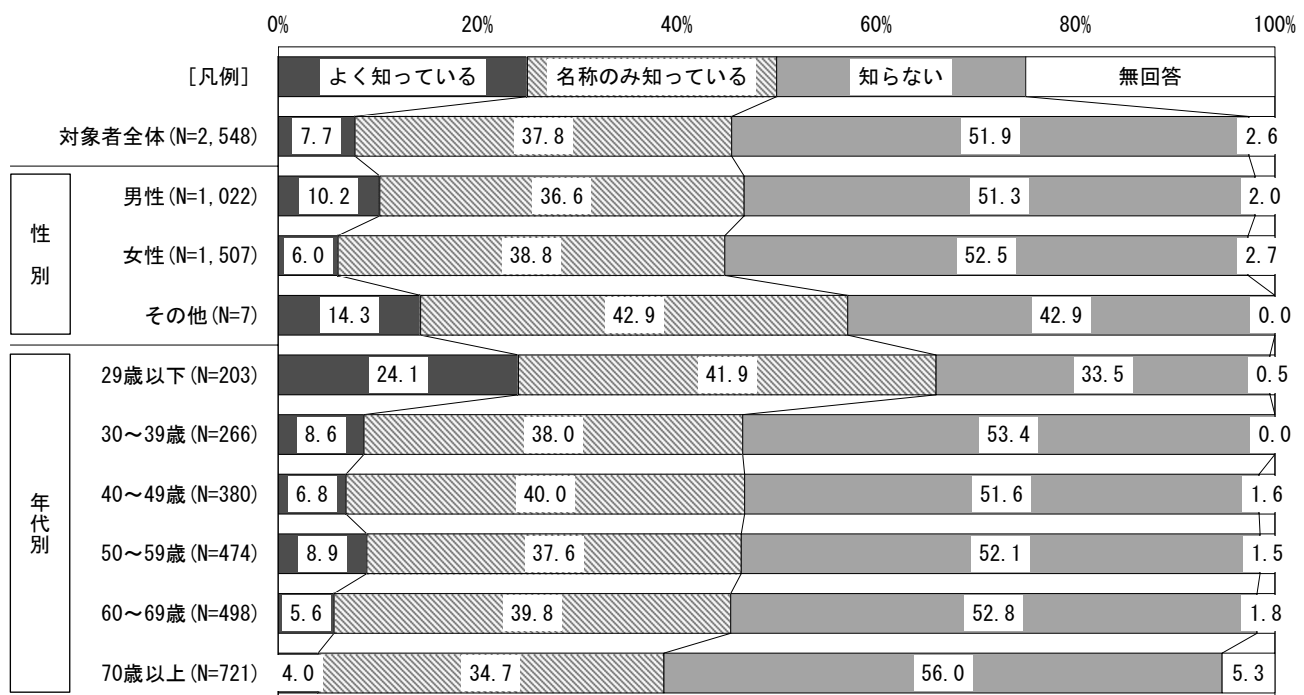
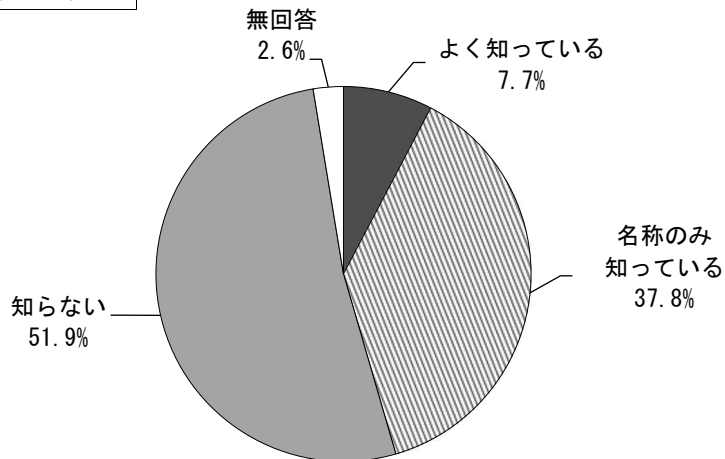
◇多文化共生の認知度

問19 あなたは、「多文化共生」という言葉を知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

多文化共生を“知っている”人が45.6%

※ “知っている”（「よく知っている」+「名称のみ知っている」）

対象者全体(N=2,548)



【全体】多文化共生の認知度は、「よく知っている」が7.7%、「名前のみ知っている」が37.8%、合わせると45.6%となっている。一方、「知らない」が51.9%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

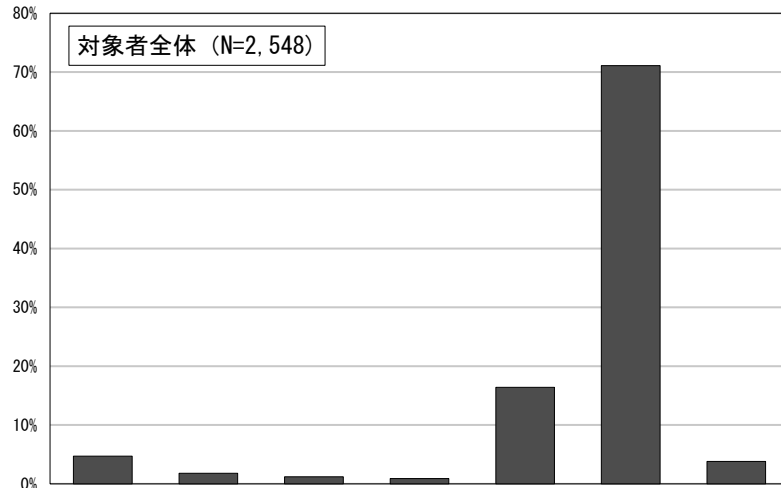
【年代別】“知っている”が29歳以下（66.0%）で最も高く、最も低い70歳以上（38.7%）と比べると27.3ポイントの差となっている。

◇外国人との付き合いの有無

問20 あなたは、近所に住んでいる外国人との付き合いがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

外国人と“付き合いがある”人が7.7%

※“付き合いがある”（「親しく付き合っている」+「時々話をする」+「挨拶をする程度」）



		対象者数	挨拶をする程度	時々話をする	親しく付き合っている	その他	近所に住んでいる外国人との付き合いはない	近所で外国人を見かけない	無回答
		(%)							
対象者全体		2,548	4.7	1.8	1.2	0.9	16.4	71.1	3.8
性別	男性	1,022	4.9	1.8	1.2	1.0	19.5	68.7	3.0
	女性	1,507	4.7	1.9	1.2	0.9	14.5	73.0	3.8
	その他	7	-	-	-	-	28.6	57.1	14.3
年代別	29歳以下	203	4.4	2.5	3.0	0.5	15.8	71.9	2.0
	30~39歳	266	4.5	3.4	1.5	1.9	12.8	74.1	1.9
	40~49歳	380	6.3	1.6	2.4	0.5	18.9	68.7	1.6
	50~59歳	474	4.4	1.5	0.4	0.6	17.1	73.2	2.7
	60~69歳	498	5.2	1.2	0.2	1.4	19.1	70.9	2.0
	70歳以上	721	4.0	1.8	1.1	0.8	14.6	70.3	7.4

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】外国人との付き合いの有無については、「親しく付き合っている」が1.2%、「時々話をする」が1.8%、「挨拶をする程度」が4.7%、合わせると7.7%となっている。一方、「近所に住んでいる外国人との付き合いはない」が16.4%、「近所で外国人を見かけない」が71.1%、合わせると87.6%となっている。

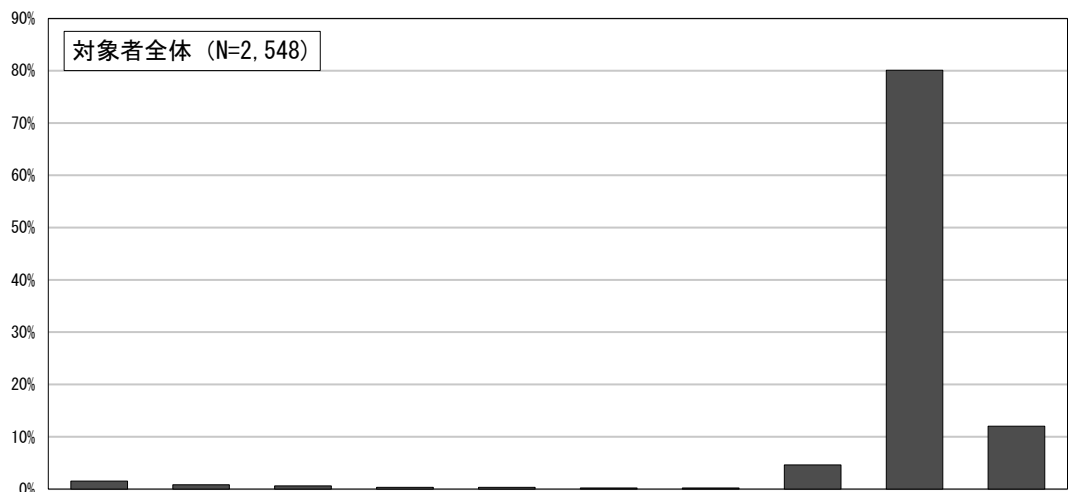
【性別】「近所に住んでいる外国人との付き合いはない」は男性が19.5%と、女性の14.5%より5.0ポイント高くなっている。

【年代別】“付き合いがある”が40歳代(10.3%)で最も高く、次いで29歳以下(9.9%)、30歳代(9.4%)となっている。

◇外国人と一緒に参加している活動

問21 あなたは、現在、外国人と一緒に参加している活動はありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

外国人と一緒に参加している活動は「スポーツや趣味の活動」と回答した人が1.5%



対象者数		スポーツや趣味の活動	P T A など学校関係の活動	町内会・自治会の活動	福祉・環境などのボランティア活動	寄付や募金、チャリティーバザーなどの活動	母国の文化などを紹介する活動	N P O 活動	その他	外国人と一緒に参加している活動はない	無回答
対象者全体 (N=2,548)		1.5	0.8	0.6	0.2	0.2	0.1	0.1	4.6	80.1	12.0
性別	男性	1.9	0.7	0.6	0.3	0.1	0.1	0.1	4.9	82.0	9.4
	女性	1,507	1.2	0.9	0.7	0.2	-	-	4.3	79.4	13.1
	その他	7	-	-	-	-	-	-	-	57.1	42.9
年代別	29歳以下	203	2.5	3.9	0.5	-	-	-	6.9	80.3	5.9
	30～39歳	266	1.9	0.4	-	0.4	0.4	-	3.4	87.2	6.4
	40～49歳	380	2.1	1.1	0.5	0.3	-	-	3.7	86.3	6.1
	50～59歳	474	0.4	1.3	0.8	0.2	0.2	-	3.6	85.4	8.0
	60～69歳	498	2.2	0.2	-	-	-	0.2	3.6	84.1	9.6
	70歳以上	721	0.8	-	1.2	0.4	0.3	-	0.1	68.7	22.5

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】外国人と一緒に参加している活動は、「スポーツや趣味の活動」が1.5%、「P T A など学校関係の活動」が0.8%、「町内会・自治会の活動」が0.6%となっている。

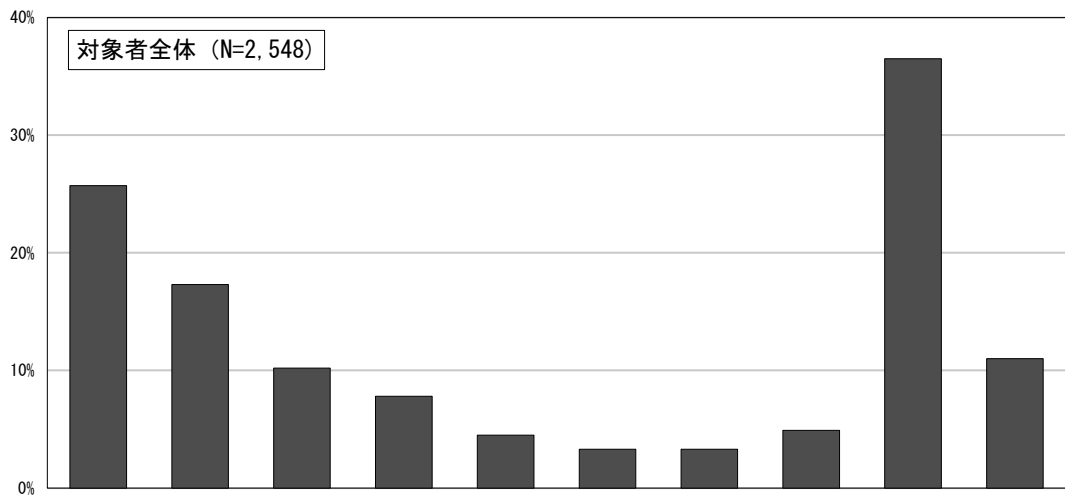
【性別】大きな差は見られない。

【年代別】「外国人と一緒に参加している活動はない」が30歳代(87.2%)で最も高く、最も低い70歳以上(68.7%)と比べると18.5ポイントの差となっている。

◇外国人と一緒に今後活動したいこと

問22 あなたは、今後、外国人とどのような活動をしたいと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

外国人と一緒に今後活動したいことは「スポーツや趣味の活動」と回答した人が25.7%



対象者数		スポーツや趣味の活動	母国の文化などを紹介する活動	福祉・環境などのボランティア活動	町内会・自治会の活動	寄付や募金、チャリティーバザーなどの活動	PTAなど学校関係の活動	NPO活動	その他	外国人と一緒に参加したい活動はない	無回答	
対象者全体		2,548	25.7	17.3	10.2	7.8	4.5	3.3	3.3	4.9	36.5	11.0
性別	男性	1,022	27.3	14.9	8.8	8.9	3.3	1.9	2.5	4.3	42.7	8.0
	女性	1,507	24.7	19.0	11.2	7.2	5.3	4.2	3.8	5.3	32.5	12.5
	その他	7	28.6	14.3	-	-	-	-	-	-	28.6	28.6
年代別	29歳以下	203	40.4	20.7	9.9	5.4	7.4	6.4	5.9	2.0	33.0	3.0
	30～39歳	266	38.0	21.4	11.7	8.6	3.4	5.6	3.8	3.0	32.0	5.3
	40～49歳	380	35.3	17.4	11.3	10.3	5.0	8.9	4.7	4.5	32.9	3.9
	50～59歳	474	29.3	20.5	12.4	6.8	4.0	3.2	3.2	4.0	36.7	7.2
	60～69歳	498	21.7	16.9	10.4	8.2	3.6	0.8	2.4	4.8	40.8	8.8
	70歳以上	721	12.5	13.2	7.5	7.5	4.7	0.3	2.2	7.2	38.3	22.5

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】外国人と一緒に今後活動したいことは、「スポーツや趣味の活動」が25.7%、「母国の文化などを紹介する活動」が17.3%、「福祉・環境などのボランティア活動」が10.2%となっている。

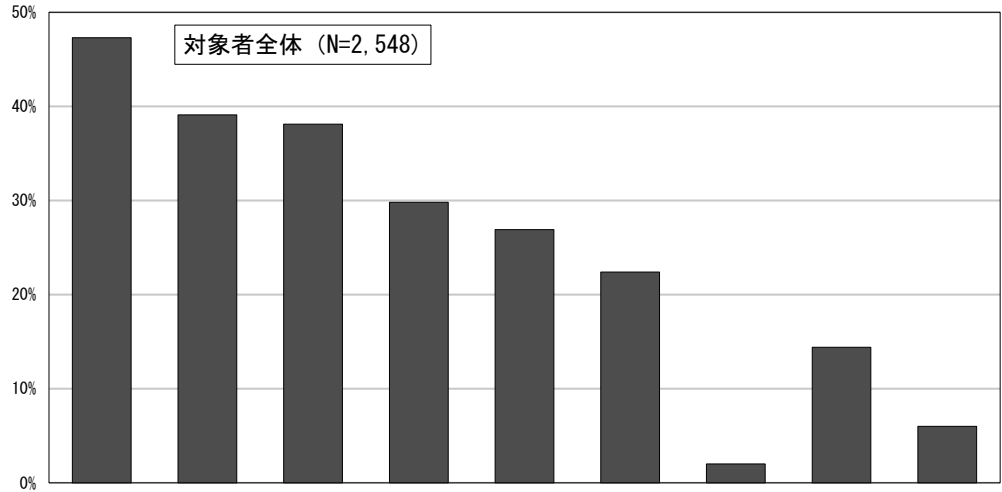
【性別】大きな差は見られない。

【年代別】「スポーツや趣味の活動」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

◇外国人市民とのまちづくりで大事だと思うこと

問23 あなたは、外国人市民と共にまちづくりを行うため、何が大事だと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

外国人市民とのまちづくりで大事だと思うことは「日本人が外国人に対する差別意識を持たないよう意識啓発や異文化理解を促す」と回答した人が47.3%



対象者数		や異文化理解を促す	日本人が外国の言葉や文化を学ぶ	日本で生活するルールを外国人に伝える	地域での交流や活動に日本人と外国人が共に参加する	日本語や日本文化を外国人に伝える	言語や「やさしい日本語」で発信する	行政や生活に関する情報を多言語や「やさしい日本語」で発信する	その他	特になし	無回答
対象者数		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
対象者全体		2,548	47.3	39.1	38.1	29.8	26.9	22.4	2.0	14.4	6.0
性別	男性	1,022	45.4	37.3	38.9	22.3	27.2	18.6	2.5	18.0	4.3
	女性	1,507	48.7	40.5	37.6	35.0	26.7	25.0	1.7	12.1	6.7
	その他	7	57.1	-	57.1	28.6	28.6	14.3	14.3	-	14.3
年代別	29歳以下	203	58.1	53.7	38.9	27.6	31.0	30.5	3.4	8.9	3.0
	30～39歳	266	53.8	53.0	41.7	31.6	34.6	25.6	1.1	9.4	2.6
	40～49歳	380	47.1	47.4	39.2	38.4	29.5	27.9	3.7	8.4	1.8
	50～59歳	474	48.7	43.5	43.9	31.6	31.0	21.9	3.4	11.0	3.0
	60～69歳	498	48.6	35.7	38.0	30.9	26.3	22.7	1.4	14.9	3.2
70歳以上	721	40.2	25.1	32.6	23.4	19.4	16.1	0.7	23.0	13.6	

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】外国人市民とのまちづくりで大事だと思うことは、「日本人が外国人に対する差別意識を持たないよう意識啓発や異文化理解を促す」が47.3%、「日本人が外国の言葉や文化を学ぶ」が39.1%、「日本で生活するルールを外国人に伝える」が38.1%となっている。

【性別】「地域での交流や活動に日本人と外国人が共に参加する」、「行政や生活に関する情報を多言語や「やさしい日本語」で発信する」は女性が男性より6.4ポイント以上高くなっている。

【年代別】「日本人が外国の言葉や文化を学ぶ」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

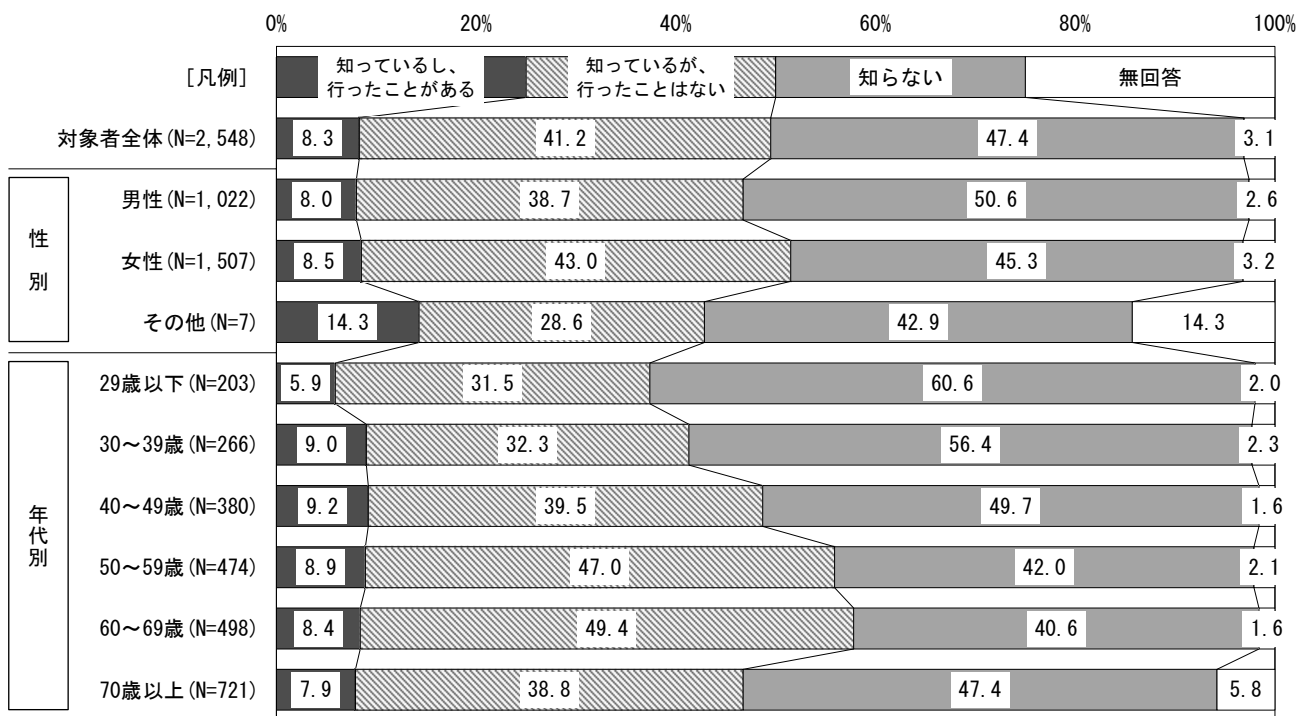
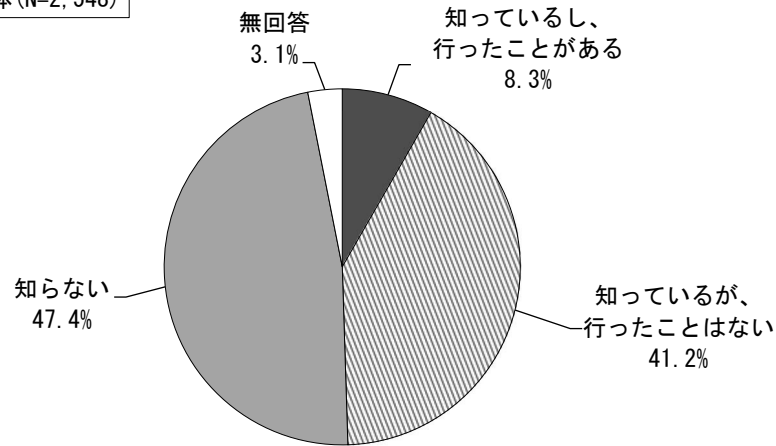
◇札幌国際プラザの認知度

問24 あなたは、札幌国際プラザを知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

札幌国際プラザについて“知っている”人は49.5%

※ “知っている”（「知っているし、行ったことがある」＋「知っているが、行ったことはない」）

対象者全体 (N=2,548)



【全体】札幌国際プラザの認知度は、「知っているし、行ったことがある」が8.3%、「知っているが、行ったことはない」が41.2%、合わせると49.5%となっている。一方、「知らない」が47.4%となっている。

【性別】大きな差は見られない。

【年代別】“知っている”が60歳代（57.8%）で最も高く、最も低い29歳以下（37.4%）と比べると20.4ポイントの差となっている。

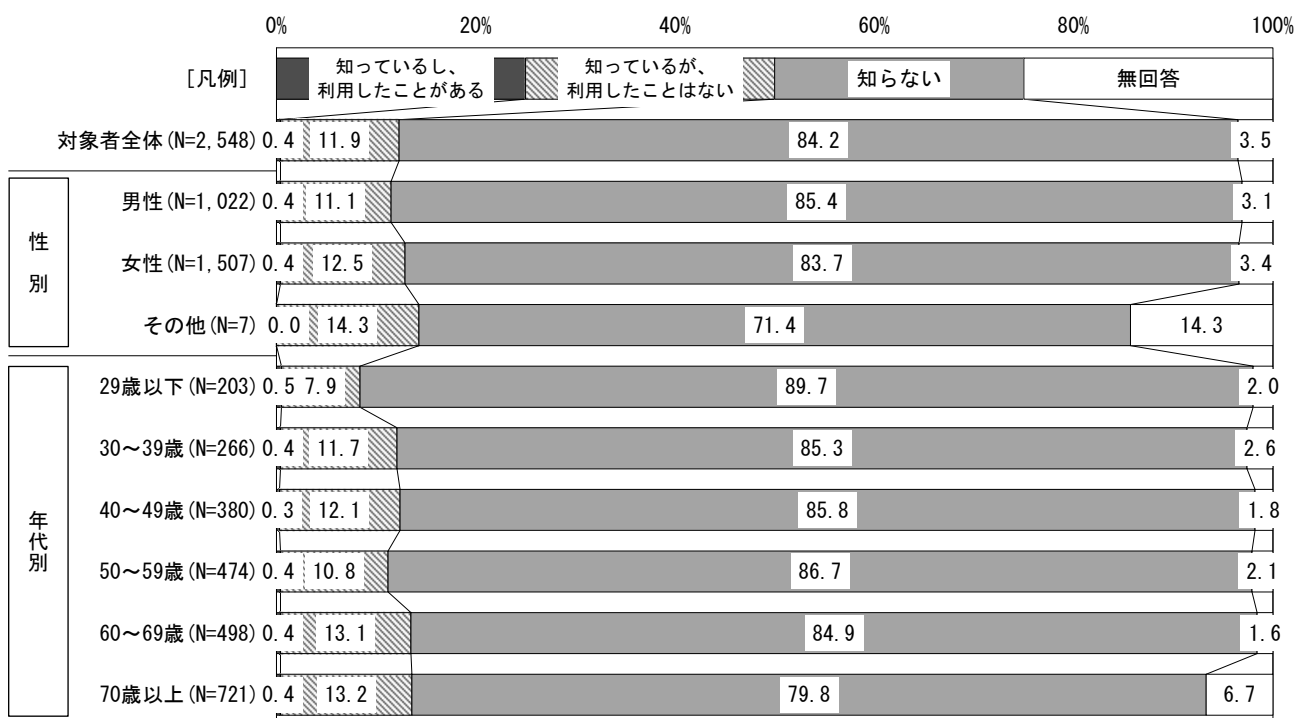
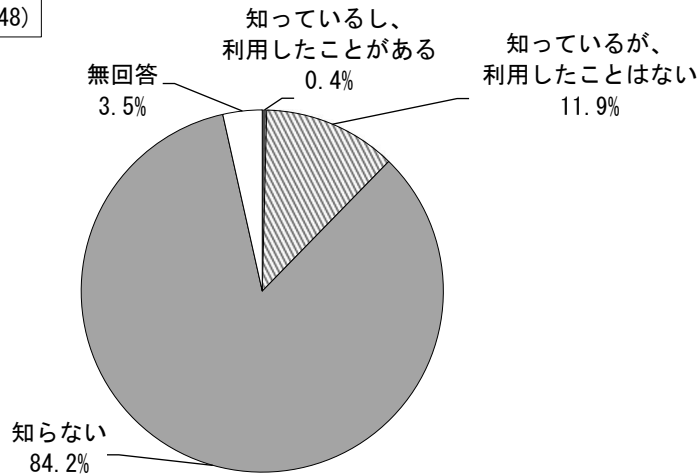
◇さっぽろ外国人相談窓口の認知度

問25 あなたは、札幌国際プラザに設置されている「さっぽろ外国人相談窓口」を知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

さっぽろ外国人相談窓口について“知っている”人は12.3%

※ “知っている”（「知っているし、利用したことがある」＋「知っているが、利用したことはない」）

対象者全体 (N=2,548)



【全体】 さっぽろ外国人相談窓口の認知度は、「知っているし、利用したことがある」が0.4%、「知っているが、利用したことはない」が11.9%、合わせると12.3%となっている。一方、「知らない」が84.2%となっている。

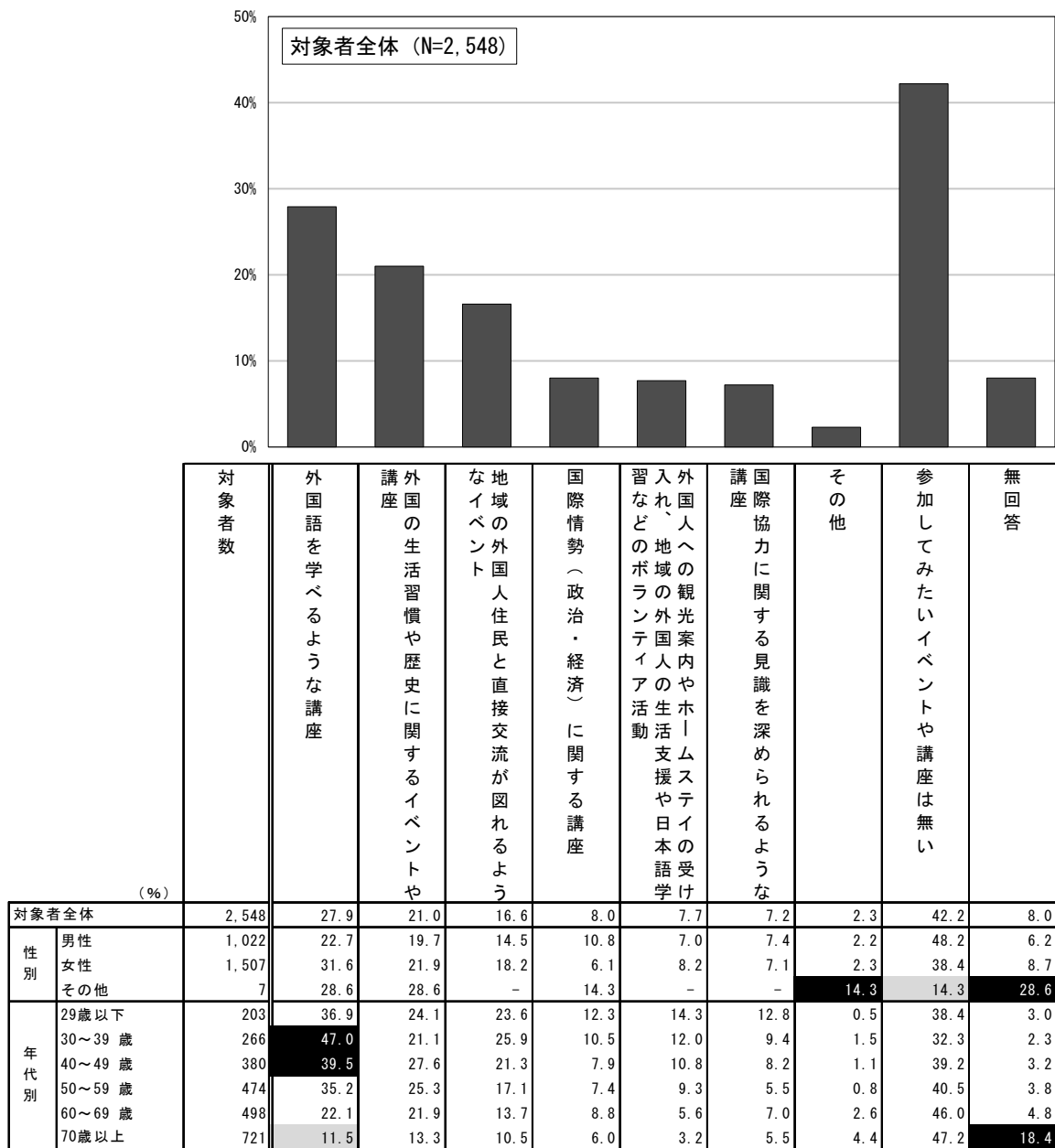
【性別】 大きな差は見られない。

【年代別】 “知っている” が70歳以上(13.6%)で最も高く、次いで60歳代(13.5%)、40歳代(12.4%)となっている。

◇国際交流や多文化共生に関するイベントで参加したい内容

問26 札幌市や札幌国際プラザで行っている国際交流や多文化共生に関するイベントの中で、あなたが参加したいと思うものはありますか。あてはまるものいくつでも○をつけてください。

国際交流や多文化共生に関するイベントで参加したい内容は「外国語を学べるような講座」と回答した人が27.9%



■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】国際交流や多文化共生に関するイベントで参加したい内容は、「外国語を学べるような講座」が27.9%、「外国の生活習慣や歴史に関するイベントや講座」が21.0%、「地域の外国人住民と直接交流が図れるようなイベント」が16.6%となっている。

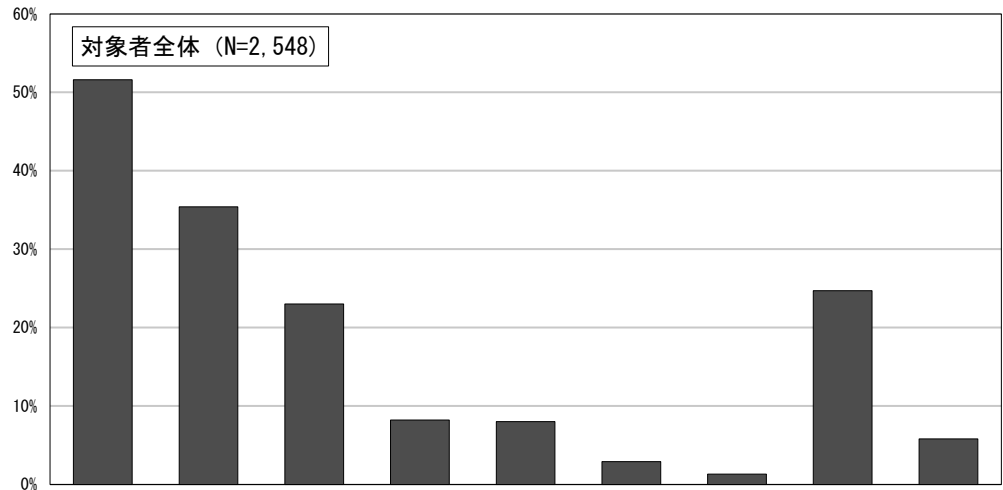
【性別】「外国語を学べるような講座」は女性が31.6%と、男性の22.7%より8.9ポイント高くなっている。

【年代別】「外国語を学べるような講座」が30歳代(47.0%)で最も高く、最も低い70歳以上(11.5%)と比べると35.5ポイントの差となっている。

◇今後の外国人とのかかわり方

問27 今後、外国とのかかわりが深まってきた場合、あなた自身はどのような対応をしていきたいと考えていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

今後の外国人とのかかわり方は「外国人に道などを尋ねられたら親切に教えてあげたい」と回答した人が51.6%



対象者数		たれ外国人に親切に道などを教えてあげたい	簡単な会話ぐらいはできるように、外国語の勉強をしておきたい	困っている外国人市民を手助けしたい	外国人に出会ったら積極的に声を掛けたい	仕事を通じて外国人と付き合える機会を増やしたい	外国人向けの観光ボランティア	その他	特になし	無回答	
(%)											
対象者全体		2,548	51.6	35.4	23.0	8.2	8.0	2.9	1.3	24.7	5.8
性別	男性	1,022	48.6	32.9	22.9	8.7	10.0	2.9	1.2	27.5	4.8
	女性	1,507	54.0	37.2	23.4	7.9	6.8	2.9	1.5	22.8	6.2
	その他	7	42.9	28.6	-	14.3	14.3	-	-	14.3	14.3
年代別	29歳以下	203	60.6	53.7	27.1	16.7	21.2	6.4	1.0	14.8	2.0
	30～39歳	266	57.5	50.0	30.1	12.4	14.3	3.0	0.8	18.4	2.3
	40～49歳	380	57.9	41.1	23.9	9.2	11.8	3.9	0.8	21.3	2.6
	50～59歳	474	62.2	42.0	24.5	8.2	11.2	3.8	1.7	16.0	3.0
	60～69歳	498	50.2	33.5	21.9	6.6	3.2	2.2	1.4	27.3	3.4
	70歳以上	721	38.1	18.9	18.9	5.0	1.4	1.2	1.7	35.5	12.9

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】今後の外国人とのかかわり方は、「外国人に道などを尋ねられたら親切に教えてあげたい」が51.6%、「簡単な会話ぐらいはできるように、外国語の勉強をしておきたい」が35.4%、「困っている外国人市民を手助けしたい」が23.0%となっている。

【性別】「外国人に道などを尋ねられたら親切に教えてあげたい」は女性が54.0%と、男性の48.6%より5.4ポイント高くなっている。

【年代別】「外国人に道などを尋ねられたら親切に教えてあげたい」が50歳代(62.2%)で最も高く、最も低い70歳以上(38.1%)と比べると24.1ポイントの差となっている。

時系列調査の推移、
市政に対する評価と要望の順位一覧表

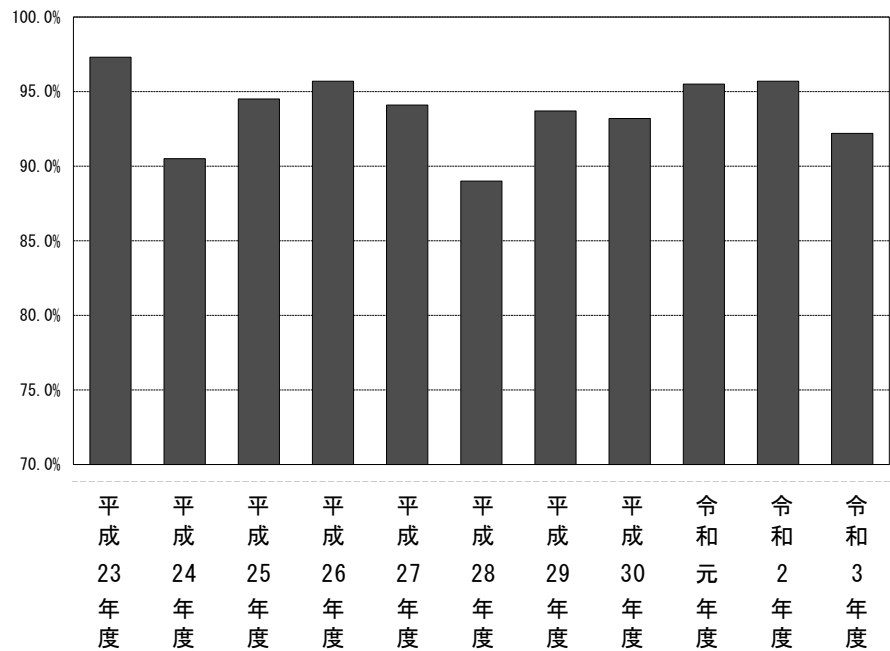
3 調査実施の概要

(1) 郷土意識に係る時系列調査

札幌の街に対する愛着度の年度別一覧表

問1 あなたは、札幌の街が好きですか。

年度	「好き」と回答した割合(*1)
平成23年度	97.3%
平成24年度	90.5%
平成25年度	94.5%
平成26年度	95.7%
平成27年度	94.1%
平成28年度	89.0%
平成29年度	93.7%
平成30年度	93.2%
令和元年度	95.5%
令和2年度	95.7%
令和3年度	92.2%

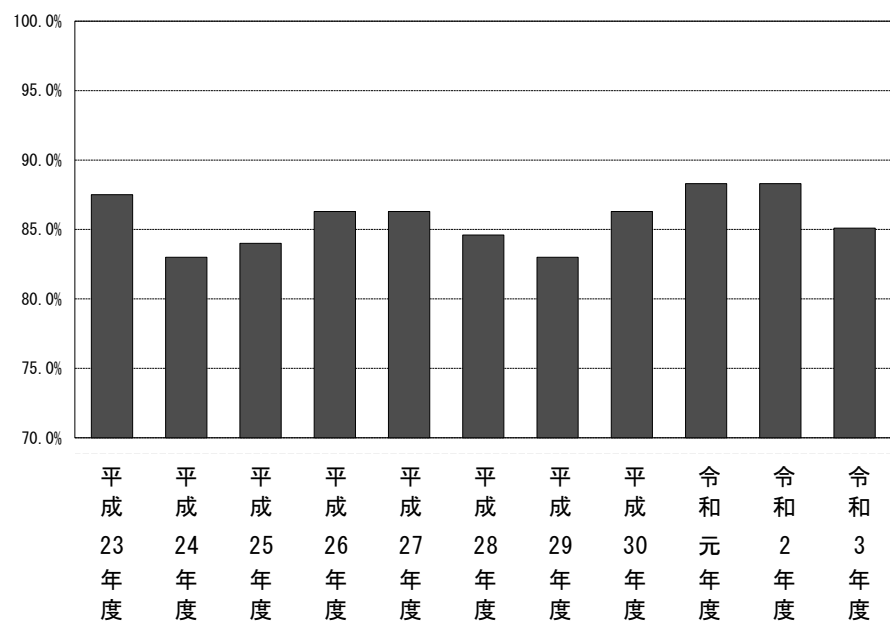


*1) 数値は、「好き」、「どちらかといえば好き」の合計である。

札幌の街に対する定住意向の年度別一覧表

問2 あなたは、現在住んでいる地域に、これからも住みたいと思いますか。

年度	「住みたい」と回答した割合(*2)
平成23年度	87.5%
平成24年度	83.0%
平成25年度	84.0%
平成26年度	86.3%
平成27年度	86.3%
平成28年度	84.6%
平成29年度	83.0%
平成30年度	86.3%
令和元年度	88.3%
令和2年度	88.3%
令和3年度	85.1%



*2) 数値は、「現在住んでいる地域に、これからも住みたいと思う」、「札幌市内には住みたいが、現在住んでいる地域には、住みたいと思わない」の合計である。

(2)市の施策・事業に係る時系列調査

市政に対する評価の年度別順位一覧表

No.	施策・事業	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	ごみ・資源回収	48.7%	1	47.1%	1	43.8%	1	50.4%	1	69.0%	1	73.7%	1	76.8%	1	74.6%	1	76.1%	1	76.2%	1	77.0%	1
2	公共交通の便利 (*2)	17.9%	2	16.5%	3	18.7%	3	19.1%	2	53.0%	2	51.8%	3	46.5%	3	49.8%	2	48.7%	3	50.8%	3	50.0%	2
3	みどりの事業	14.8%	4	13.4%	4	11.2%	4	14.5%	4	48.1%	3	52.5%	2	47.4%	2	46.5%	3	49.1%	2	53.2%	2	49.6%	3
4	除雪	16.2%	3	20.5%	2	19.0%	2	17.7%	3	33.6%	8	46.6%	4	45.2%	4	42.8%	5	45.7%	4	46.5%	5	48.0%	4
5	住宅・まちづくり	10.3%	5	8.8%	5	7.6%	6	8.6%	6	47.6%	4	39.3%	5	36.5%	8	34.5%	9	41.6%	7	46.7%	4	44.3%	5
6	健康づくり・医療・衛生 (*4)	6.8%	7	7.2%	6	6.2%	7	4.6%	10	35.6%	5	39.1%	6	39.3%	6	38.0%	6	44.0%	6	43.6%	6	40.8%	6
7	道路の整備・維持管理 (*3)	9.3%	6	6.4%	7	8.8%	5	9.6%	5	34.4%	7	37.9%	7	37.4%	7	37.4%	7	39.6%	8	40.9%	8	39.3%	7
8	文化芸術の振興	3.5%	11	4.5%	9	6.1%	8	7.0%	7	33.4%	9	33.5%	9	40.0%	5	44.9%	4	45.3%	5	41.6%	7	36.5%	8
9	防災対策	2.4%	16	2.8%	16	4.0%	12	3.1%	13	29.6%	12	28.7%	15	30.1%	15	22.2%	18	34.5%	10	37.7%	9	35.7%	9
10	河川・湖沼などの整備	2.6%	14	2.8%	15	3.3%	15	2.5%	14	33.0%	10	32.7%	11	32.0%	12	29.9%	12	32.6%	13	34.9%	11	34.5%	10
11	環境問題(*5)	1.3%	22	2.1%	21	3.5%	14	2.4%	15	34.4%	6	33.8%	8	35.0%	10	31.4%	10	32.9%	12	33.9%	12	33.7%	11
12	安全・安心なまちづくり	5.2%	8	4.1%	10	5.0%	11	5.1%	8	27.5%	14	31.6%	12	31.2%	13	29.5%	13	32.2%	14	33.0%	14	33.2%	12
13	交通安全対策	4.4%	10	3.5%	11	5.2%	10	3.8%	11	29.2%	13	30.8%	13	34.3%	11	31.0%	11	31.3%	15	33.0%	15	32.7%	13
14	高齢者福祉	4.8%	9	5.5%	8	5.8%	9	5.0%	9	26.0%	15	29.9%	14	30.6%	14	28.4%	14	34.1%	11	33.4%	13	31.9%	14
15	スポーツ・レクリエーション	3.2%	12	2.8%	13	3.9%	13	3.4%	12	32.6%	11	32.7%	11	36.0%	9	35.6%	8	39.0%	9	34.9%	10	31.4%	15
16	子どもの教育	2.1%	19	2.4%	20	1.9%	22	1.7%	21	24.9%	16	25.1%	16	25.7%	17	23.1%	17	28.1%	17	27.3%	16	27.0%	16
17	障がい者福祉	2.5%	15	2.4%	19	2.8%	16	2.4%	16	23.0%	17	24.4%	17	27.5%	16	23.5%	16	28.8%	16	25.9%	17	26.5%	17
18	母子・父子・児童福祉 (*6)	2.8%	13	2.8%	14	2.5%	19	2.1%	18	20.4%	21	22.4%	19	24.3%	18	20.8%	20	27.6%	18	25.7%	18	23.9%	18
19	市民への情報提供・相談	2.4%	17	2.6%	17	2.2%	21	2.3%	17	21.2%	20	21.2%	20	24.2%	19	21.9%	19	25.5%	19	22.9%	19	23.4%	19
20	生涯学習	1.4%	21	2.9%	12	2.7%	17	1.3%	22	22.4%	18	23.6%	18	22.6%	21	18.6%	22	24.2%	21	21.4%	21	21.0%	20
21	産業・経済・雇用推進 (*1)	1.8%	20	2.6%	18	2.6%	18	2.0%	19	19.2%	22	18.5%	22	20.6%	22	19.2%	21	21.3%	22	21.5%	20	20.7%	21
22	国際化推進(*7)	2.3%	18	2.0%	22	2.3%	20	1.9%	20	22.1%	19	20.5%	21	23.4%	20	23.8%	15	24.5%	20	21.2%	22	19.3%	22

*1) 平成22年度まで「産業や経済の振興」

*2) 平成23年度まで「交通の便利」

*3) 平成23年度まで「道路の整備」

*4) 平成23年度まで「健康づくり」

*5) 平成23年度まで「環境保全(公害)」

*6) 平成25年度まで「母子・児童福祉」

*7) 平成25年度まで「国際交流」

*8) 平成27年度から回答方法を、3つまで選択から5段階評価に変更

市政に関する要望の年度別順位一覧表

No.	施策・事業	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	除雪	39.4%	1	31.5%	1	40.6%	1	38.7%	1	74.6%	1	81.0%	1	79.7%	1	82.0%	1	76.9%	1	74.2%	1	73.5%	1
2	安全・安心なまちづくり	17.7%	4	21.8%	2	15.9%	3	19.3%	3	65.5%	2	72.5%	2	75.3%	2	75.2%	3	71.4%	2	67.3%	2	64.1%	2
3	防災対策	17.5%	7	16.4%	5	13.6%	6	13.4%	5	57.8%	6	66.8%	4	70.4%	4	78.8%	2	70.4%	3	64.4%	3	61.8%	3
4	道路の整備・維持管理 (*3)	8.2%	10	5.5%	13	9.1%	8	6.9%	10	54.8%	8	62.7%	8	67.4%	6	67.5%	7	62.7%	7	59.6%	7	60.4%	4
5	公共交通の便利 (*2)	17.6%	5	12.7%	7	13.6%	5	13.0%	6	56.4%	7	65.0%	6	70.6%	3	70.4%	4	63.9%	4	63.1%	4	59.9%	5
6	高齢者福祉	22.1%	2	21.5%	3	19.4%	2	20.2%	2	61.2%	3	64.0%	7	67.4%	7	67.7%	6	63.0%	6	60.9%	5	58.6%	6
7	産業・経済・雇用推進 (*1)	17.6%	6	18.2%	4	13.6%	6	14.2%	4	61.1%	4	67.5%	3	67.0%	8	68.7%	5	63.1%	5	57.9%	9	56.9%	7
8	交通安全対策	6.5%	14	5.5%	13	5.3%	13	4.7%	14	57.9%	5	65.0%	6	68.9%	5	67.3%	8	62.6%	8	60.4%	6	56.9%	8
9	健康づくり・医療・衛生 (*4)	9.9%	9	7.0%	10	7.1%	10	5.9%	11	53.2%	11	59.1%	9	62.4%	11	66.0%	9	59.6%	9	59.1%	8	56.7%	9
10	障がい者福祉	7.2%	12	6.3%	11	6.4%	12	5.4%	12	54.2%	9	58.5%	10	62.7%	9	60.8%	13	58.8%	10	55.1%	10	54.0%	10
11	母子・父子・児童福祉 (*6)	7.5%	11	9.4%	8	8.4%	9	7.7%	8	53.4%	10	54.3%	14	58.7%	14	59.7%	14	55.4%	14	52.8%	11	50.2%	11
12	ごみ・資源回収	18.2%	3	7.1%	9	6.6%	11	7.0%	9	47.4%	13	55.3%	13	62.5%	10	62.6%	11	56.1%	13	52.3%	13	49.8%	12
13	子どもの教育	11.1%	8	12.8%	6	10.8%	7	10.3%	7	53.1%	12	58.2%	11	61.9%	12	62.1%	12	56.4%	12	52.5%	12	49.6%	13
14	市民への情報提供・ 相談	3.6%	16	4.3%	15	4.4%	15	4.7%	15	46.5%	14	52.0%	15	53.2%	17	53.5%	16	49.5%	16	49.0%	15	49.3%	14
15	住宅・まちづくり	7.2%	13	4.8%	14	4.1%	16	5.1%	13	46.3%	15	56.8%	12	60.8%	13	63.5%	10	57.1%	11	50.6%	14	49.1%	15
16	みどりの事業	5.4%	15	3.1%	16	3.4%	17	2.7%	16	40.6%	17	50.9%	16	54.5%	16	51.4%	17	47.6%	18	46.9%	16	46.2%	16
17	環境問題(*5)	2.9%	17	2.2%	18	4.5%	14	2.0%	17	41.4%	16	49.9%	17	55.2%	15	54.7%	15	52.7%	15	46.5%	17	45.7%	17
18	河川・湖沼などの整備	1.6%	21	0.8%	22	1.2%	22	1.0%	22	36.6%	18	44.7%	18	47.3%	18	47.9%	18	47.7%	17	42.5%	18	41.1%	18
19	文化芸術の振興	2.3%	18	1.8%	20	1.6%	21	1.7%	19	32.7%	20	36.3%	20	41.6%	20	44.0%	19	39.5%	20	38.7%	19	37.0%	19
20	生涯学習	2.2%	20	2.3%	17	1.9%	18	1.4%	21	36.0%	19	39.2%	19	46.7%	19	42.2%	20	40.1%	19	38.3%	20	35.6%	20
21	スポーツ・レクリエー ション	2.2%	20	1.9%	19	1.7%	20	2.0%	18	30.9%	22	36.2%	21	41.6%	21	40.1%	21	38.4%	21	36.8%	21	32.8%	21
22	国際化推進(*7)	1.2%	22	1.5%	21	1.9%	19	1.5%	20	31.1%	21	33.0%	22	39.7%	22	38.4%	22	35.0%	22	30.4%	22	30.1%	22

*1) 平成22年度まで「産業や経済の振興」

*2) 平成23年度まで「交通の便利」

*3) 平成23年度まで「道路の整備」

*4) 平成23年度まで「健康づくり」

*5) 平成23年度まで「環境保全(公害)」

*6) 平成25年度まで「母子・児童福祉」

*7) 平成25年度まで「国際交流」

*8) 平成27年度から回答方法を、3つまで選択から5段階評価に変更

市政に対する評価の区別順位一覧表

No.	施策・事業	全区		中央区		北区		東区		白石区		厚別区		豊平区		清田区		南区		西区		手稲区	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	ごみ・資源回収	77.0%	1	78.9%	1	75.6%	1	77.0%	1	77.1%	1	76.3%	1	78.4%	1	83.4%	1	76.3%	1	73.3%	1	76.8%	1
2	公共交通の便利	50.0%	2	62.7%	2	44.0%	5	52.5%	2	54.7%	2	53.3%	2	55.1%	2	29.8%	13	41.9%	4	48.6%	3	47.0%	3
3	みどりの事業	49.6%	3	61.7%	3	49.1%	2	46.0%	3	54.3%	3	43.8%	5	48.5%	4	45.7%	4	48.5%	3	43.2%	4	50.8%	2
4	除雪	48.0%	4	54.9%	4	45.4%	4	45.0%	5	46.9%	4	49.1%	3	50.5%	3	50.3%	2	49.0%	2	49.0%	2	38.1%	5
5	住宅・まちづくり	44.3%	5	50.0%	5	46.0%	3	45.0%	4	46.1%	5	45.6%	4	43.3%	6	47.7%	3	38.4%	8	42.1%	5	37.0%	6
6	健康づくり・医療・衛生	40.8%	6	48.4%	6	38.8%	6	36.3%	8	45.3%	6	34.9%	7	43.3%	7	39.1%	7	39.4%	5	39.4%	6	41.4%	4
7	道路の整備・維持管理	39.3%	7	39.0%	10	34.8%	8	43.2%	6	38.8%	10	35.5%	6	45.9%	5	40.4%	5	37.9%	9	38.4%	7	36.5%	8
8	文化芸術の振興	36.5%	8	42.5%	8	34.2%	9	36.0%	9	39.5%	8	30.2%	10	37.7%	8	35.8%	9	38.9%	6	33.6%	8	34.8%	9
9	防災対策	35.7%	9	38.3%	11	36.8%	7	37.3%	7	39.1%	9	29.0%	12	37.4%	9	40.4%	6	36.4%	10	29.5%	12	32.0%	13
10	河川・湖沼などの整備	34.5%	10	39.9%	9	33.3%	10	29.2%	15	41.5%	7	25.4%	14	37.0%	10	35.8%	10	36.4%	11	31.5%	9	33.7%	10
11	環境問題	33.7%	11	44.2%	7	31.0%	13	34.8%	12	33.7%	12	30.2%	11	32.5%	15	34.4%	11	30.8%	15	31.5%	10	30.4%	14
12	安全・安心なまちづくり	33.2%	12	38.0%	12	31.6%	11	35.1%	10	32.6%	14	30.8%	9	33.4%	13	27.8%	15	35.4%	12	29.1%	13	37.0%	7
13	交通安全対策	32.7%	13	34.4%	14	31.0%	14	33.9%	13	33.7%	13	29.0%	13	35.1%	12	33.1%	12	34.3%	13	30.1%	11	32.0%	12
14	高齢者福祉	31.9%	14	32.1%	15	29.6%	16	35.1%	11	35.3%	11	30.8%	8	32.8%	14	28.5%	14	38.9%	7	24.7%	15	33.1%	11
15	スポーツ・レクリエーション	31.4%	15	37.7%	13	31.3%	12	28.0%	16	32.2%	15	23.1%	17	36.1%	11	36.4%	8	32.8%	14	27.7%	14	26.5%	16
16	子どもの教育	27.0%	16	29.9%	16	31.0%	15	24.5%	17	28.3%	17	25.4%	15	27.9%	16	24.5%	18	25.8%	17	22.9%	17	27.6%	15
17	障がい者福祉	26.5%	17	28.6%	17	24.7%	17	29.5%	14	30.6%	16	23.7%	16	27.2%	17	26.5%	16	29.3%	16	19.5%	20	25.4%	17
18	母子・父子・児童福祉	23.9%	18	25.3%	19	23.0%	19	24.5%	18	28.3%	18	19.5%	19	24.6%	19	25.8%	17	24.2%	18	20.2%	19	23.8%	19
19	市民への情報提供・相談	23.4%	19	26.3%	18	22.1%	20	24.2%	19	24.8%	19	17.2%	21	25.6%	18	21.9%	19	23.2%	19	23.3%	16	21.0%	20
20	生涯学習	21.0%	20	19.8%	22	21.0%	21	19.6%	22	23.3%	21	18.3%	20	22.0%	20	19.2%	20	22.2%	20	20.9%	18	24.3%	18
21	産業・経済・雇用推進	20.7%	21	23.1%	21	23.3%	18	21.4%	20	24.0%	20	23.1%	18	20.3%	22	13.2%	22	19.2%	22	15.4%	22	21.0%	21
22	国際化推進	19.3%	22	24.4%	20	17.8%	22	20.2%	21	22.1%	22	15.4%	22	21.0%	21	19.2%	21	22.2%	21	16.1%	21	11.6%	22

市政に関する要望の区別順位一覧表

No.	施策・事業	全区		中央区		北区		東区		白石区		厚別区		豊平区		清田区		南区		西区		手稲区	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	除雪	73.5%	1	66.6%	1	74.7%	1	74.5%	1	79.1%	1	69.2%	1	73.8%	1	78.1%	1	72.7%	1	71.2%	1	80.1%	1
2	安全・安心なまちづくり	64.1%	2	62.7%	2	61.8%	2	65.2%	2	71.3%	3	62.7%	2	63.9%	3	62.9%	5	64.6%	2	61.0%	2	68.5%	2
3	防災対策	61.8%	3	60.7%	3	59.2%	6	63.7%	3	73.3%	2	58.0%	5	60.3%	4	66.9%	3	58.6%	5	58.2%	4	63.0%	5
4	道路の整備・維持管理	60.4%	4	58.4%	6	60.3%	4	59.3%	5	64.0%	4	59.8%	4	64.3%	2	64.9%	4	59.6%	4	54.5%	8	64.6%	4
5	公共交通の便利	59.9%	5	58.8%	5	61.8%	3	59.9%	4	61.6%	7	53.3%	8	60.0%	5	72.2%	2	62.6%	3	53.4%	10	61.3%	7
6	高齢者福祉	58.6%	6	54.2%	9	59.5%	5	55.6%	8	60.9%	8	60.4%	3	58.7%	6	62.9%	6	56.1%	6	59.2%	3	65.2%	3
7	産業・経済・雇用推進	56.9%	7	56.8%	7	55.2%	9	57.8%	6	63.6%	5	56.2%	6	57.0%	9	55.0%	11	55.1%	8	55.5%	7	57.5%	9
8	交通安全対策	56.9%	8	56.5%	8	58.0%	8	56.5%	7	62.8%	6	52.7%	9	57.7%	7	56.3%	9	55.1%	7	55.8%	6	56.9%	10
9	健康づくり・医療・衛生	56.7%	9	60.4%	4	58.6%	7	52.2%	9	60.5%	9	47.3%	12	57.7%	8	61.6%	7	53.0%	10	56.8%	5	58.0%	8
10	障がい者福祉	54.0%	10	52.3%	11	52.9%	10	49.7%	10	57.4%	11	55.0%	7	53.8%	10	55.6%	10	54.0%	9	54.1%	9	61.9%	6
11	母子・父子・児童福祉	50.2%	11	51.9%	12	47.1%	15	48.1%	13	52.7%	17	52.1%	11	50.5%	14	49.7%	14	48.0%	15	51.7%	11	54.1%	12
12	ごみ・資源回収	49.8%	12	51.9%	13	48.3%	14	48.8%	12	53.9%	15	42.6%	15	53.1%	12	48.3%	15	49.0%	12	47.9%	12	52.5%	13
13	子どもの教育	49.6%	13	51.6%	14	50.3%	12	42.9%	15	53.9%	16	52.7%	10	53.1%	11	57.0%	8	44.9%	16	45.9%	14	50.3%	15
14	市民への情報提供・相談	49.3%	14	51.0%	15	50.6%	11	46.3%	14	54.7%	14	46.7%	13	52.5%	13	43.0%	18	49.0%	13	46.6%	13	50.3%	14
15	住宅・まちづくり	49.1%	15	47.4%	17	49.4%	13	49.7%	11	58.1%	10	45.6%	14	47.5%	15	52.3%	12	50.0%	11	44.9%	15	48.1%	17
16	みどりの事業	46.2%	16	52.9%	10	43.7%	16	42.2%	16	55.4%	13	41.4%	16	46.9%	16	44.4%	17	42.4%	18	39.7%	17	55.8%	11
17	環境問題	45.7%	17	48.4%	16	43.7%	17	41.3%	17	55.8%	12	39.1%	17	42.6%	17	50.3%	13	48.5%	14	43.5%	16	48.6%	16
18	河川・湖沼などの整備	41.1%	18	39.0%	19	40.8%	18	36.3%	18	50.0%	18	36.7%	18	40.3%	18	46.4%	16	44.4%	17	38.4%	18	45.9%	18
19	文化芸術の振興	37.0%	19	43.5%	18	31.0%	20	34.5%	19	43.8%	19	36.1%	19	38.4%	19	38.4%	21	36.4%	20	31.8%	20	39.8%	20
20	生涯学習	35.6%	20	37.0%	20	35.3%	19	28.6%	22	38.4%	20	36.1%	20	37.0%	20	41.1%	19	30.8%	22	35.6%	19	41.4%	19
21	スポーツ・レクリエーション	32.8%	21	36.0%	21	29.6%	21	32.0%	20	34.9%	21	29.6%	21	32.8%	21	41.1%	20	36.4%	19	28.8%	21	33.1%	21
22	国際化推進	30.1%	22	34.1%	22	27.9%	22	28.9%	21	32.2%	22	27.8%	22	30.8%	22	34.4%	22	32.3%	21	26.4%	22	29.8%	22

調査票

令和3年度第3回市民意識調査票

「市民意識調査」へのご協力をお願い

～あなたの声をまちづくりに～

日頃から、札幌市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

札幌市では、市民の皆さまのお考えやご要望を市政に反映させるために、札幌市民5千人の方々にご回答をお願いする調査を実施しております。

突然のお願いで恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

● あなたにお願いしたいこと

「市民意識調査票」にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて返送してください。

● 5千人の選び方

18歳以上の市民の皆さまの中から、無作為抽出法（くじ引きのような方法）で選ばせていただきました。

● 今回お送りしたもの

市民意識調査票、返信用封筒、チラシ（※）

（※ チラシはPR用で市民意識調査とは関係ありません。）

● プライバシーの保護について

この調査は、皆さまから無記名でご回答いただくものであり、また、回答結果は統計的に処理し、「こういうご意見が何%」というように数値、表にまとめますので、個人のお名前が公表されることは、決してございません。

また、調査をお願いした方の名簿は、この調査以外には使用いたしません。

【ご回答にあたって】

ご使用いただく筆記用具は、どのようなものでも構いません。

ご回答は、あてはまる番号に○印をつけるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。

記入されました市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、**無記名のまま切手を貼らずに令和3年10月22日（金）までに、郵便ポストへ投函してください。**

ご不明な点やお問い合わせは

札幌市総務局広報部市民の声を聞く課

担当 井上 ☎ 011-211-2045 まで

テーマ1 郷土意識について

問1 あなたは、札幌の街が好きですか。あてはまるものに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|---|-----------------|
| 1 好き | } | ⇒ 問1-1 へ |
| 2 どちらかといえば好き | | |
| 3 どちらかといえば嫌い | } | ⇒ 問2 へ |
| 4 嫌い | | |

《**問1**で「1 好き」または「2 どちらかといえば好き」と答えた方にお聞きします。》

問1-1 あなたが、札幌を「好き」または「どちらかといえば好き」だと思う理由は何ですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

- 1 緑が多く自然が豊かだから
- 2 四季の変化がはっきりしていて、季節感があるから
- 3 街並みが整然としていて美しく、わかりやすいから
- 4 官庁や学校、企業や商業施設、病院が集中していて便利だから
- 5 地下鉄やJRなど公共交通機関が整備されているから
- 6 文化芸術的な催しやイベント、趣味が楽しめるから
- 7 区民センター、図書館、体育館などの施設が整っているから
- 8 季節に応じたさまざまなスポーツを楽しむことができるから
- 9 プロスポーツをはじめ、さまざまな競技を観戦することができるから
- 10 公園やレクリエーション施設、レジャー施設が整っているから
- 11 おおらかな気風や市民の人柄、人情が好ましいから
- 12 街に活気があり、これからも発展していく感じがするから
- 13 国際的な都市だから
- 14 その他 ()
- 15 特に理由はない

《皆さまにお聞きします。》

問2 あなたは、現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|---|-----------------|-----------------|
| 1 現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思う | ⇒ 問2-1 へ | |
| 2 札幌市内には住み続けたいが、現在住んでいる地域には、
住み続けたいと思わない | ⇒ 問2-2 へ | |
| 3 札幌市内に住み続けたいとは思わない | } | ⇒ テーマ2 へ |
| 4 わからない | | |

《問2で「1 現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思う」と答えた方にお聞きします。》

問2-1 あなたが、今後も住み続けたいと思う理由は何ですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

- 1 通勤や通学に便利だから
- 2 買物や通院に便利だから
- 3 緑や自然の環境が良いから
- 4 文化や教育面の環境が良いから
- 5 住み慣れているから
- 6 自分の家があるから
- 7 近所づきあいなど周囲の雰囲気が良いから
- 8 その他 ()
- 9 特に理由はない

《問2で「2 札幌市内には住み続けたいが、現在住んでいる地域には、住み続けたいと思わない」と答えた方にお聞きします。》

問2-2 あなたが、住み続けたいと思わない理由は何ですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

- 1 通勤や通学に不便だから
- 2 買物や通院に不便だから
- 3 緑や自然の環境が良くないから
- 4 文化や教育面の環境が良くないから
- 5 騒音や排気ガスなどで環境が良くないから
- 6 近所づきあいなど周囲の雰囲気が良くないから
- 7 現在の住居が不満だから
- 8 住民のモラルが低く、迷惑を受けることがあるから
- 9 その他 ()
- 10 特に理由はない

テーマ2 札幌市の施策・事業について

問3 あなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか。また、力をいれてほしいと思いますか。それぞれの項目について1つずつ○をつけてください。

札幌市の取り組み	よくやっている					力をいれてほしい				
	そう思う	ある程度そう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	そう思う	ある程度そう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
《記載例》										
例 この市民意識調査について	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ア 住宅・まちづくりに関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
イ 公共交通の便利さを進める事業	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ウ 産業や経済の振興、雇用の推進に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
エ ごみや資源回収のこと	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
オ 環境保全(公害)に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
カ 河川・湖沼などの整備に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
キ 地震・火災・水害などの防災対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ク 犯罪のない安全で安心なまちづくりに関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ケ 交通安全対策に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
コ 道路の整備・維持管理に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
サ 除雪に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
シ 公園や緑地など「みどり」の事業	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ス 子どもの教育に関する事業	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
セ 生涯学習などに関する事業	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

札幌市の取り組み	よくやっている					力をいれてほしい				
	そう思う	ある程度そう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	そう思う	ある程度そう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない
ソ 文化芸術の振興に関する事業	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
タ スポーツ・レクリエーションの事業	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
チ 健康づくり、医療、衛生の事業	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ツ 母子及び父子・児童福祉に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
テ 高齢者福祉に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ト 障がい者福祉に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ナ 国際化推進に関すること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ニ 市民への情報提供や相談に関する事業	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ヌ 市の取り組みに対する総合的な満足度	1	2	3	4	5					

【市政広告】 ※この広告は、市民意識調査とは関係ありません。

DV/デート DV 相談窓口

ひとりで悩まずに相談してください

札幌市配偶者暴力相談センター

☎ 011-728-1234

(月～金 ▶▶ 8:45～20:00 土・日・祝 ▶▶▶ 11:00～17:00)

女性のための性暴力被害相談窓口

女性相談員が秘密厳守で対応します

性暴力被害者支援センター北海道 SACRACH(さくらこ)

☎ 050-3786-0799

(月～金 ▶▶▶ 10:00～20:00 ※祝日を除く)

テーマ4 テレビ・ラジオの視聴状況について

札幌市では、市民から親しまれる広報を目指し、テレビやラジオを使って市政情報を発信しています。そこで、皆さまのテレビ・ラジオの視聴状況などについてお聞きし、今後の広報活動の参考とさせていただきます。

問9 あなたは、日頃テレビを見ていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 よく見ている
- 2 ときどき見ている
- 3 あまり見ていない
- 4 見ていない
- 5 テレビを持っていない

問10 あなたは、日頃ラジオを聞いていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 よく聞いている
- 2 ときどき聞いている
- 3 あまり聞いていない
- 4 聞いていない
- 5 ラジオを持っていない

問11 あなたがテレビやラジオをよく視聴する時間帯はいつですか。平日と休日の状況について、よく視聴する時間帯にいくつでも○をつけてください。

平日 (月曜日～金曜日)	テレビ	ラジオ	休日 (土・日・祝日)	テレビ	ラジオ
4:00～7:00頃			4:00～7:00頃		
7:00～10:00頃			7:00～10:00頃		
10:00～12:00頃			10:00～12:00頃		
12:00～14:00頃			12:00～14:00頃		
14:00～19:00頃			14:00～19:00頃		
19:00～23:00頃			19:00～23:00頃		
23:00～翌4:00頃			23:00～翌4:00頃		

問 1 2 あなたは、どういった目的でテレビやラジオを視聴していますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 家族や友人、知人との話のきっかけにするため
- 2 自分の興味ある情報収集のため
- 3 好きな番組を視聴するため
- 4 好きなアーティストやタレントを視聴するため
- 5 運転中や家事、作業中などのBGMとして
- 6 寝る前などリラックスするため
- 7 家族が見ているから
- 8 習慣として視聴しているため
- 9 その他 ()
- 10 特にない

【札幌市では、以下の広報番組を放送しています。】

テレビ		北海道放送 (HBC) 「NORD (ノール) の もっと!札幌」	ア.第4金曜日 22:54~23:00 イ.第4土曜日または最終土曜日 11:59~13:00 ウ.第4日曜日 16:54~17:00 エ.上記ウの2週間後の日曜日 16:54~17:00
		札幌テレビ (STV) 「札幌ふるさと再発見」	土曜日 (第5除く) 11時54分~11時59分
ラジオ		STV ラジオ ごきげんようじ内 「さっぽろ耳寄り情報」	土曜日 11時30分~11時45分頃

問 1 3 上記で紹介した札幌市の広報番組の中で、あなたが視聴している番組はありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 毎回視聴している番組がある
 - 2 とくとき視聴している番組がある
 - 3 視聴したことがある番組がある
 - 4 視聴したことがある番組はない
- } ⇒ **問 1 3 - 1** **問 1 3 - 2** ~
- ⇒ **問 1 3 - 3** ~

テーマ5 海外との交流及び外国人との共生について

札幌市では、姉妹都市など海外との交流や外国人市民との共生などに関する今後の施策の方向性について検討を行っています。皆さまに、札幌市はどのような国際交流を行っていくべきか、外国人との共生はどのように進めるべきかなどをお聞きし、今後の取り組みの参考とさせていただきます。

問16 あなたは、札幌市には5つの姉妹・友好都市があることを知っていますか。知っているものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 ポートランド市（アメリカ合衆国） | 2 ミュンヘン市（ドイツ連邦共和国） |
| 3 瀋陽（シンヨウ）市（中華人民共和国） | 4 ノボシビルスク市（ロシア連邦） |
| 5 大田（テジョン）広域市（大韓民国） | 6 ひとつも知らない |

問17 あなたは、札幌市が今後、海外と交流を進めるに当たって重視してほしいことは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | |
|--|
| 1 子ども同士の交流 |
| 2 NPOなど市民活動団体や大学・企業等による国際交流活動 |
| 3 スポーツや芸術、趣味などを通じた市民同士の相互交流 |
| 4 留学生や労働者の積極的な受け入れ |
| 5 環境や福祉などに関する海外との行政間の相互交流 |
| 6 開発途上国の貧困解消や生活環境の改善などにつながる国際協力事業 |
| 7 さまざまな分野で海外都市と交流や情報交換ができるネットワークの構築・活用 |
| 8 その他（ ） |
| 9 特になし |

問18 あなたは、「世界冬の都市市長会」を知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | |
|-------------|
| 1 よく知っている |
| 2 名称のみ知っている |
| 3 知らない |

【世界冬の都市市長会】

“冬は資源であり、財産である”というスローガンのもと、世界の冬の都市が集まり、冬の技術や経験を学びあうためのネットワークで、現在、9カ国 22都市が会員として参加しています。1981年に札幌市が「北方都市会議」を提唱したのが始まりで、札幌市に事務局が置かれています。

問19 あなたは、「多文化共生」という言葉を知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | |
|-------------|
| 1 よく知っている |
| 2 名称のみ知っている |
| 3 知らない |

【多文化共生】

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことです。札幌市では、多文化共生社会の実現に向けて、市民全体の異文化理解を進める様々な取り組みを行っています。

問20 あなたは、近所に住んでいる外国人との付き合いがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1 親しく付き合っている | 2 時々話をする |
| 3 挨拶をする程度 | 4 その他 () |
| 5 近所に住んでいる外国人との付き合いはない | 6 近所で外国人を見かけない |

問21 あなたは、現在、外国人と一緒に参加している活動はありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1 町内会・自治会の活動 | 2 PTAなど学校関係の活動 |
| 3 母国の文化などを紹介する活動 | 4 スポーツや趣味の活動 |
| 5 福祉・環境などのボランティア活動 | 6 寄付や募金、チャリティーバザーなどの活動 |
| 7 NPO活動 | 8 その他 () |
| 9 外国人と一緒に参加している活動はない | |

問22 あなたは、今後、外国人とどのような活動をしたいと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1 町内会・自治会の活動 | 2 PTAなど学校関係の活動 |
| 3 母国の文化などを紹介する活動 | 4 スポーツや趣味の活動 |
| 5 福祉・環境などのボランティア活動 | 6 寄付や募金、チャリティーバザーなどの活動 |
| 7 NPO活動 | 8 その他 () |
| 9 外国人と一緒に参加したい活動はない | |

問23 あなたは、外国人市民と共にまちづくりを行うため、何が大事だと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1 日本人が外国人に対する差別意識を持たないよう意識啓発や異文化理解を促す |
| 2 日本語や日本文化を外国人に伝える |
| 3 日本で生活するルールを外国人に伝える |
| 4 地域での交流や活動に日本人と外国人が共に参加する |
| 5 日本人が外国の言葉や文化を学ぶ |
| 6 行政や生活に関する情報を多言語や「やさしい日本語」で発信する |
| 7 その他 () |
| 8 特にない |

問24 あなたは、札幌国際プラザを知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 知っているし、行ったことがある
- 2 知っているが、行ったことはない
- 3 知らない

【公益財団法人 札幌国際プラザ】

コンベンション事業の推進や国際交流の促進等を図り、地域経済の活性化及び文化の向上並びに国際相互理解の増進に資することを目的として平成3年から活動している団体です。

問25 あなたは、札幌国際プラザに設置されている「さっぽろ外国人相談窓口」(※)を知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 知っているし、利用したことがある
- 2 知っているが、利用したことはない
- 3 知らない

※ 外国人の暮らしに関わる情報提供や相談を多言語で行う総合相談窓口です。

問26 札幌市や札幌国際プラザで行っている国際交流や多文化共生に関するイベントの中で、あなたが参加したいと思うものはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 地域の外国人住民と直接交流が図れるようなイベント
- 2 外国の生活習慣や歴史に関するイベントや講座
- 3 国際情勢（政治・経済）に関する講座
- 4 外国語を学べるような講座
- 5 国際協力に関する見識を深められるような講座
- 6 外国人への観光案内やホームステイの受け入れ、地域の外国人の生活支援や日本語学習などのボランティア活動
- 7 その他（ ）
- 8 参加してみたいイベントや講座は無い

問27 今後、外国とのかかわりが深まってきた場合、あなた自身はどのような対応をしていきたいと考えていますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 外国人に出会ったら積極的に声を掛けたい
- 2 外国人に道などを尋ねられたら親切に教えてあげたい
- 3 簡単な会話ぐらいはできるよう、外国語の勉強をしておきたい
- 4 外国人向けの観光ボランティアガイドをやりたい
- 5 仕事を通じて外国人と付き合う機会を増やしたい
- 6 困っている外国人市民を手助けしたい
- 7 その他（ ）
- 8 特にない

最後にあなたご自身のことについておたずねします。あてはまるものに○をつけてください。

F 1 あなたの性別は

- 1 男性 2 女性 3 その他

F 2 あなたの年齢は(令和3年10月1日現在)

- 1 18～19歳 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳
5 50～59歳 6 60～69歳 7 70～74歳 8 75歳以上

F 3 あなたは現在何区にお住まいですか

- 1 中央区 2 北区 3 東区 4 白石区 5 厚別区
6 豊平区 7 清田区 8 南区 9 西区 10 手稲区

F 4 あなたのご職業は(もっとも近いもの1つに○をつけてください。)

- 1 会社員 2 公務員 3 自営業 4 パート・アルバイト
5 主婦・主夫 6 学生 7 無職 8 その他

F 5 あなたの同居しているご家族は(あてはまるものにいくつでも○をつけてください。)

- 1 配偶者 2 乳幼児(0～2歳程度)
3 就学前児童(3～5歳程度) 4 小学生(6～12歳程度)
5 中学生(13～15歳程度) 6 高校生(16～18歳程度)
7 大学(院)・専門学校生 8 65歳以上の高齢者
9 上記「1」～「8」以外の方 10 いない

F 6 あなたの出生地は

- 1 札幌生まれ 2 札幌以外

F 7 あなたの札幌居住年数は

- 1 1年未満 2 1年以上～3年未満 3 3年以上～5年未満
4 5年以上～10年未満 5 10年以上～20年未満 6 20年以上～30年未満
7 30年以上

F 8 あなたは今の場所に何年ぐらい住んでいますか

- 1 1年未満 2 1年以上～3年未満 3 3年以上～5年未満
4 5年以上～10年未満 5 10年以上～20年未満 6 20年以上～30年未満
7 30年以上

調査は以上で終了です。長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。

記入されました市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らずに令和3年10月22日(金)までに、郵便ポストへ投函してください。